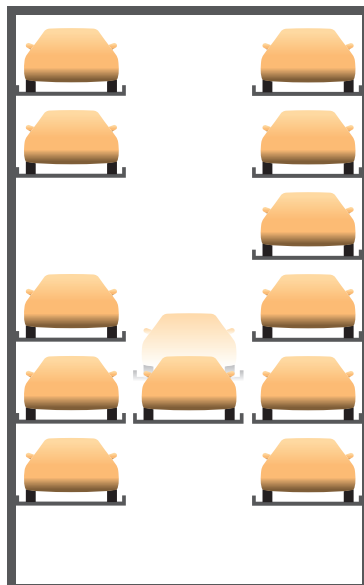




エレベータパーキング

機械式駐車装置

取扱説明書

IC No : P227114

操作盤 : LC・ICカード・リモコン

この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも必要な時に取り出せるよう大切に
保管してください。

IHI運搬機械株式会社

目次

1. はじめに	1
1.1 配布物一覧表	1
1.2 危険・警告・注意および記号について	2
1.3 本書対象者の定義	3
1.4 関連取扱説明書	4
2. パーキングの設備	5
2.1 パーキングの設備に関する安全重要項目	5
2.2 パーキング全体	7
2.2.1 全体レイアウト	8
2.3 パーキング乗込部	9
2.4 通路/退避場所	11
2.5 本体操作盤（運転操作ボタン・テンキー）	13
2.6 操作用リモコン	15
2.7 入庫指示灯	16
2.8 車誘導ミラー	17
2.9 車止め	18
2.10 光電センサー	19
2.11 パッシブセンサー	21
2.12 安全確認カメラ/監視モニター	22
2.13 非常停止ボタン	24
2.14 非常用扉	26
2.15 制御盤	27
2.16 出庫警報灯（オプション）	28
2.17 積層信号灯/リモコン受信アンテナ	29
2.18 入庫予約盤	30
2.19 出庫予約盤/出庫順表示ディスプレイ	31
2.20 外置きターンテーブル（オプション）	32
2.21 警告銘板について	34
2.21.1 警告銘板の位置	34

2. 21. 2	警告銘板の種類	36
3.	入庫の条件	39
3. 1	入庫車に関する安全重要項目	39
3. 1. 1	入庫可能な車の寸法・重量	39
3. 1. 2	車の付属物について	42
4.	運転操作方法	45
4. 1	パーキング運転操作時の安全重要項目	45
4. 2	本体操作盤のカギの管理と運転モードの説明	50
4. 2. 1	本体操作盤扉用カギ（オプション）	50
4. 2. 2	運転モード	50
4. 3	自動運転の操作（入庫）	51
4. 3. 1	入庫の概要	51
4. 3. 2	入庫手順（リモコン呼び操作）	52
4. 3. 3	入庫手順（カード呼び操作）	61
4. 4	自動運転の操作（出庫）	70
4. 4. 1	出庫の概要	70
4. 4. 2	出庫手順（カード呼び操作）	71
4. 5	入出庫予約取消操作	79
4. 5. 1	本体操作盤による予約取消操作	79
4. 5. 2	出庫予約盤による予約取消操作	81
4. 6	ターンテーブルの操作（オプション）	82
5.	点検・保守	83
5. 1	管理業務に関する設定	83
5. 1. 1	管理メニュー画面への切り替え	83
5. 1. 2	運転モード（月極モード／時間貸しモード）の設定	84
5. 1. 3	音量調整	86
5. 1. 4	ターンテーブルの作動確認	86
5. 2	日常の点検	87
5. 2. 1	運転方式の切り替え（自動 ⇒ 手動）	88

5.2.2	出入口扉の作動確認	91
5.2.3	日常の点検リスト	91
5.2.4	パーキングの点検	91
5.2.5	清掃	92
5.2.6	運転方式の切り替え（手動 ⇒ 自動）	93
5.3	定期保守	94
5.3.1	当社のメンテナンス体制および保守契約の概要	94
5.4	部品の交換周期	95
6.	災害時の対処	97
6.1	火災時の対処	97
6.2	地震時の対処	98
6.3	台風時の対処	99
7.	こんなときは	100
7.1	異常発生時の対処	100
7.1.1	異常発生画面に表示されるメッセージ	100
7.1.2	扉閉め忘れ時の対処方法（月極モード）	104
7.1.3	扉閉め忘れ時の対処方法（時間貸しモード）	108
7.2	よくある質問	113
8.	管理者の役割	115
8.1	管理者の役割	115
8.2	ICカード（管理者用、取扱者用）の管理	116
8.3	操作用リモコンの管理	117
9.	サービスネットワーク	118
9.1	サービスネットワーク	118

1. はじめに

この取扱説明書（以下「本書」）は、機械式駐車装置（以下「パーキング」）を安全にご使用いただくために、オーナー・管理者・取扱者を対象に使用方法および日常の点検について説明しています。

パーキングは正しく使用すれば事故が起きないように、安全に配慮して設計されています。

しかし、間違った使いかたをすると、けがや死亡、物損につながる危険性があります。

パーキングを安全にお使いいただくために、必ずご使用になる前に本書をよく読み内容を十分理解して正しくお使いください。

本書の記載内容を遵守しない場合に発生した事故に関しては、当社は責任を負いません。

1.1 配布物一覧表

取扱者	管理者（オーナー）
・ 取扱説明書 ・ 本体操作盤扉用カギ(オプション) ・ ICカード（取扱者用） ・ 操作用リモコン(取扱説明書含む)	・ 取扱説明書 ・ 「機械式駐車場の管理基準」パンフレット ・ 本体操作盤扉用カギ(オプション) ・ ICカード（管理者用） ・ 制御盤用カギ ・ 運転方式切り替えキー ・ 操作用リモコン(取扱説明書含む) ・ リモコンシリアルナンバーリスト

※別途、仕様によって非常用扉のカギ、消火設備用自手動運転切り替え用カギ、関連取扱説明書などがあります。

1.2 危険・警告・注意および記号について

■危険・警告・注意の意味

パーキングは、取扱者の安全を第一に考え、設計されています。しかしながら、システムの性質上、どうしても取り除くことができないリスクが存在します。本書では、それらのリスクのレベルを、「危険」、「警告」、「注意」の3段階に分けて表示しています。表示項目をよく読み十分に理解してから、パーキングの操作および日常の点検をおこなってください。

「危険」、「警告」、「注意」項目の表示は、リスクに関する結果の重大性の順（危険>警告>注意）で、その内容を以下に説明します。

危 険

「危険」項目は、パーキングの運転中に、人が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと考えられる場合について記載しています。

警 告

「警告」項目は、パーキングの運転中に、人が死亡または重傷を負う可能性がある場合について記載しています。

注 意

「注意」項目は、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こす可能性がある場合について記載しています。

■記号の意味

本書では、次のような記号を使用しています。

	おこなってはいけない「禁止」項目を示します。
	必ずおこなっていただく「強制」項目を示します。
	使用の際に参考となる情報です。

1.3 本書対象者の定義

本書は、パーキングに関与されるすべての方を対象に作成しておりますが、安全上、記載内容に応じ対象者の定義分けをおこなっています。

その対象区別を明記し、該当する対象者のみ記載されている内容をおこなうことが許されます。

シンボル	対象者	説明
	オーナー	パーキングの所有者です。 パーキングを適切に管理するために、管理者を任命し、教育する義務を有しています。管理者を任命しない場合は、オーナーが管理者を兼任し、適切な保守、管理をおこなってください。
	管理者	オーナーから依頼を受け、安全管理に関する最高責任者として、パーキングの保守、管理をおこなう方です。 メンテナンス会社へ定期的な保守作業を委託してください。管理者は取扱者を指定して、使用の許可を与えてください。また、取扱者に対して、本書を配布し、パーキングの取扱方法を十分に指導してください。
	取扱者	取扱者は、本体操作盤を使用して入出庫操作をおこなう方です。 取扱者は事前に本書をよく読み、管理者から取扱方法の指導を十分に受けて許可されたうえで、パーキングを使用してください。 取扱者は入出庫操作における責任者です。入出庫時にお連れの方や、第三者の安全確保・管理および物品の管理を責任もっておこなってください。

“取扱者”に定義される対象者は、マンション・テナントビル・月極駐車場・時間貸し駐車場の場合で異なりますので、下表を参照してください。

用 途	取扱者
マンション	使用を許可された者
テナントビル	使用を許可された者
月極駐車場	使用を許可された者
時間貸し駐車場	使用を許可された専任の者

本文中では以下の例のようにシンボルを用いて対象となる方を示します。

(例) オーナーと管理者のみが対象の内容。



1.4 関連取扱説明書



パーキングでは、本書のほかに以下の取扱説明書をお渡しする場合があります。
パーキングを安全かつ正しくご使用いただくために、以下の取扱説明書もあわせてお読みください。

- **消火設備用取扱説明書(管理者用)**
消火設備の取り扱いについて説明しています。
- **電気自動車充電設備取扱説明書**
電気自動車充電設備の取り扱いについて説明しています。

2.1 パーキングの設備に関する安全重要項目



 **危 險**

	■通路に関する危険項目 パーキング内の通路以外に立ち入ると、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 障害物または人がセンサーをさえぎらないところでは、センサーが検知できず、人身事故のリスクがあります。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 人が車内にいるとき、車の影にいるとき、検知範囲外にいるとき、またはじっとして動かないときは、検知することができないため、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 入出庫後はすみやかに退出してください。 ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 転落や機械の挟まれにより、人身事故のリスクがあります。 ・ パーキング内のはしごに登らないでください。 ▼「2.4 通路/退避場所」を参照してください。
	■本体操作盤に関する危険項目 取扱者がパーキングの作動時に本体操作盤から離れると、人身事故のリスクがあります。 ・ 非常事態が発生した際に素早く非常停止ボタンを押せるように、パーキング作動中は、本体操作盤から離れないでください。 ▼「2.5 本体操作盤(運転操作ボタン・テンキー)」を参照してください。
	■監視モニターに関する危険項目 閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。 ・ 監視モニターに映像が映らないときは、パーキングの使用を中止し管理者にご連絡ください。
	■非常用扉に関する危険項目 避難時以外に非常用扉を利用すると、人身事故のリスクがあります。 ・ 非常用扉は、避難時以外使用しないでください。 ・ 非常用扉からは、パーキング内に入らないでください。 ▼「2.14 非常用扉」を参照してください。

⚠ 危 険

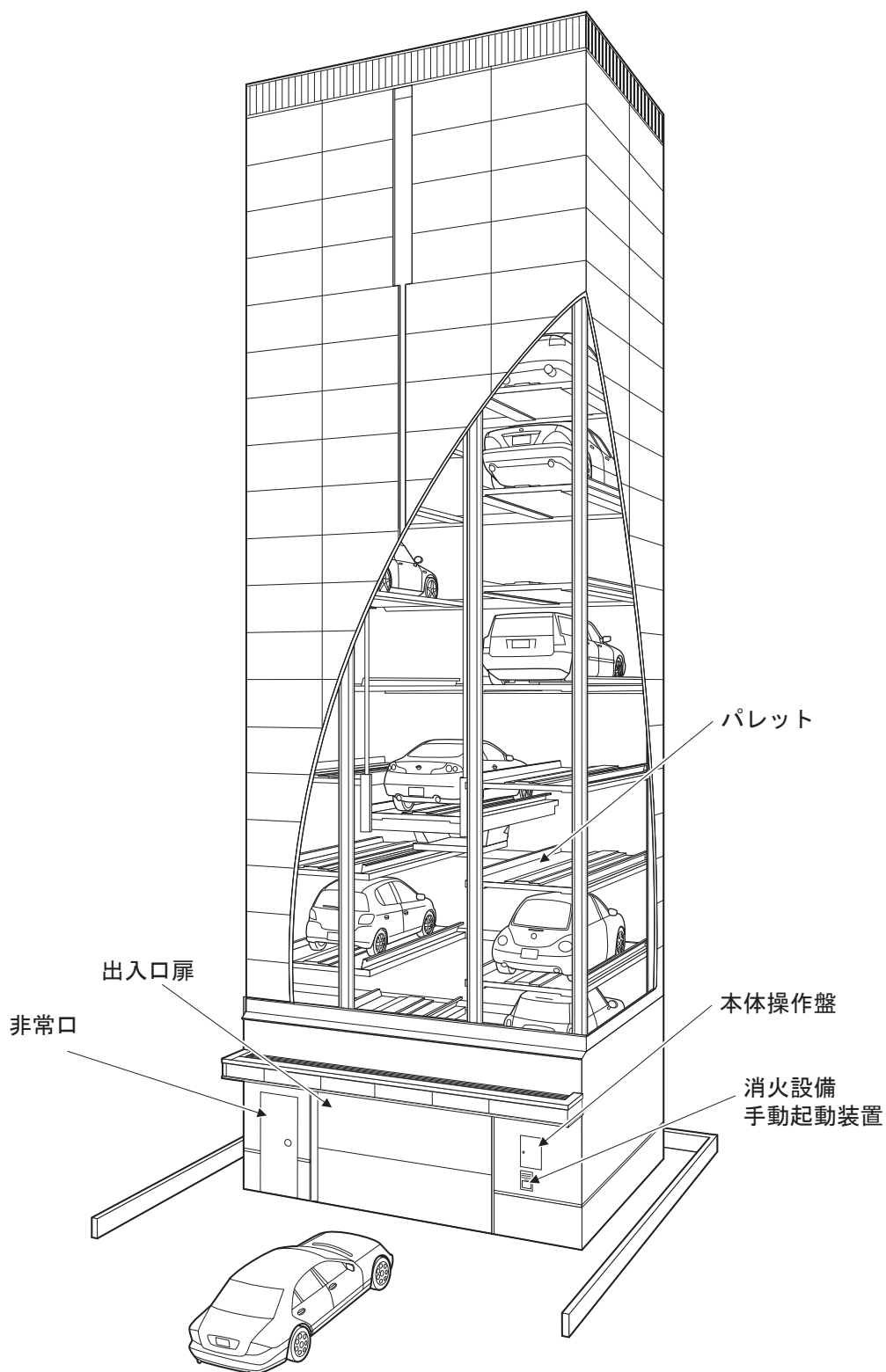
	■非常用扉に関する危険項目 パーキング内へ非常用扉から入ると、人身事故のリスクがあります。 ・管理者は、非常用扉の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。 ・取扱者は、非常用扉を利用した場合は、管理者にご連絡ください。 ・管理者がやむを得ず非常用扉から入る場合は、内部の安全を確認したうえで、入ってください。 ▼「2.14 非常用扉」を参照してください。
	■制御盤に関する危険項目 内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。 ・制御盤は、メンテナンス会社立ち合いのもと以外は、開けないでください。 ▼「2.15 制御盤」を参照してください。
	■火災に関する危険項目 火災のおそれがあります。 ・パーキング内は火気厳禁です。タバコの火などは入庫前に消してください。 ・パーキング内へ危険物は持ち込まないでください。

⚠ 警 告

	■通路に関する警告項目 足元の段差、隙間、センサーポールなどによる転倒のリスクがあります。 ・通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。 ▼「2.4 通路/退避場所」を参照してください。
	■警告銘板に関する警告項目 警告銘板が読みにくいと、けがや事故につながるおそれがあります。 ・銘板がはがれたり、汚損している場合は、管理者にご連絡ください。 ▼「2.21 警告銘板について」を参照してください。
	■警告銘板に関する警告項目 警告銘板の記載内容を守らないと、けがや事故につながるおそれがあります。 ・取扱者は、事前にパーキングに貼り付けてある警告銘板の位置を確認し、その内容をよく読み十分理解してから操作をおこなってください。 ▼「2.21 警告銘板について」を参照してください。

2.2 パーキング全体

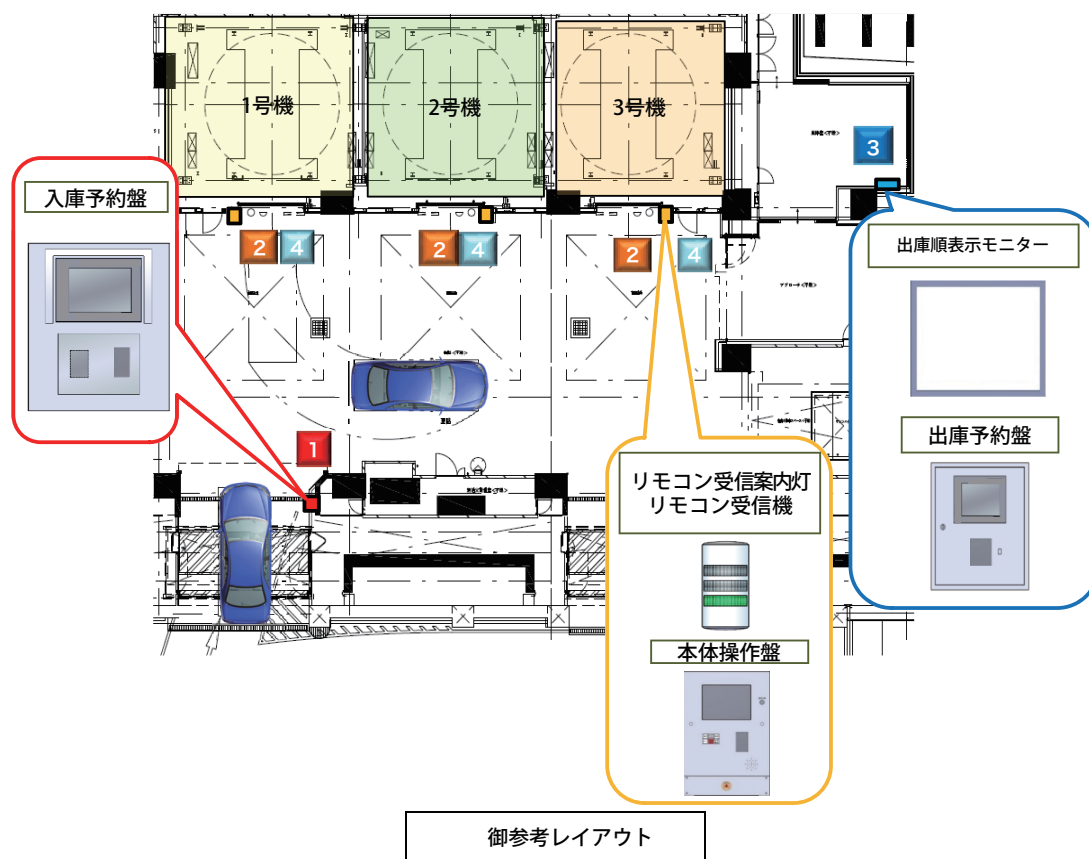
		
オーナー	管理者	取扱者



※上図は、実際と異なる場合があります。

2.2.1 全体レイアウト

パーキングのレイアウトおよび、各部名称を以下に記載します。



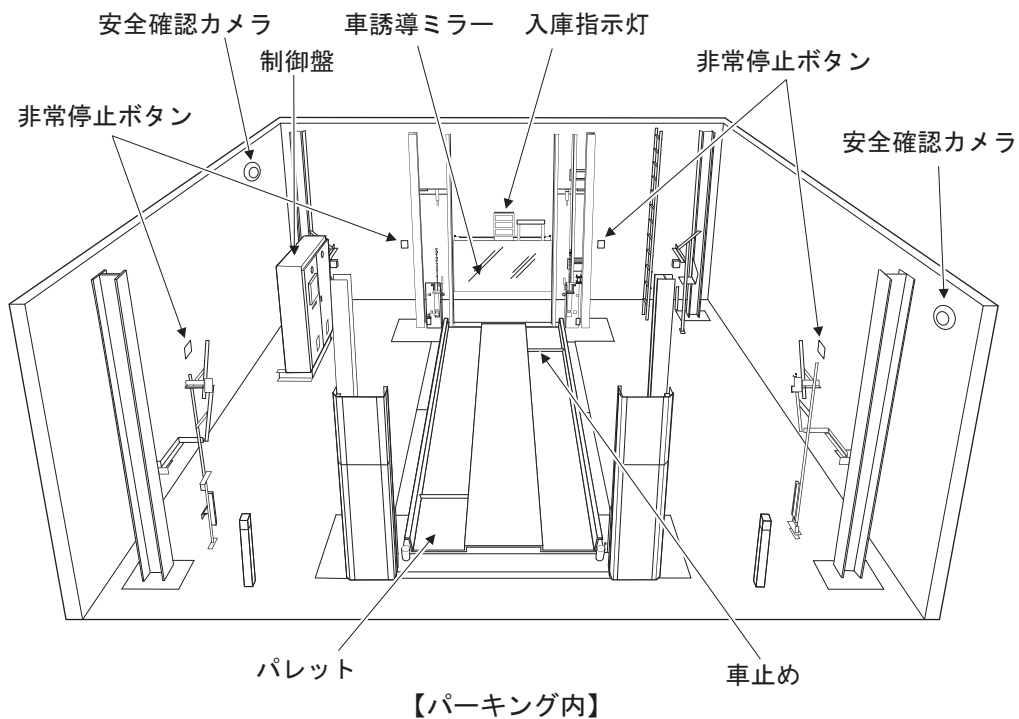
【全体レイアウト】

※上図は、実際と異なる場合があります。

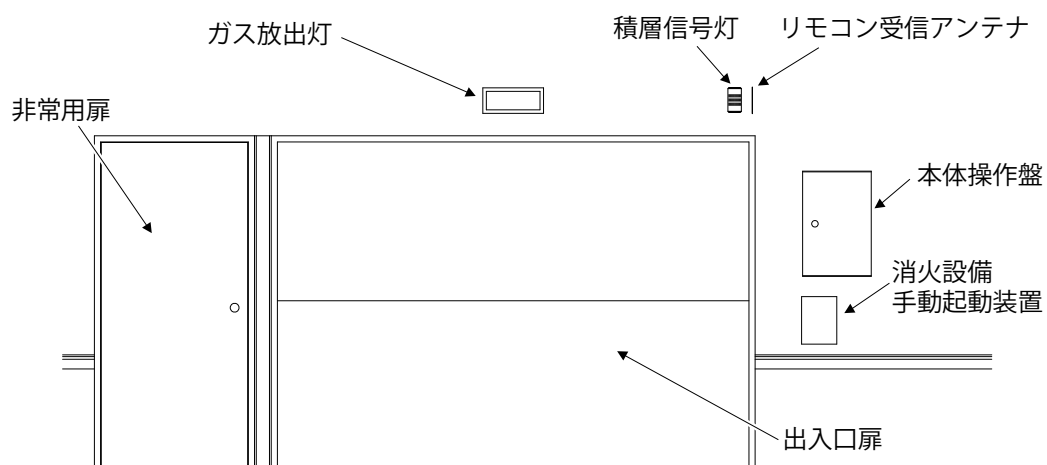
2.3 パーキング乗込部

パーキング乗込部の各部名称を以下に記載します。

O	M	U
オーナー	管理者	取扱者



※上図は、実際と異なる場合があります。



【パーキング正面】

※上図は、実際と異なる場合があります。



警告



出入口扉に手や指を挟むおそれがあります。

- ・出入口扉に触らないでください。

パーキング内に物を置くと、障害物となり、けがや事故につながるおそれがあります。

- ・パーキング内に物を置かないでください。

出入口扉に挟まれる・ぶつかるなど、けがや事故につながるおそれがあります。

- ・出入口には、立ち止まらないでください。

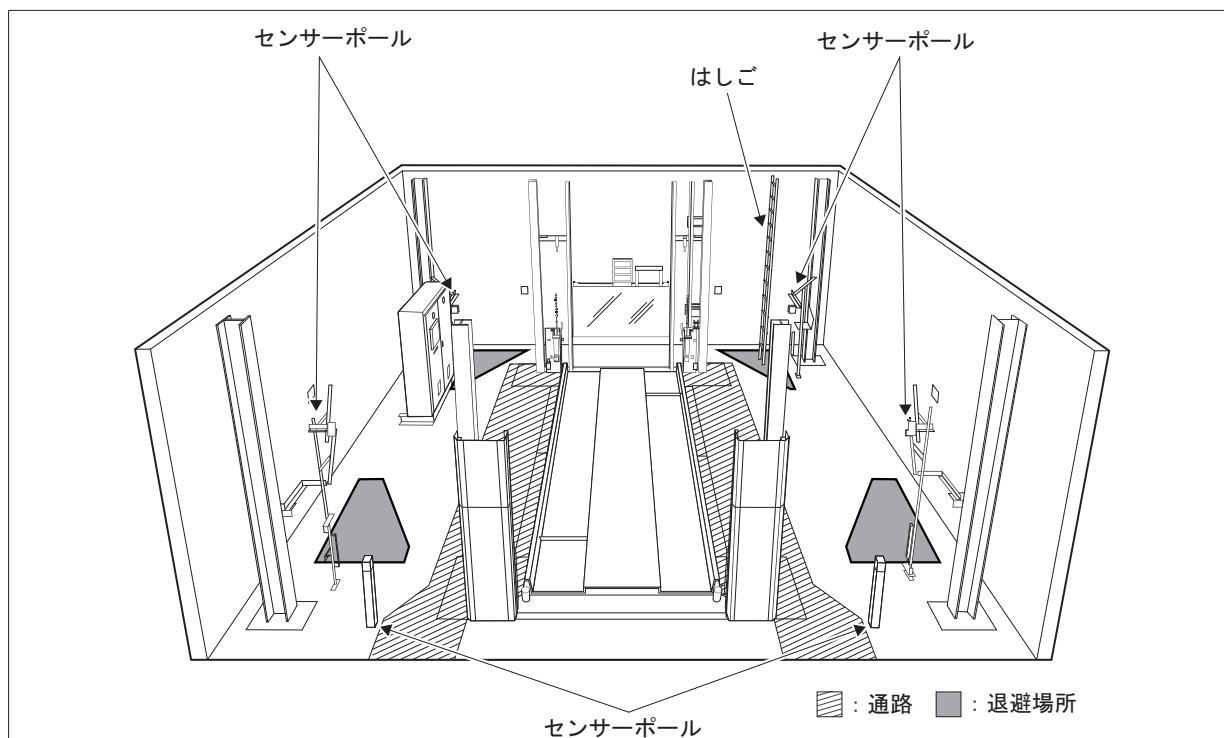
出入口扉の開閉や消火設備の作動に支障をきたすおそれがあります。

- ・出入口扉付近に物を置かないでください。

2.4 通路/退避場所

		
オーナー	管理者	取扱者

パーキング内の通路、退避場所は、おおむね以下の範囲となります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

 危険

閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・ 通常の入出庫時は、通路以外の場所に立ち入らないでください。

車内にいる場合

- ・ 万が一、パーキング内に閉じ込められた場合は、車外に出ずに車内に留まり、クラクションを鳴らしたり、携帯電話などで外部に連絡してください。

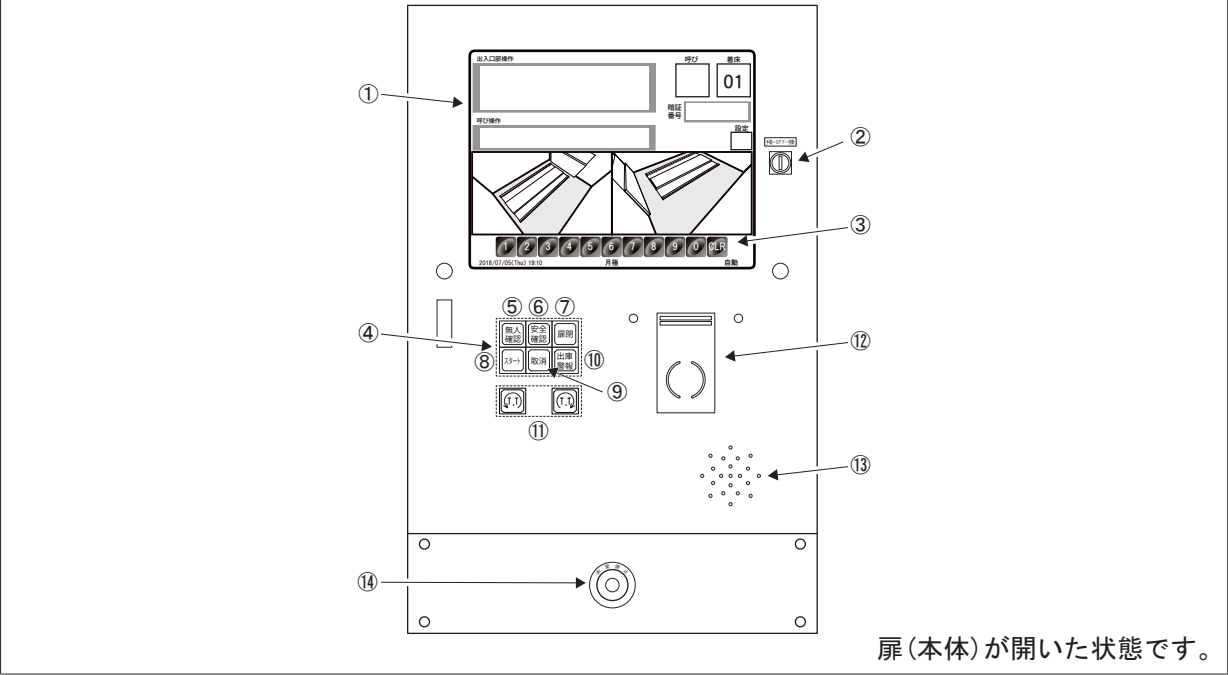
車外にいる場合

- ・ パーキング内に閉じ込められた場合は、パーキングが作動すると大変危険です。すみやかに退避場所に移動し、非常停止ボタンを押してください。その後、携帯電話などで外部に連絡してください。
- ・ 非常用扉の近くにいる場合は、可能ならばパーキング内の非常用扉から退避してください。

2.5 本体操作盤（運転操作ボタン・テンキー）



パーキングの主要な操作は、本体操作盤の運転操作ボタン・テンキーにておこないます。



扉（本体）が開いた状態です。

※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概要
①	画面	各種画面を表示します。初期画面には、運転状態・呼び番号・着床番号や操作案内が表示されます。
②	運転方式切り替えキー 	パーキングの運転方式（自動、手動）を切り替えます。 パーキングを使用しない場合は、OFFにします。
③		暗証番号、パレット番号を入力するときに押します。 間違えて押したときは[CLR]を押し、再入力します。 (本体操作盤が暗証方式、パレット番号方式の場合に使用します。)
④	運転操作ボタン	パーキングの運転操作をするときに押します。

2. パーキングの設備

2.5 本体操作盤（運転操作ボタン・テンキー）

No.	名 称	概要
⑤		出入口扉を閉める際にパーキング内の無人を確認し、押します。
⑥		扉を閉める際、および場合によりパーキングの運転を始める前にパーキング内の安全を確認し押します。
⑦		出入口扉を閉めるときに押します。
⑧		パーキングの自動運転を開始するときに押します。
⑨		異常を解除するときに押します。 操作の取消をするときに押します。
⑩		出庫警報灯を作動または停止させるときに押します。 (オプション)
⑪	 	ターンテーブルを左、または右に旋回するときに押します。 (オプション)
⑫	カードリーダー	ICカードをかざし、データを読み取る装置です。 (本体操作盤がICカード方式の場合に使用します。)
⑬	スピーカー	操作ガイドをアナウンスします。
⑭	非常停止ボタン	非常事態が発生したとき、パーキングの運転を緊急停止させるときに押します。非常停止ボタンを押した際は、すみやかに管理者に連絡してください。 ▼「2.12 非常停止ボタン」を参照してください。



警 告



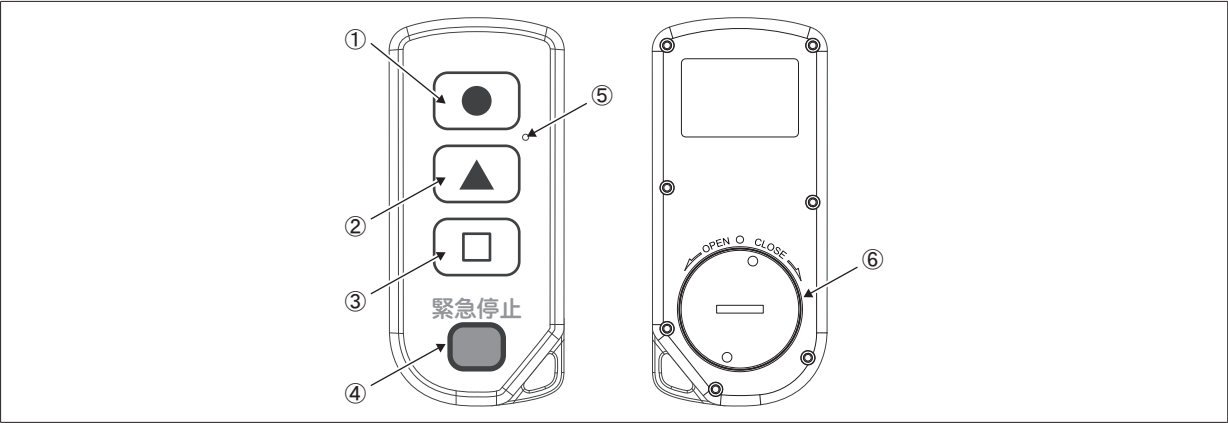
けがや事故につながるおそれがあります。

- ・ 本体操作盤を操作しないときは、本体操作盤の扉を閉めてください。
- ・ 運転操作ボタンの文字が読みにくい場合は、操作はおこなわず、すみやかに管理者に連絡してください。

2.6 操作用リモコン



リモコンにより入庫時、所定のパレットを呼び出すことができます。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	●予約ボタン	パーキングの入庫呼びをかけるときに押します。
②	▲予約確定/扉開認証ボタン	取扱者の認証をおこなうときに押します。
③	□シャッターボタン	予備
④	■緊急停止ボタン	非常事態が発生した際に、パーキングの運転を緊急停止させるときに押します。
⑤	動作LED	ボタン操作をおこなうと、点灯します。
⑥	電池フタ	電池を交換するときに開けてください。 使用電池 [CR2032] 1個

⚠ 危 険

パーキングの誤作動のリスクがあります。

- ・パーキング内にいる時は、操作用リモコンの非常停止ボタンは押さないでください。
- ・パーキング内にリモコン受信アンテナがないため、装置が停止しないことがあります。
- ・非常事態が発生した時は、パーキング内に設置の非常停止ボタンを押してください。

▼詳細は、「2.3 パーキング乗込み部」「2.13 非常停止ボタン」を参照してください。

リモコンは必ずリモコン受信アンテナに向けて操作してください。

リモコンボタン操作は、「ピッ」と音が鳴り、⑤動作LED（赤）が点灯するまで押してください。

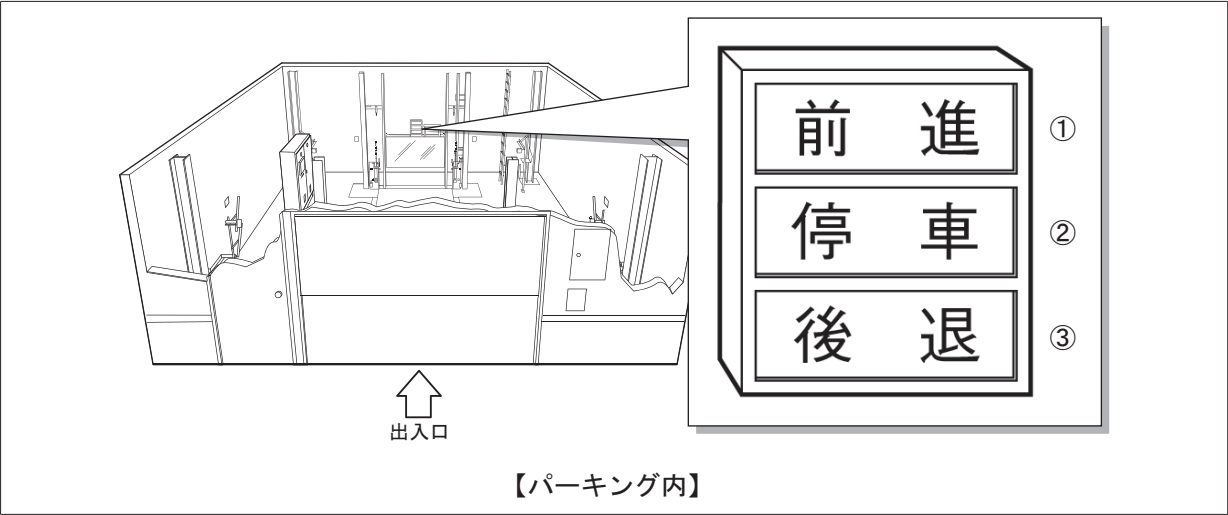
リモコンの電池量が少なくなると、操作前に⑤動作LEDが点滅し、ブザーが断続的に鳴ります。お早めに電池交換をしてください。

リモコンを使用する前に必ず同封の送信機取扱説明書をお読みください。

2.7 入庫指示灯



車をパレット内に誘導するための指示を表示します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	前進	車がパレットへ進入可能なとき点灯します。
②	停車	車がパレット内におさまったとき点灯します。「前進」ランプは消灯します。
③	後退	車がパレット内より前に行きすぎたとき「停車」ランプが消灯し、「後退」ランプが点滅します。「停車」ランプが点灯するまで、後退してください。定位置で「後退」ランプが消灯し、「停車」ランプが点灯します。また車高が入庫可能な高さをオーバーしたときなど、一旦車をパーキングの外へ出さなければならないときも点滅します。

注 意



パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。
・ 出入口扉が開いて、「前進」ランプが点灯していないときは、パレットへ進入しないで管理者へ連絡してください。

2.8 車誘導ミラー

O

オーナー

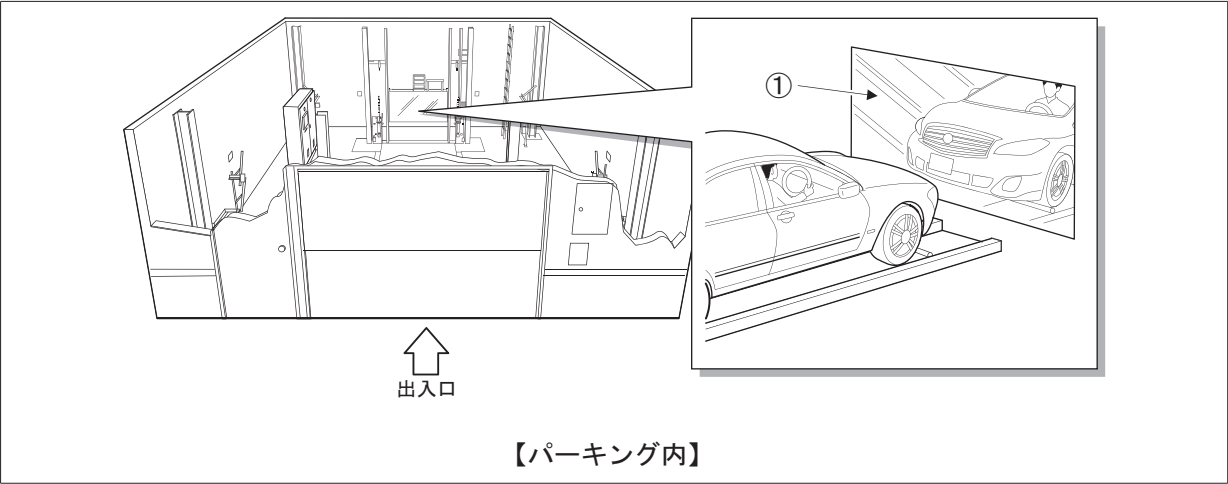
M

管理者

U

取扱者

パーキング内正面に鏡が設置されています。



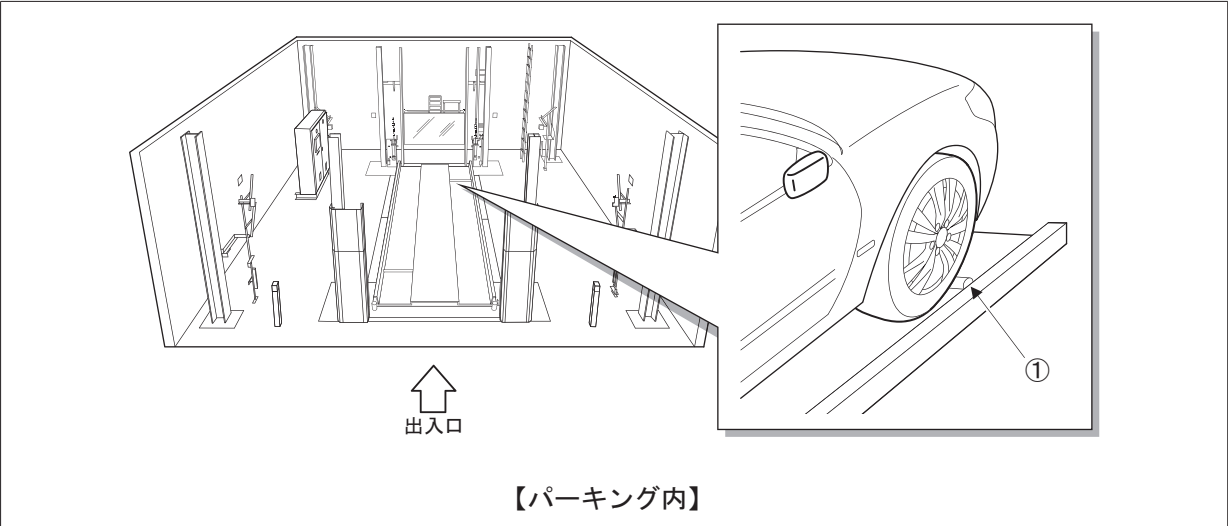
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	車誘導ミラー	車の進入状態を確認するための鏡です。

2.9 車止め

		
オーナー	管理者	取扱者

パレットの右前輪の前部に車止めがあります。



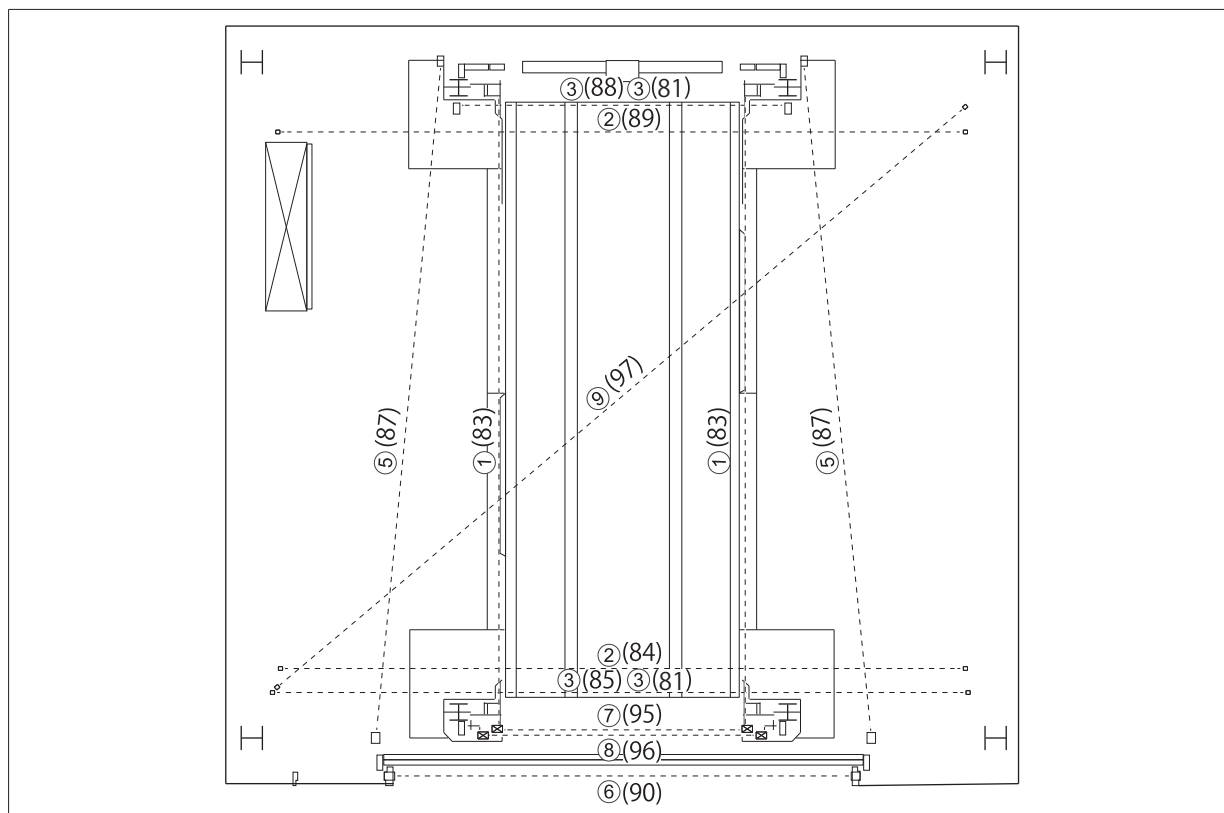
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	車止め	入庫時の停車位置の目安です。

2.10 光電センサー



パレット内の車の有無、パレットからの車のはみ出しおよびパーキング内の障害物または人を検知するためのセンサーです。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	83センサー	車の左右のはみ出し、障害物を検知します。
②	84, 89センサー	車の前後のすみ切り部のはみ出し、障害物を検知します。すみ切り部の位置については▼「3.1.1 入庫可能な車の寸法・重量」の図を参照してください。
③	81, 85, 88センサー	車の前後のはみ出しを検知します。
④	86センサー	パレット内の車の有無を検知します。
⑤	87センサー	障害物を検知します。
⑥	90センサー	障害物を検知します。出入口扉の閉作動中に検知すると、扉が停止し、開作動します。
⑦	95センサー	入庫可能な高さを越えているアンテナを検知します。
⑧	96センサー	入庫可能な高さを越えている車の進入を検知します。
⑨	97センサー	入庫車の高さを確認します。



危険



障害物または人がセンサーをさえぎらないところでは、センサーが検知することができないため、人身事故のリスクがあります。

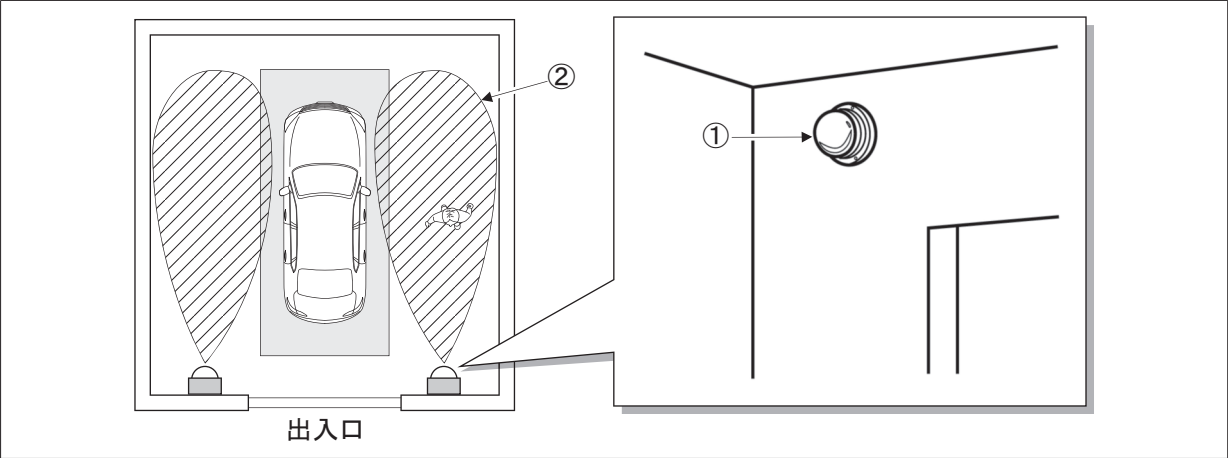
- ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。

▼「2.4 通路/退避場所」を参照してください。

2.11 パッシブセンサー



入出庫中、パーキング内で動いている人を検知するセンサーです。場所によっては検知できない場合があります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	パッシブセンサー	動いている人を検知するセンサーです。 周辺温度と対象物（人体含む）の温度変化を検知し信号を出しますので、周辺温度と対象物の差がなくなると検知できない場合があります。
②	検知範囲	パッシブセンサーのおおよその検知範囲です。

	パッシブセンサーが動いている人などを検知したときは、パーキングは運転できません。
--	--

危険

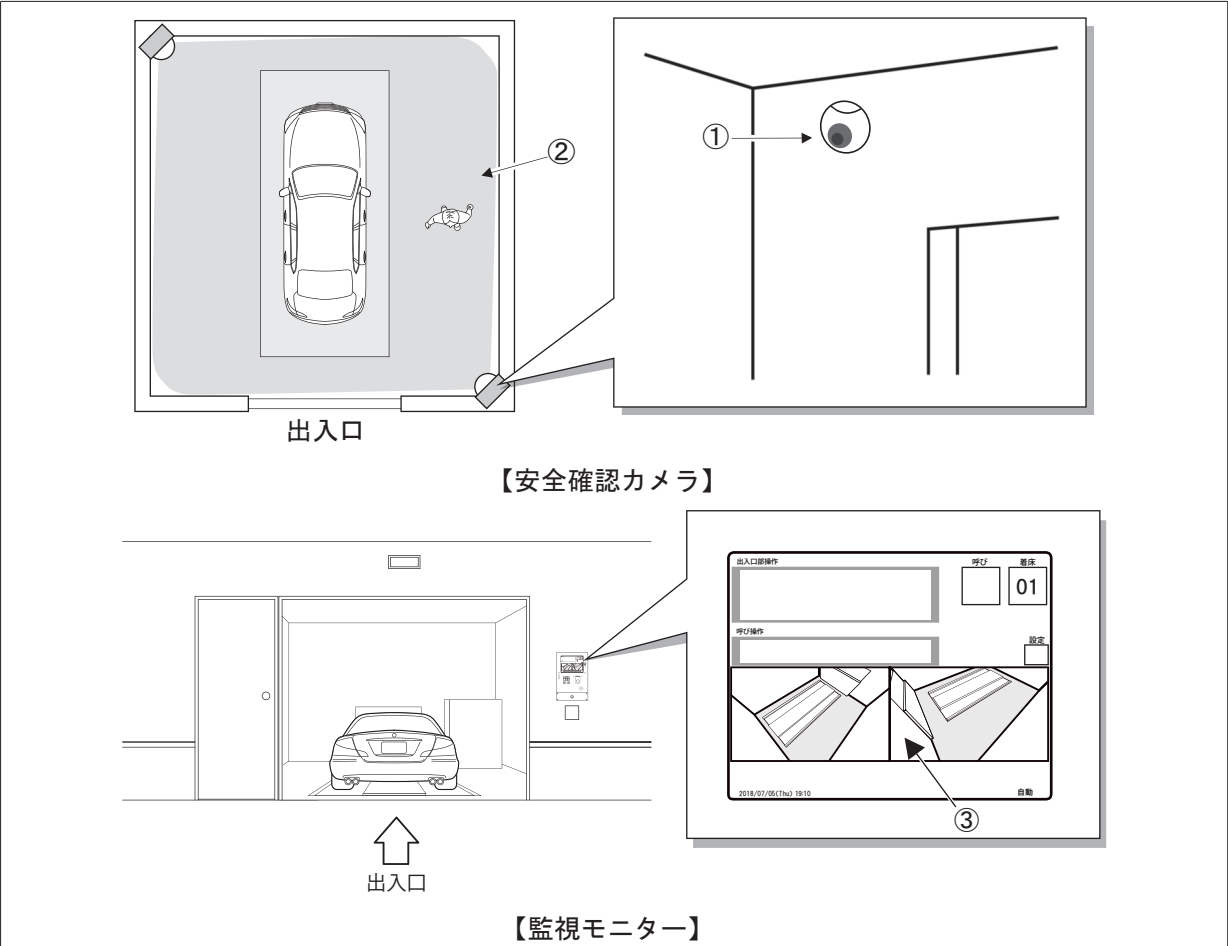
人が車内にいるとき、車の影にいるとき、検知範囲外にいるとき、またはじっとして動かないときは、検知することができないため、閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・ 入出庫後はすみやかに退出してください。
- ・ 通常の入出庫時は通路以外の場所に立ち入らないでください。

2.12 安全確認カメラ/監視モニター



パーキング内の無人を確認するカメラと乗降領域を表示するモニターです。



※上図は、実際と異なる場合があります。

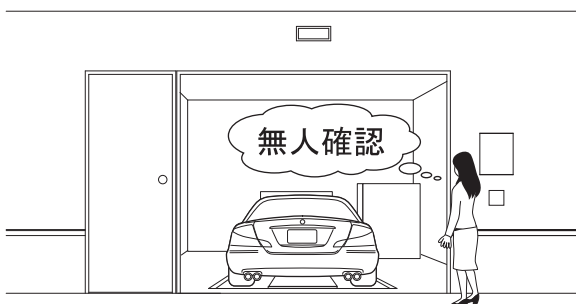
No.	名 称	概 要
①	安全確認カメラ	パーキング内の無人を確認するカメラです。
②	カメラの監視範囲	カメラのおおよその監視範囲です。
③	監視モニター	安全確認カメラで映したパーキング内の映像を表示します。

危険

■パーキング出入口扉を閉めるときの危険項目

閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・ 入出庫完了後、出入口扉を閉めるときは、パーキング内に人がいないことを目視および監視モニターにて確認してください。
- ・ 監視モニターに映像が映らないときは、パーキングの使用を中止し管理者にご連絡ください。



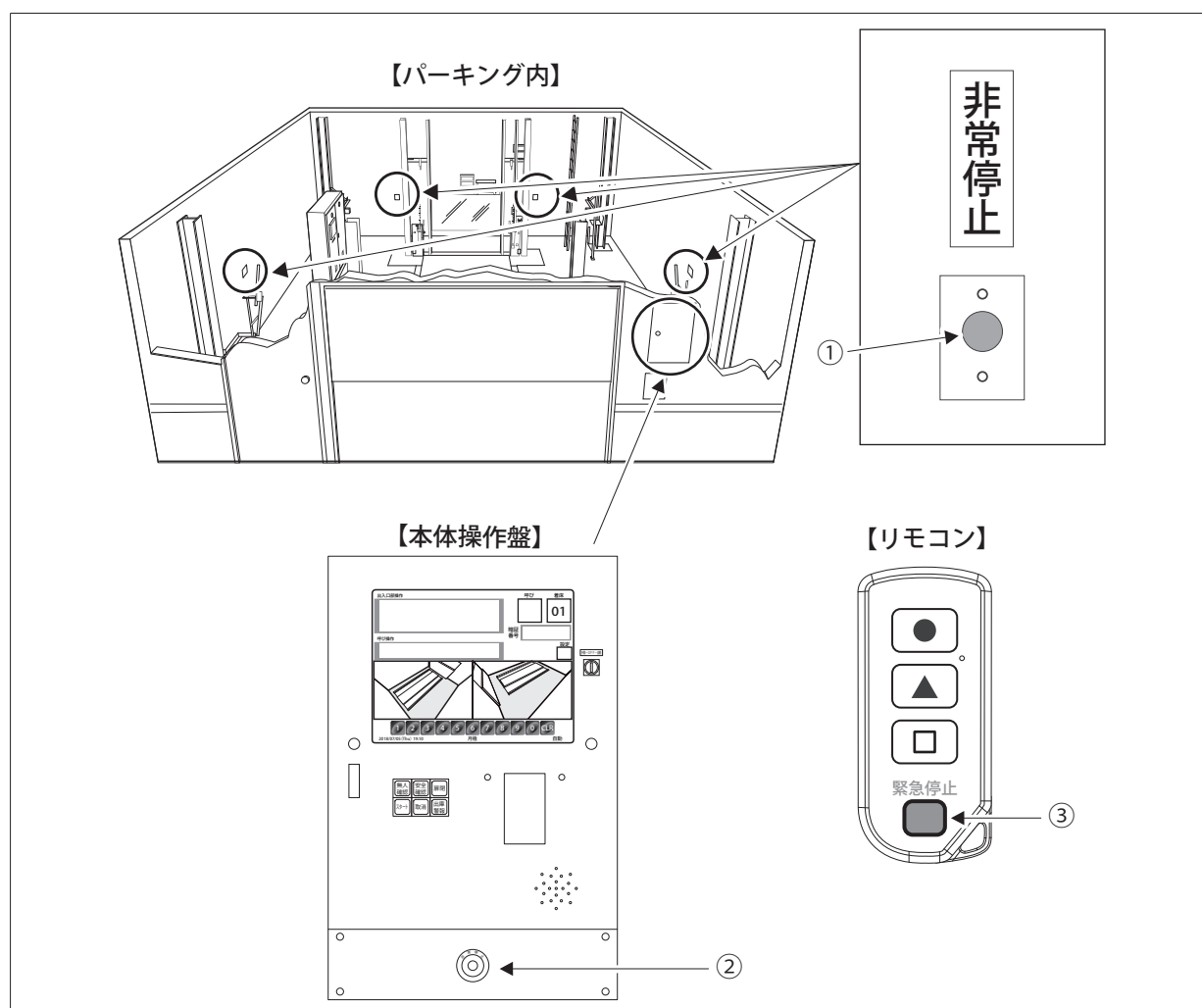
2.13 非常停止ボタン



非常事態が発生した際に、パーキングの運転を緊急停止させるための押ボタンです。

赤色のボタンで、本体停止ボタンおよびパーキング内の退避場所または、通路付近に設置されています。

パーキングの非常停止ボタンは、消火設備とは連動していないため、消火ガスの放出を止めることはできません。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	パーキング内 非常停止ボタン	パーキングで非常事態が発生したときに押します。 ▼詳細は、「4.1 パーキング運転操作時の安全重要項目」を参照してください。
②	本体操作盤 非常停止ボタン	
③	リモコン 緊急停止ボタン	

注 意



非常停止ボタンを押すと、パーキングが使用できなくなり、復旧に時間がかかるおそれがあります。

- ・ 非常事態以外は、非常停止ボタンを押さないでください。
- ・ 非常停止ボタンを押した場合は、すみやかに管理者に連絡してください。



パーキング内、本体操作盤の非常停止ボタンを押す際は、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

リモコンの非常停止ボタンを押す際は、リモコンをリモコン受信アンテナに向けて、動作LEDが点灯するまで押してください。

パーキング内ではリモコンの非常停止ボタンは機能しない場合がありますので、パーキング内の非常停止ボタンを押してください。

2.14 非常用扉

O

オーナー

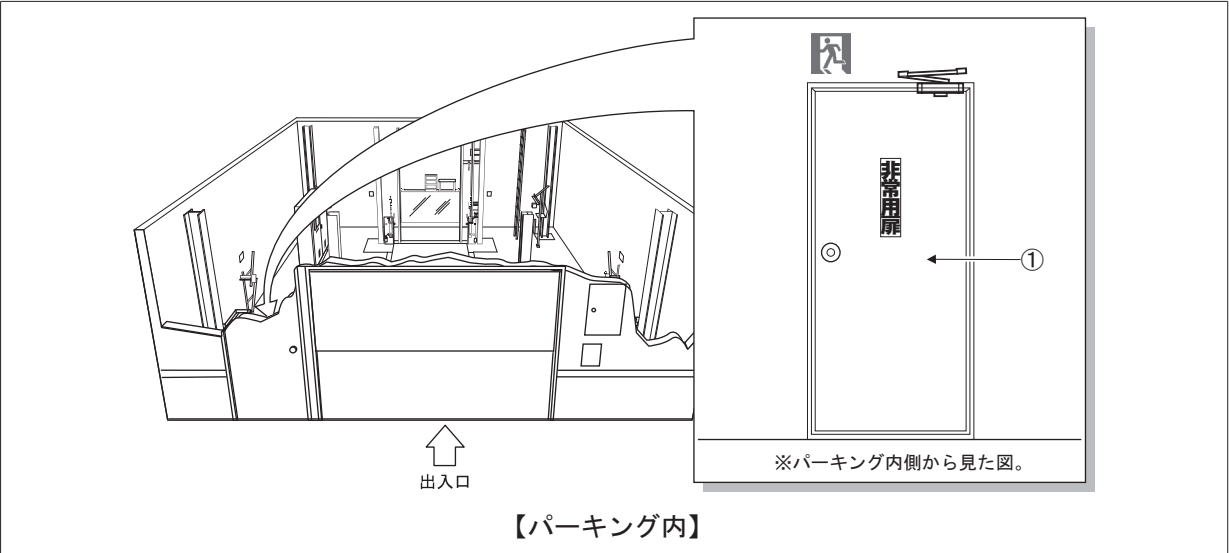
M

管理者

U

取扱者

パーキングには、避難用の非常用扉があります。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	非常用扉	パーキング内に閉じ込められたときの避難口です。

⚠

危険

🚫

避難時以外に非常用扉を利用すると、人身事故のリスクがあります。
・非常用扉は、避難時以外使用しないでください。非常用扉を利用した場合は、すみやかに管理者に連絡してください。

!

!

パーキング内へ非常用扉から入ると、人身事故のリスクがあります。
・管理者は、非常用扉の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。

注意

🚫

非常用扉を開けると、パーキングが使用できなくなり、復旧に時間がかかるおそれがあります。
・非常事態以外は、非常用扉を使用しないでください。
・非常用扉を使用した場合は、すみやかに管理者に連絡してください。

26

2.15 制御盤

O

オーナー

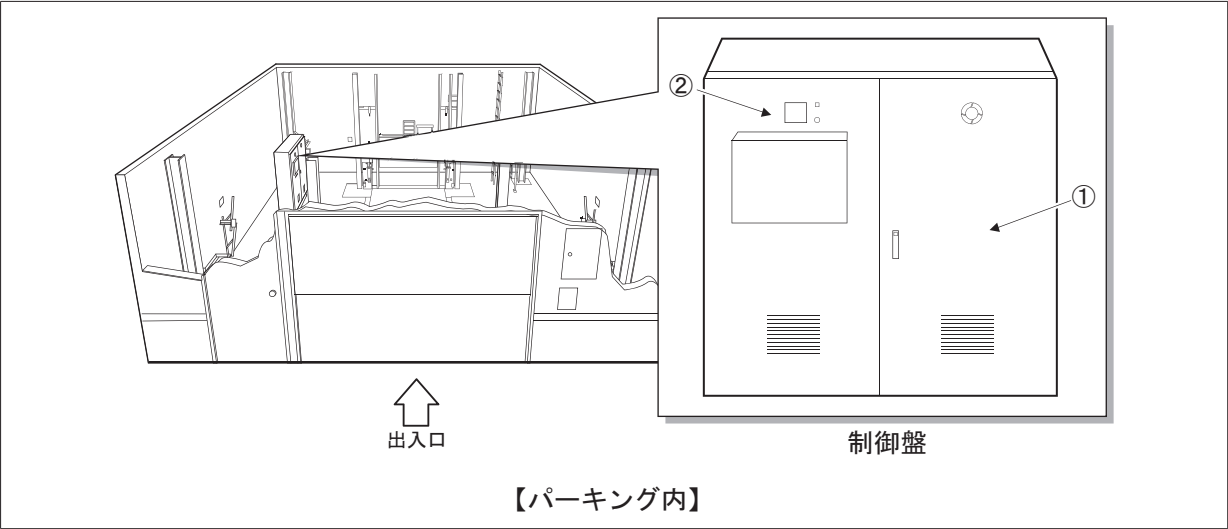
M

管理者

U

取扱者

パーキングの電気関連機器がおさめられています。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	制御盤	電気関連機器がおさめられています。
②	スピーカー	入庫指示灯の停車が点灯すると、取扱者が実施すべき内容をアナウンスします。

危険

内部に高電圧部分があり、感電するリスクがあります。
・管理者は、制御盤の施錠を確認し、カギを適切に管理してください。

2.16 出庫警報灯（オプション）

O

オーナー

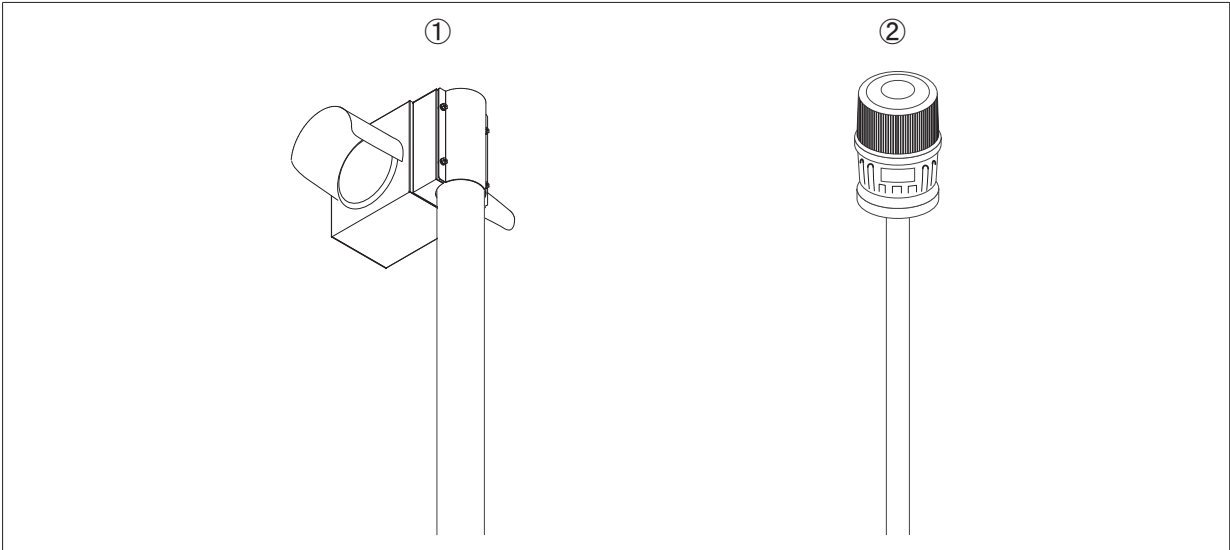
M

管理者

U

取扱者

駐車場から道路に出る場所などに設置されています。
通行人に駐車場から出る車があることを知らせます。
また、管理者、取扱者へパーキングの満車状態などを知らせます。



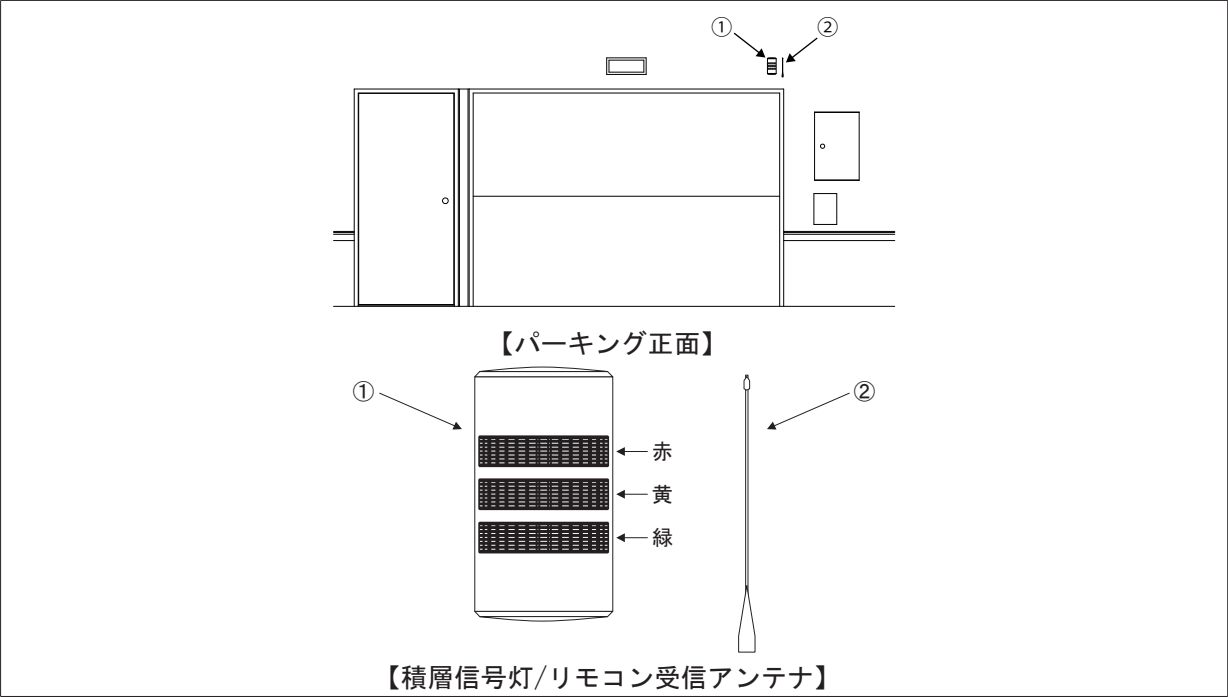
※上図は、出庫警報灯のうち、代表的な2つの形状を示しております。
実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要	
①	赤／青ランプ	赤ランプ点灯	: 満車です。
		赤ランプ点灯＋ブザー	: パーキング内から車が出庫します。 一定時間後、消灯し、ブザーが鳴り止みます。
		青ランプ点灯	: 利用可能です。
②	回転灯	点灯＋ブザー	: パーキング内から車が出庫します。 一定時間後、消灯し、ブザーが鳴り止みます。

2.17 積層信号灯/リモコン受信アンテナ



操作用リモコンにて操作をおこなうと、パーキングの運転状態を赤色、黄色、緑色で表示します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	積層信号灯	パーキングの運転状態を表示します。 表示器内、左端の色表示 赤点灯 : 機械故障中、出庫運転中。 緑点滅 : 「▲認証」ボタン押し待ち。 緑点灯 : 「▲認証」ボタン押し後。(入庫準備完了まで)
②	リモコン受信アンテナ	リモコンの信号を受信します。

2.18 入庫予約盤

O

オーナー

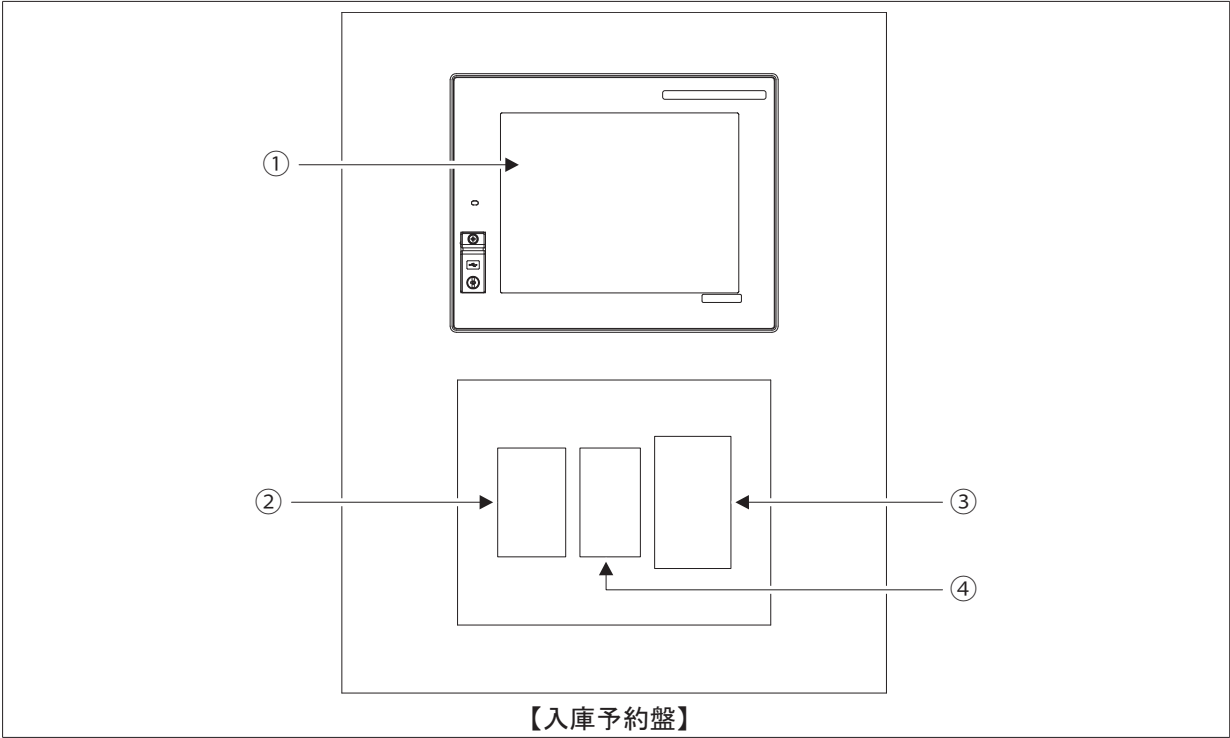
M

管理者

U

取扱者

ICカードをICカードリーダーにかざすことで、入庫予約操作をおこなうことができます。



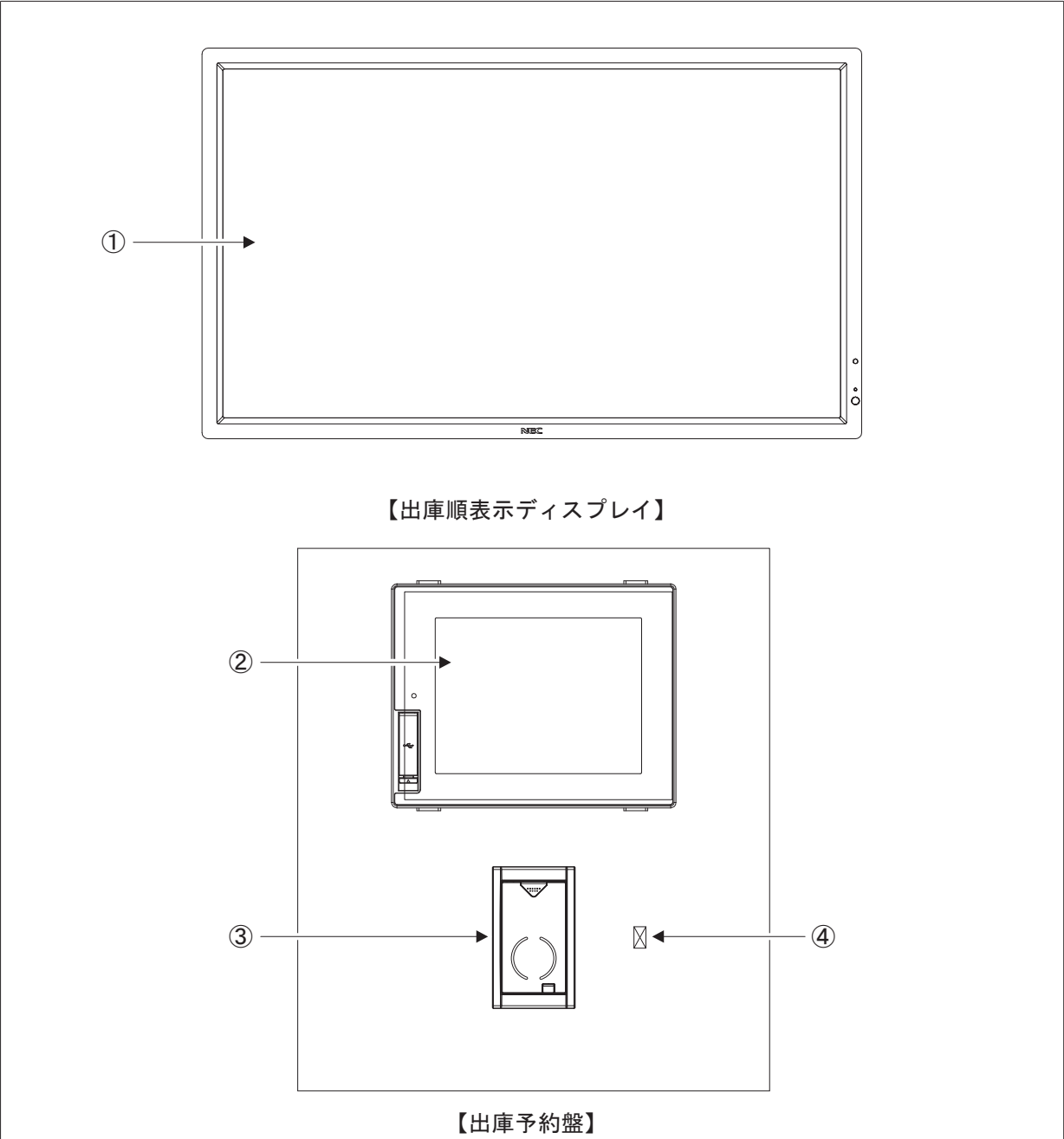
※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	ディスプレイ	入庫予約状態、動作案内を表示します。
②	物体検知センサー	物体を検知すると、ディスプレイを立ち上げます。
③	ICカードリーダー	入庫予約をおこなうときに、ICカードをかざします。
④	リモコン受信アンテナ	リモコンの信号を受信します。

2.19 出庫予約盤/出庫順表示ディスプレイ



出庫予約操作をおこなうときに使用します。



※上図は、実際と異なる場合があります。

No.	名 称	概 要
①	出庫順表示ディスプレイ	予約状況を表示します。
②	ディスプレイ	予約状況、運転状態、操作案内を表示します。
③	ICカードリーダー	出庫予約をおこなうときにICカードをかざします。
④	人感センサー	人を検知して、出庫予約盤の画面を立ち上げます。

2.20 外置きターンテーブル（オプション）

O

オーナー

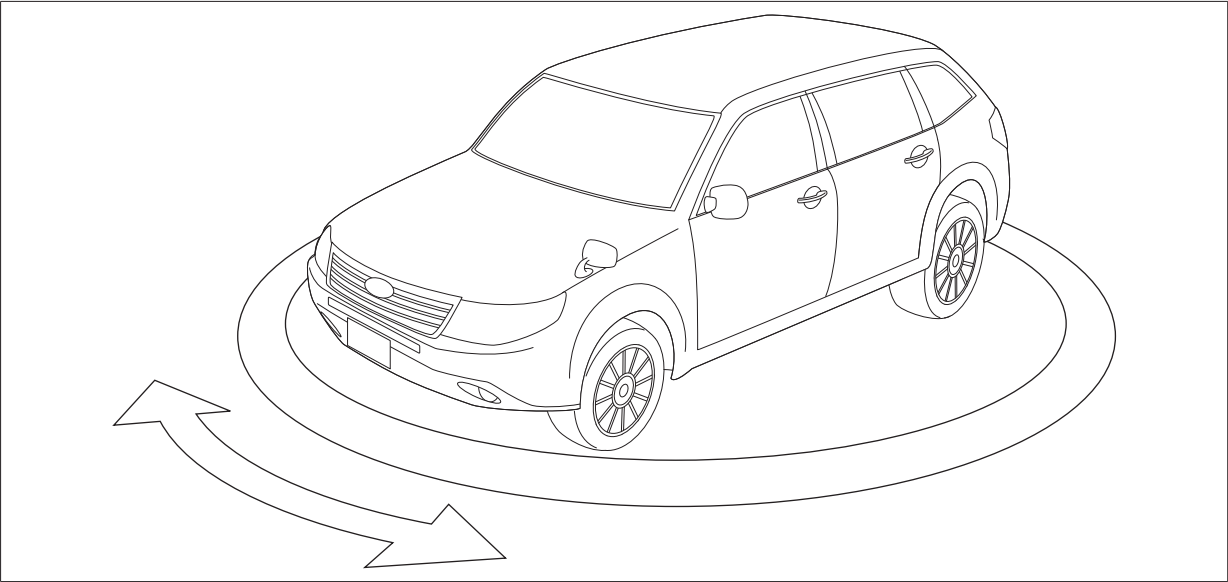
M

管理者

U

取扱者

車を旋回させる装置です。



※上図は、実際と異なる場合があります。

ターンテーブルを操作するときに使用します。

③ ←

緊急停止

電源

① → ← ②

【ターンテーブル操作盤】

No.	名 称	概要
①		ボタンを押している間、左へ旋回します。
②		ボタンを押している間、右へ旋回します。
③		ターンテーブルを緊急停止します。

**警 告**

ターンテーブル回転時に車と接触するおそれがあります。

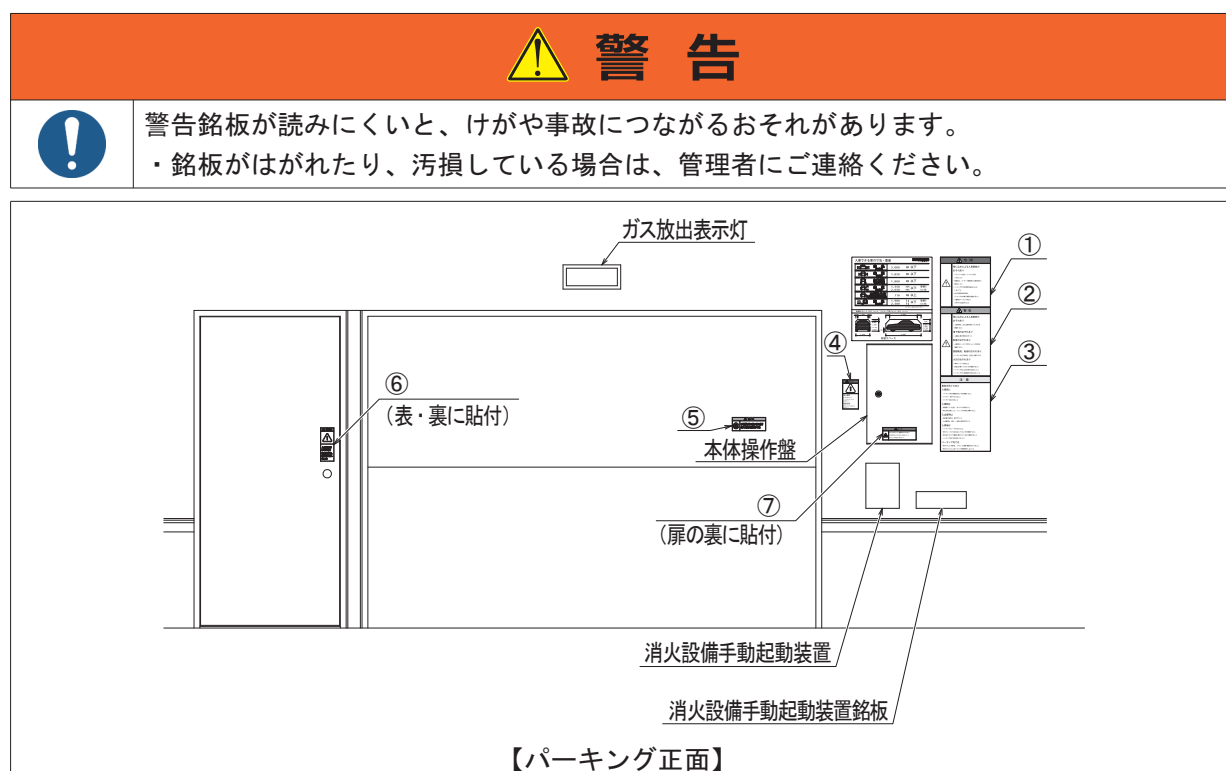
- ・ 旋回中はターンテーブルから離れてください。
- ・ ターンテーブル上では転倒するおそれがあります。
- ・ ターンテーブル上では、足元に注意してください。

2.21 警告銘板について



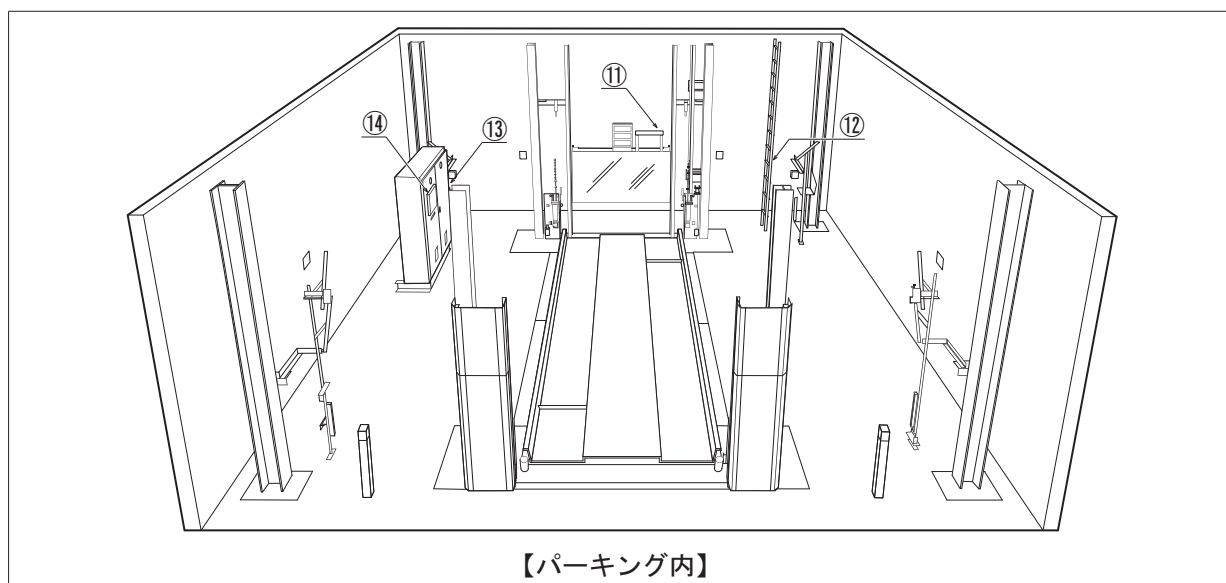
パーキングの警告銘板には、潜在的なリスクおよび対処策が記載されています。
警告銘板の記載内容が守られない場合に起こった事故に関しては、当社は責任を負いません。

2.21.1 警告銘板の位置



※上図は、実際と異なる場合があります。

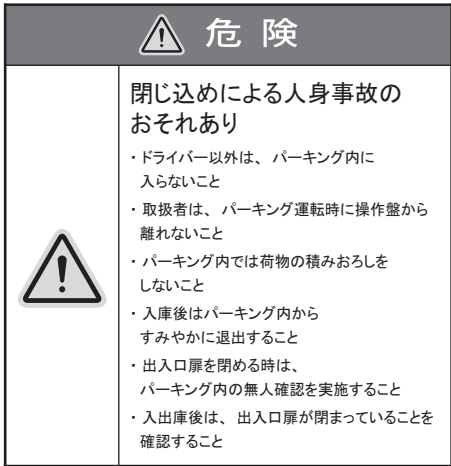
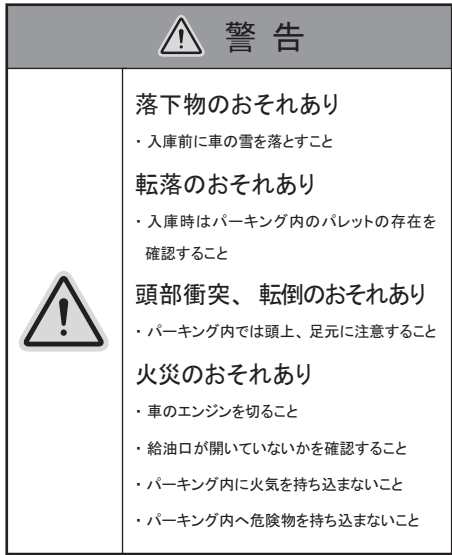
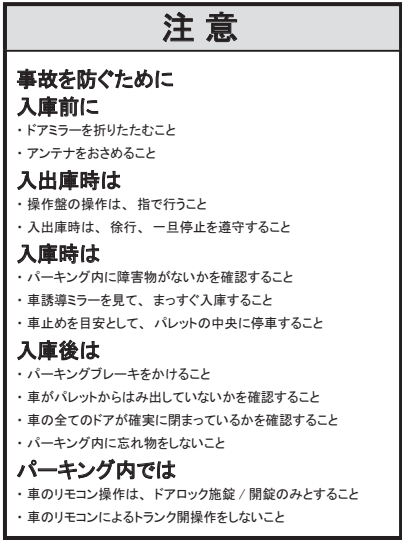
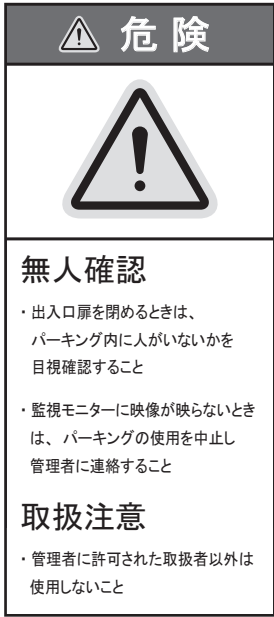
▼各銘板は、「2.21.2 警告銘板の種類」のNo. を参照してください。

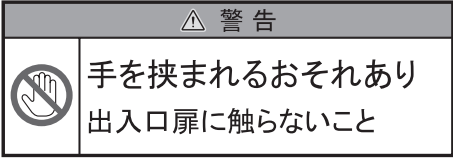
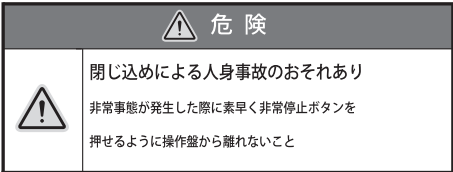
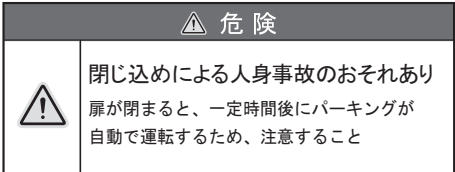
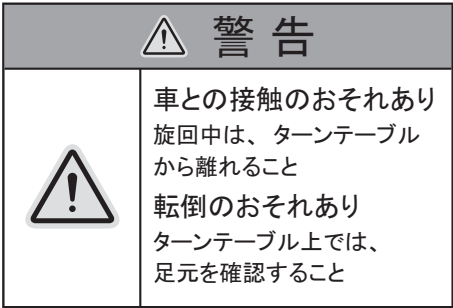


※上図は、実際と異なる場合があります。

2.21.2 警告銘板の種類

パーキングに使用されている銘板には、以下のものがあります。銘板の記載内容を守ってください。

No.	①	②
銘板		
No.	③	④
銘板		

No.	⑤	⑥
銘板		
No.	⑦	⑧
銘板		 * 仕様によっては、ない場合があります。
No.	⑨	⑩
銘板	 * 仕様によっては、ない場合があります。	 * 仕様によっては、ない場合があります。

No.	⑪	
銘板	注 意 事故を防ぐために ・ パーキングブレーキを確実にかけ、ギアはローかPレンジにすること ・ ドアミラーを折りたたみ、アンテナをおさめること ・ 車の全てのドアが確実に閉まっているかを確認すること ・ 車がパレットからはみ出していないかを確認すること ・ 車のリモコン操作は、ドアロック施錠 / 開錠のみとすること * 仕様によっては、ない場合があります。	
No.	⑫	⑬
銘板	 危険  転落、機械に 挟まれるおそれ あり 昇らないこと * 仕様によっては、ない場合があります。	 危険  感電のおそれあり 触らないこと * 仕様によっては、ない場合があります。
No.	⑭	⑮
銘板	 危険  重大事故のおそれあり 触らないこと * 仕様によっては、ない場合があります。	 ドア前ではシフトレバーをPまたはNにし、 パーキングブレーキをかけてお待ちください。 * 仕様によっては、ない場合があります。

3. 入庫の条件

3.1 入庫車に関する安全重要項目



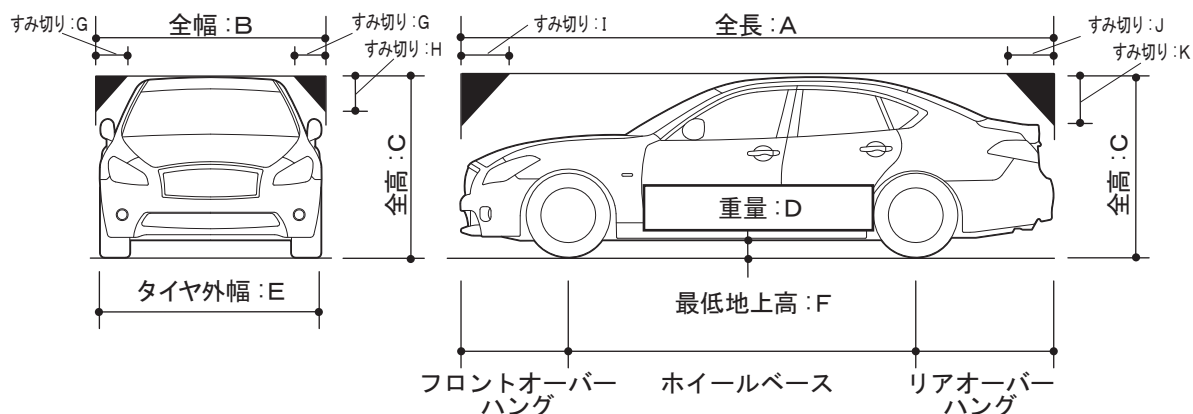
3.1.1 入庫可能な車の寸法・重量

入庫可能な車の寸法・重量は以下のとおりです。

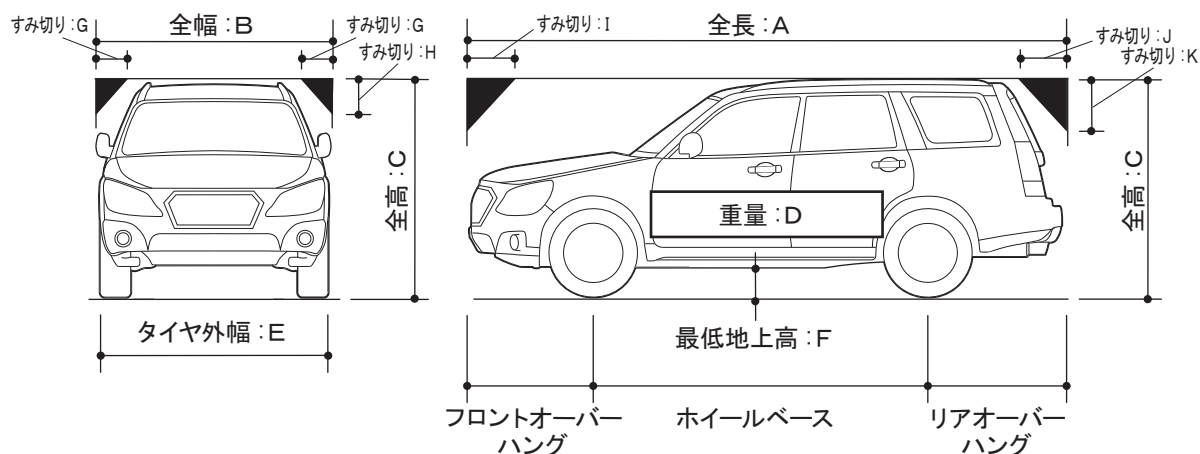


車の全長・全幅・全高・車両重量は、車検証を参考に実車にて確認してください。
重量は、車両重量にオプション重量、および積荷の重量を加えたものです。

■普通車(NR)



■ミドルハイルーフ車(MHR)

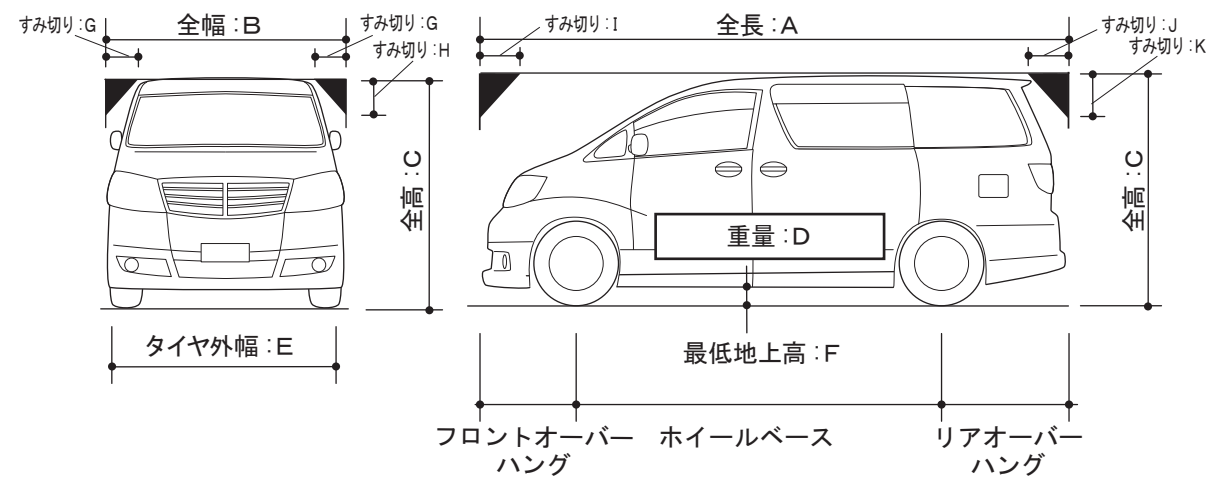


※マークについてはすみ切り部の位置となります。

3. 入庫の条件

3.1.1 入庫可能な車の寸法・重量

■ハイルーフ車(HR)



※マークについてはすみ切り部の位置となります。

■入庫可能車、寸法・重量表

入庫可能車	全長 (mm以下)	全幅 (mm以下)	全高 (mm以下)	重量 (kg以下)	タイヤ 外幅 (mm以下)	最低 地上高 (mm以上)	すみ切り (mm)				
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
普通車	5300	2050	1550	2300	1920	110	225	250	500	500	550
ミドルハイルーフ車	5300	2050	1800	2300	1920	110	225	250	500	500	550
ハイルーフ車	5300	2050	2050	2500	1920	110	225	250	500	500	550

入庫可能車	全長 (mm以下)	全幅 (mm以下)	全高 (mm以下)	重量 (kg以下)	タイヤ 外幅 (mm以下)	最低 地上高 (mm以上)	すみ切り (mm)				
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
ハイルーフ車 (バリアフリー)	5300	1940	2050	2500	1940	90	225	250	500	500	550

表中内に「-」の記載がある場合、制限はありません。

注 意

	パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 ・入庫条件を満たさない車、およびトラック、二輪車、三輪車、改造車は入庫しないでください。 ・管理者の許可を受けた車以外は、入庫しないでください。 本書の表紙に記載の機種名をご確認いただき、フォークパーキング、スーパースクエアパーキングの場合は入庫可能車寸法に納まっていますが、フロントオーバーハングが985mm以上、ホイールベース+リアオーバーハングが4075mm以上、ホイールベースが1970mm未満の車は入庫できません。
	パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 ・車を買替えた際には、管理者にご連絡ください。 ・すみ切り部に車両の一部や突起物が入らないようにしてください。 ・車検証の長さ・幅・高さに関しては、記載されている寸法に対し若干の製作誤差が認められており、車検証で確認した車の寸法が入庫可能範囲であっても入庫できない場合があります。実車にて確認してください。
	ディーラー正規オプションのエアロパーツや車高を下げるサスペンションによっては、パレットの立ち上がりと干渉しドアが開かない場合があります。

3.1.2 車の付属物について

車検証では入庫可能な寸法であっても、改造や突起物などにより入庫可能車の寸法・重量を超えることがあります。以下の項目に注意して、入庫が可能であるかを判断してください。

入庫が不可能と判断したときは、突起物などを取り外すか、入庫しないでください。

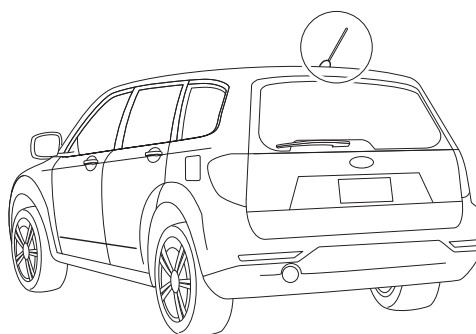
■ アンテナ

注 意



アンテナが機械と接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・入庫前にアンテナが取り外されているか、おさめた状態になっていることを確認してください。



■ ドアミラー

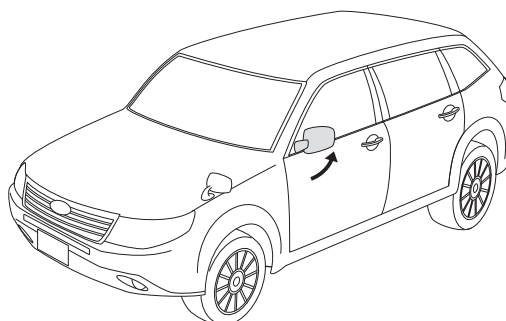
注 意



全幅、タイヤ外幅が入庫可能寸法以下でも、ドアミラーがパレットからはみ出し、機械と接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・入庫前にドアミラーは折りたたんでください。

なお、ドアミラーを折りたたんでいても、車体からはみ出る車は、入庫できない場合があります。

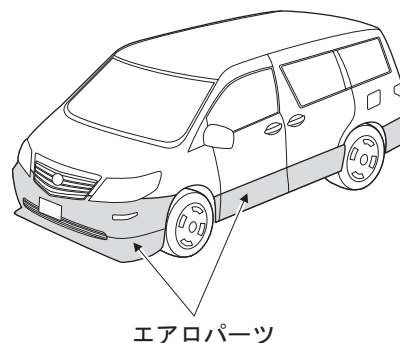
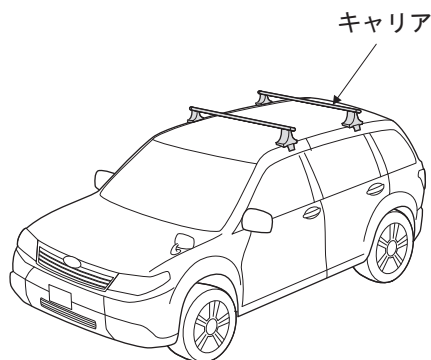


■ 突起物

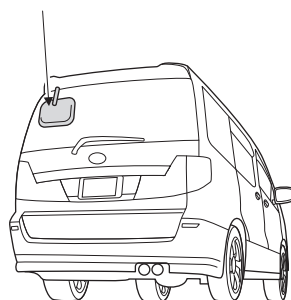
注 意

突起物が機械と接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

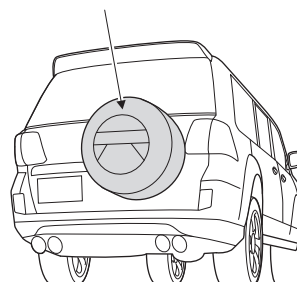
- ・管理者は、キャリア、エアロパーツ、リアアンダーミラー、スペアタイヤ、防犯灯、ナンバープレートなど突起物がある車が入庫可能か判断してください。



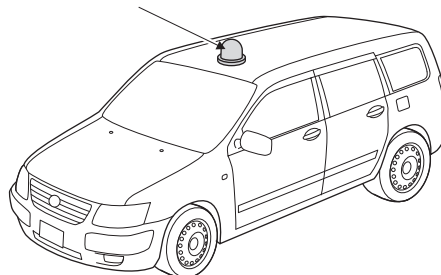
リアアンダーミラー



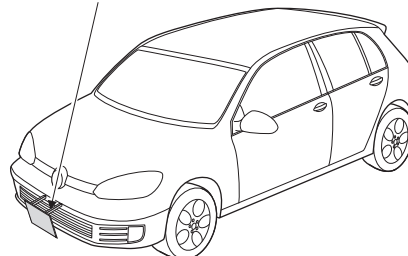
スペアタイヤ



防犯灯などの突起物



ナンバープレート



ディーラー正規オプションのエアロパーツや車高を下げるサスペンションによっては、パレットの立ち上がりと干渉しドアが開かない場合があります。

■ リモコン操作対応車

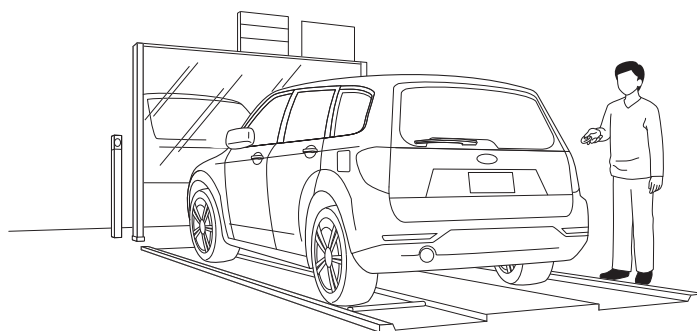
ドアロック施錠／開錠の車のリモコン操作は、出入口扉が開いているときにおこなってください。
その他のリモコン操作（エンジンスタート、スライドドアの開閉など）は車がパーキングの外にあるときにおこなってください。

注 意



出入口扉が閉まった状態で車のリモコンを誤って操作すると、パーキングの運転中に車が動いたり、トランクが開いてはみ出し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・パーキング内での車のリモコン操作は、ドアロック施錠／開錠のみにしてください。



車のリモコンを誤って操作すると、パーキングの運転中に車が動いたり、トランクが開いてはみ出し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

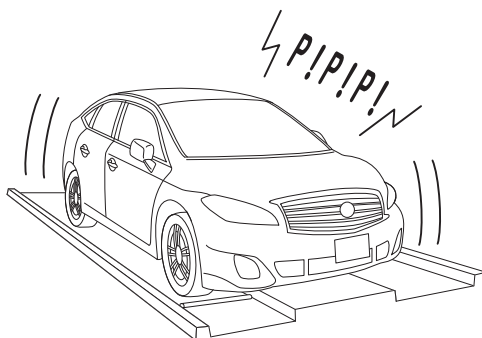
- ・車のリモコンでトランクを開く操作はしないでください。

■ 盗難防止装置搭載車

盗難防止装置を搭載した車を格納すると、パーキング運転中の揺れを検出して警報が作動する場合があります。



盗難防止装置搭載車を入庫すると、盗難防止システムが作動し、近隣に迷惑をかけるおそれがあります。作動した場合は、管理者に連絡してください。



4. 運転操作方法

4.1 パーキング運転操作時の安全重要項目



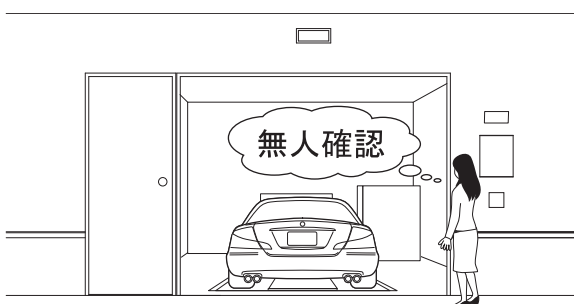
パーキング運転操作時の危険、警告項目について、以下に記載しています。

危険

■パーキング出入口扉を閉めるときの危険項目

閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・ 入出庫完了後、出入口扉を閉めるときは、パーキング内に人がいないことを目視および監視モニターにて確認してください。
- ・ 監視モニターに映像が映らないときは、パーキングの使用を中止し管理者にご連絡ください。



⚠ 危 険

■パーキング入出庫操作時の危険項目

パーキング内に人を閉じ込めると、人身事故のリスクがあります。

- ・すぐに本体操作盤の非常停止ボタンを押して管理者に連絡してください。
- ・出入口扉を開けるために、通常のパレット呼び出し操作をおこなわないでください。パレット呼び出し操作をおこなうと、パーキングが運転し、人身事故を引き起こす場合があります。

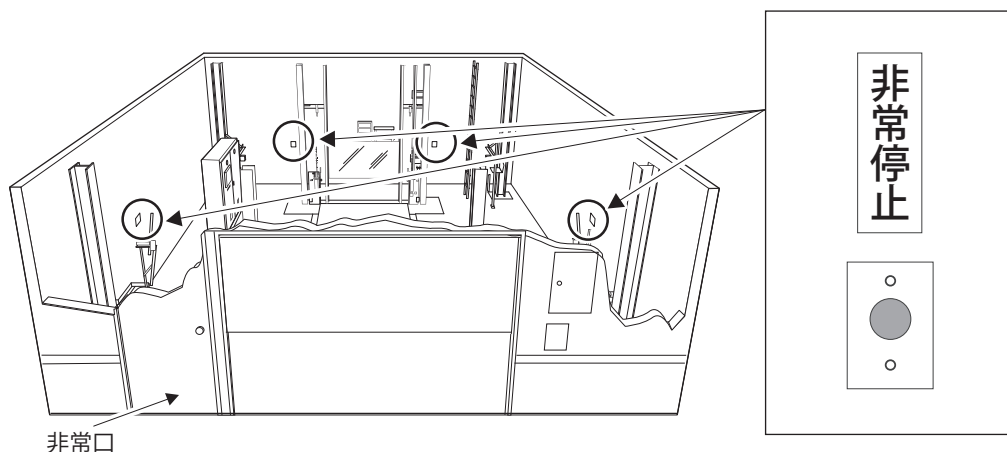
パーキング内に閉じ込められると、機械に挟まれるリスクがあります。

車内にいる場合

- ・車内にいる状態でパーキング内に閉じ込められてしまった場合は、車外に出ずに車内に留まり、クラクションを鳴らしたり、携帯電話などで外部に連絡してください。

車外にいる場合

- ・パーキング内に閉じ込められた場合は、パーキングが作動すると大変危険です。すみやかに退避場所に移動し、非常停止ボタンを押してください。その後、携帯電話などで外部に連絡してください。
- ・非常用扉の近くにいる場合は、可能ならばパーキング内の非常用扉から退避してください。



非常口

※上図は、実際と異なる場合があります。

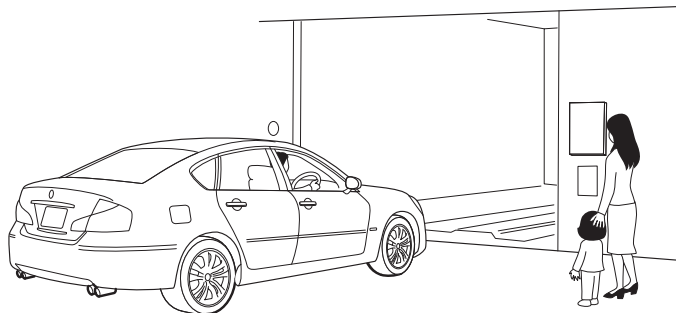
⚠ 危険

■パーキング入出庫時の危険項目

閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・取扱者以外は、パーキング内に入らないでください。

小さいお子様などを、パーキング内へ同行させた場合の事故に関しては、当社は責任を負いません。取扱者の責任のもと、安全確保・管理を徹底してください。



誤った入出庫操作により、人身事故のリスクがあります。

- ・管理者に使用の許可を与えられた人以外は、入出庫操作をしないでください。

取扱者がパーキング運転時に本体操作盤から離れると、人身事故のリスクがあります。

- ・非常事態が発生した際に、素早く非常停止ボタンを押すことができなくなります。

出入口扉に挟まれるなど、人身事故のリスクがあります。

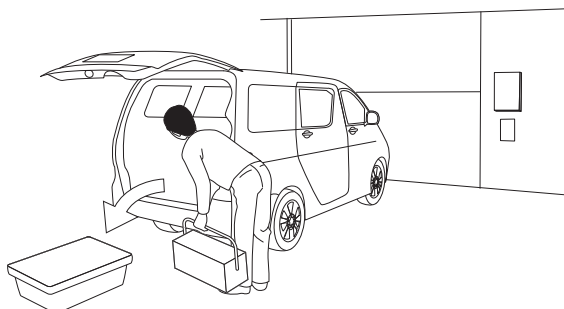
- ・出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないでください。
- ・パーキング操作中は、同乗する方や第三者が不用意にパーキングに近づかないようにしてください。

■パーキング内の危険項目

パーキング内の荷物の積みおろしは、閉じ込め、転倒による人身事故のリスクがあります。

- ・パーキング内では荷物の積みおろしをしないでください。

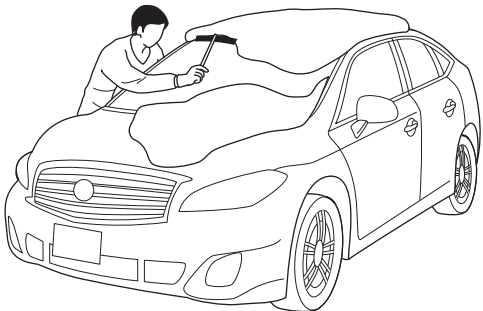
積みおろしは、パーキング外でおこなってください。また、パーキング外で積みおろした荷物は、盗難などを防止するように、取扱者が適切に管理してください。



⚠ 危険

!	■パーキング入庫時の危険項目 出入口扉が完全に開いていない状態で進入すると、扉に衝突するおそれがあります。 ・出入口扉が完全に開いたことを確認してから、車を入庫してください。 アクセルとブレーキを踏み間違えて出入口扉を突き破ると、開口部に転落するリスクがあります。 ・出入口扉の前で一旦停車し、出入口扉に衝突しないようにしてください。 パーキング運転中の揺れで停車した位置からずれ、機械と接触し、事故が発生するリスクがあります。 ・パーキングブレーキを確認してください。
---	--

⚠ 警告

!	■パーキング入庫前の警告項目 入庫中に雪が落ちてセンサーが誤検知し、機械が停止するおそれがあります。また、格納した車から雪が落ち、けがや事故につながるおそれがあります。 ・車に積もった雪、付着している雪は、入庫前に除雪してください。 
!	■パーキング入出庫時の警告項目 パーキング内にパレットが無い場合、入出庫の操作を継続すると、けがや事故につながるおそれがあります。 ・パーキング内にパレットがあることを確認してください。パーキング内にパレットが無い場合、入出庫を中止し、管理者に連絡してください。 パーキング内、出入口扉付近に障害物があると、けがや事故につながるおそれがあります。 ・パーキング内、出入口扉付近に障害物が無いことを、目視で確認してください。 出入口扉付近に人がいると、けがや事故につながるおそれがあります。 ・出入口扉付近に人がいないことを、目視で確認してください。 出入口扉を開けたままにしておくと、第三者が誤ってパーキング内に入り、けがや事故につながるおそれがあります。 ・入出庫操作完了後は、出入口扉が完全に閉まったことを確認し、パーキングから離れてください。



警告

	■パーキング入庫時の警告項目 一酸化炭素中毒や、火災が発生するおそれがあります。 ・ エンジンが切れていることを確認してください。 ガソリンが気化することで、火災が発生するおそれがあります。 ・ 給油口が閉まっていることを確認してください。
--	--

注意

	■パーキング入庫前の注意項目 不注意による事故が発生するおそれがあります。 ・ パーキング前に進入する際は、周囲の安全を確認してから、徐行で進み、出入口扉前で停車してください。 ■パーキングの入出庫時の注意項目 パーキングの入出庫完了後は、必ず出入口扉を閉めて退出してください。 ・ 出入口扉を閉めずに退出すると、次の取扱者が入出庫操作をおこなえなくなります。
	■非常停止ボタンの注意項目 ・ 非常停止ボタンを押した場合は、すみやかに管理者またはメンテナンス会社に連絡してください。 ・ 非常停止ボタンが押された場合は、原因にかかわらず、管理者は詳細な状況をメンテナンス会社にご連絡ください。事後処理はメンテナンス会社が対応します。
	■非常停止ボタンの注意項目 ・ 非常停止からの復帰作業は、メンテナンス会社がおこないます。オーナー・管理者・取扱者による装置の復帰作業はおこなわないでください。

4.2 本体操作盤のカギの管理と運転モードの説明

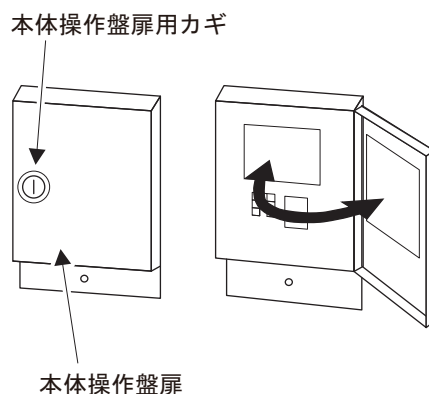
本体操作盤には、次のカギがあります。

操作しないときは、扉を閉め、カギをかけてください。

カギは目的に応じて、管理してください。

4.2.1 本体操作盤扉用カギ（オプション）

パーキングを使用しないとき、オーナー、管理者、取扱者以外が運転操作をできないようにするためのカギです。



4.2.2 運転モード

目的のパレットを呼び出す操作は、以下の2種類の方法があります。

運転モード	内 容
月極モード (リモコン呼び操作)	リモコンを操作することで、目的のパレットを呼び出すモードです。
月極モード (カード呼び操作)	ICカードをかざすことで、目的のパレットを呼び出すモードです。

月極モードと時間貸しモードは、本体操作盤の運転方式切り替えキーにより切り替えることができます。

▼「5.1.3 運転モード（月極モード/時間貸しモード）の設定」を参照してください。

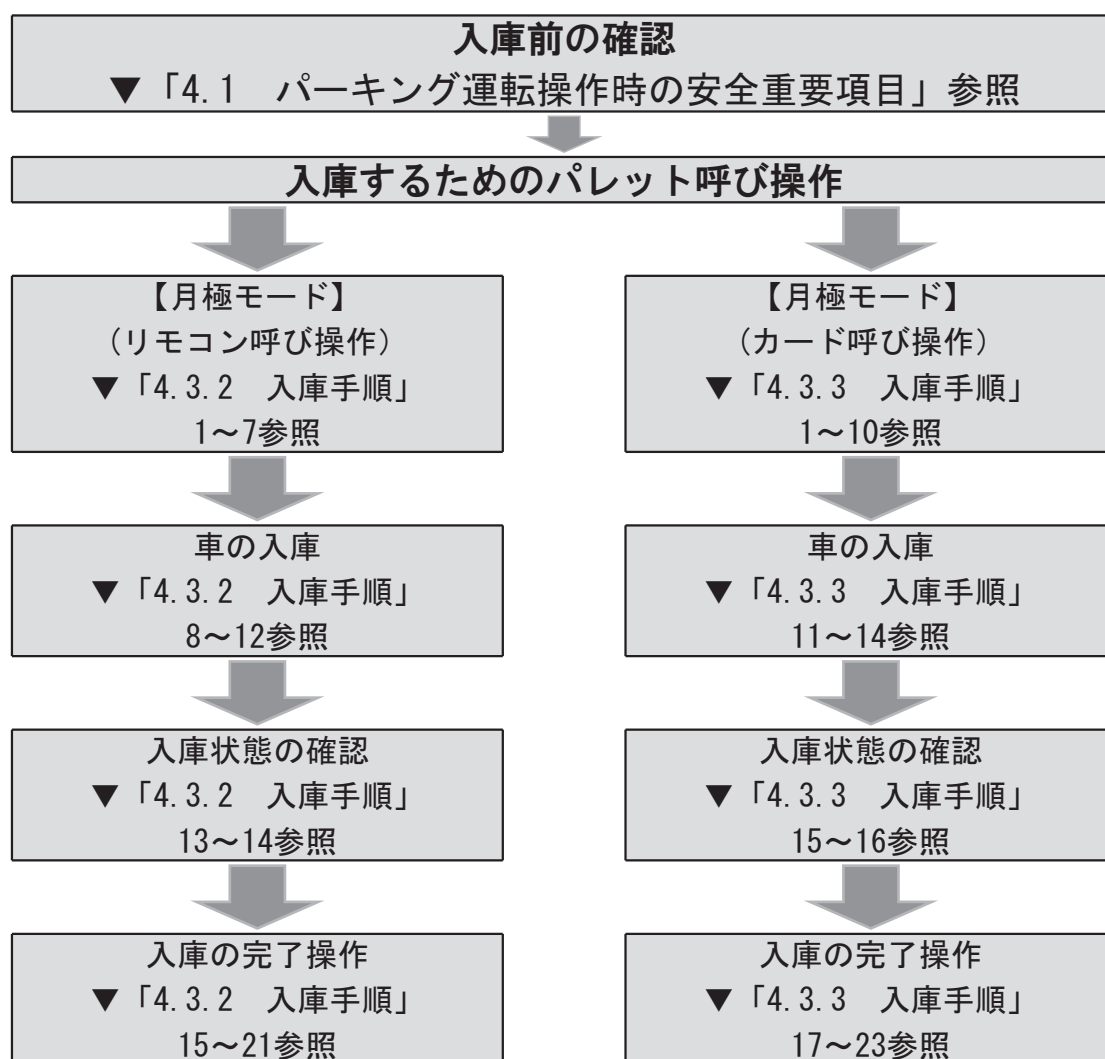
4.3 自動運転の操作（入庫）



パーキングの運転方法について説明します。

4.3.1 入庫の概要

以下に示す手順にしたがって、車をパーキングに入庫してください。



本パーキングは入庫予約割込システムが組み込まれています。
出庫予約後にでも入庫予約をかけると優先的に入庫が可能となります。

4.3.2 入庫手順（リモコン呼び操作）

以下の手順にしたがって入庫作業をおこなってください。

警告



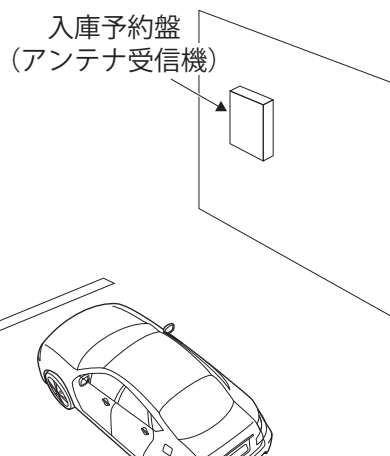
けがや事故につながるおそれがあります。

- ・取扱者は入庫作業における責任者です。お連れの方や、第三者の安全確保・管理および物品の管理を責任もっておこなってください。

1. 車を入庫予約位置で停車します。



入庫予約盤が起動しない場合は、リモコンの【●、▲、□】のいずれかを押し、入庫予約盤を起動させてください。



2. リモコン【●】（予約）ボタンを押します。



入庫案内表示灯に利用者の管理番号が表示されていることを確認ください。

リモコン操作は入庫予約盤に向けておこなってください。

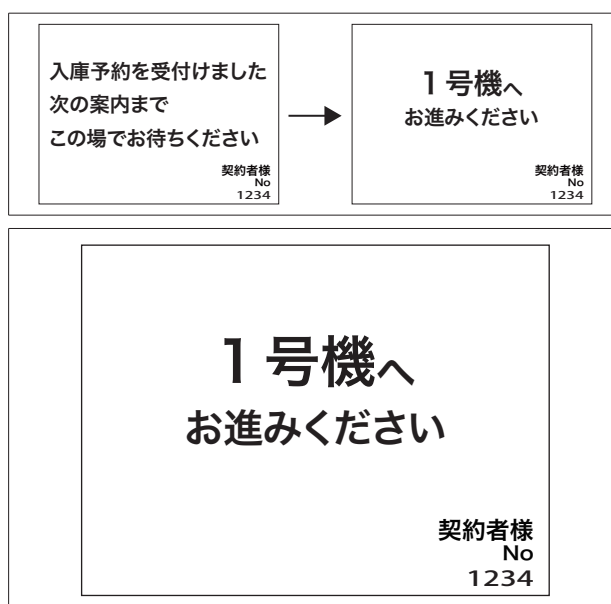
入庫予約盤内にリモコン受信機が内蔵されています。



3. リモコン [▲]（認証）ボタンを押します。入庫予約盤の画面表示が「入庫予約を受け付けました 次の案内まで この場でお待ちください」と表示されます。



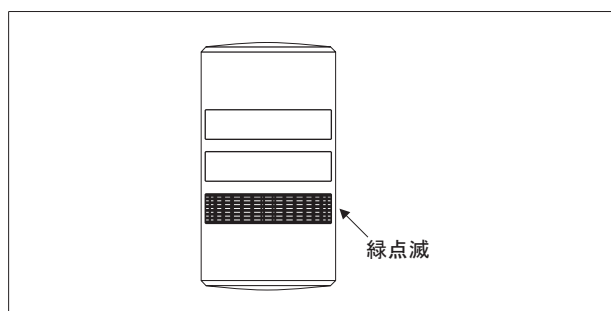
4. 入庫準備ができると入庫予約盤の画面が「○号機へお進みください」と表示されます。



5. 入庫予約盤の表示に従い、号機前まで移動してください。

6. パーキング前面の積層信号灯が緑色点滅していることを確認してください。

 出入口扉が開いていても、そのまま入庫をおこなわないでください。出入口扉が開いていた場合は前に利用された方に出入口扉を閉めてもらうか、管理者に連絡してください。



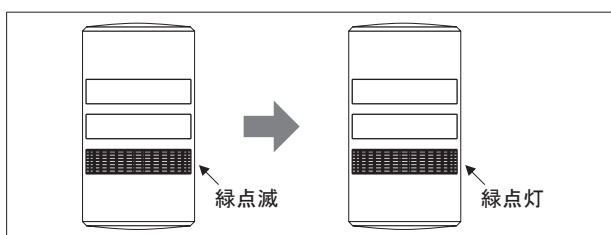
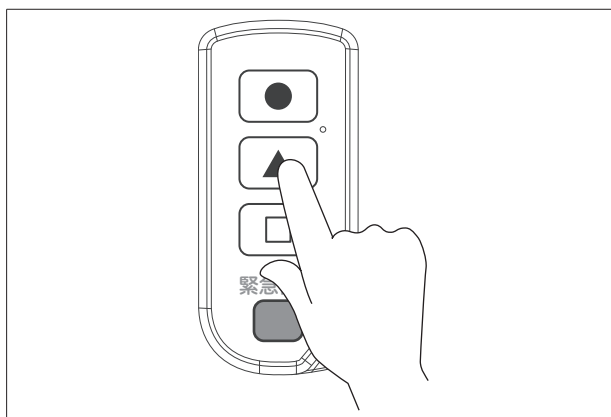
4. 運転操作方法

4.3.2 入庫手順（リモコン呼び操作）

7. 出入り口付近に人がいなことを確認し、リモコンの[▲]（認証）ボタンを押します。
リモコンの電波を受信すると積層信号灯Bが「緑点滅」→「緑点灯」の順で変わります。



リモコン操作はアンテナ受信機に向けておこなってください。



注 意



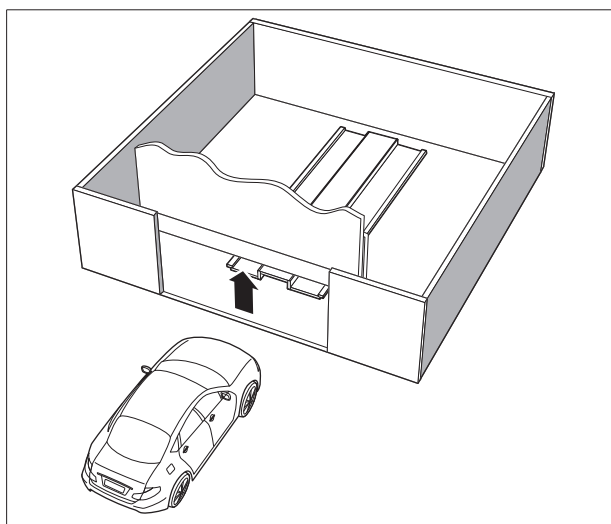
車のキーや、道具などで操作すると、誤操作、本体操作盤の破損による事故につながるおそれがあります。

- ・リモコンの操作は、指でおこなってください。

パーキングの運転中に異音などが聞こえた場合は、重大な事故が発生したおそれがあります。

- ・非常停止ボタンを押し、パーキングを停止させるとともに、管理者またはメンテナンス会社に連絡し、指示にしたがってください。

8. 呼び出されたパレットが到着すると、出入口扉が開きます。



⚠ 警 告



・パーキング内にパレットがあることを確認してください。
▼パーキング入庫時の警告は、「4.1 パーキング運転操作時の安全重要項目」を参照してください。

足元の段差、隙間、センサーポールなどによる転倒のリスクがあります。

・パーキング内の照明がついていることを確認してください。消えている場合は、管理者にご連絡ください。

⚠ 危 険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

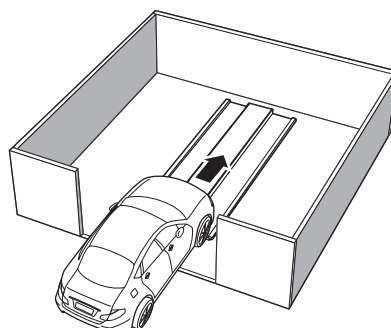
・ドライバー以外は、パーキング内に入らないでください。

小さいお子様などを、パーキング内へ同行させた場合の事故に関しては、当社は責任を負いません。取扱者の責任のもと、安全確保・管理を徹底してください。

9. パーキング内の入庫指示灯の「前進」が点灯していることを確認します。



10. 車を前進させパレットの中央に停車します。



注 意



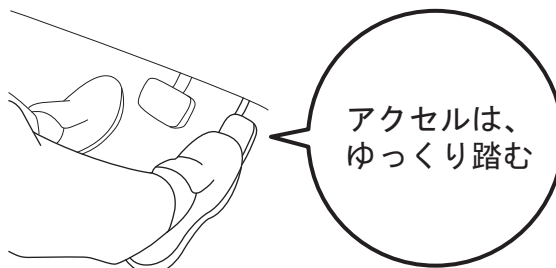
・ドアミラーは折りたたんでください。

・アンテナは取り外されているか、おさめた状態にしてください。

▼付属物の注意は、「3.1.2 車の付属物について」を参照してください。

注 意

アクセルを踏み過ぎると、パーキング内車誘導ミラーや壁に衝突するおそれがあります。
 ・入庫時は、車のアクセルとブレーキをよく確認し、ゆっくりアクセルを踏んでください。

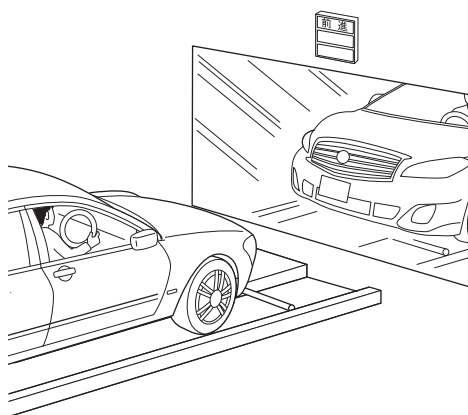


タイヤがパレットの立ち上がりに乗り上げ、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

・入庫中に、タイヤをパレットの立ち上がりに当てないでください。

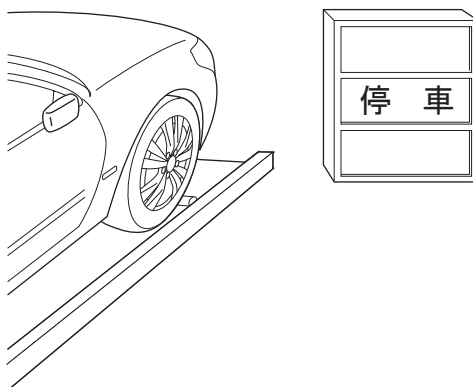
パーキング内車誘導ミラーや壁に衝突するおそれがあります。

・入庫時は、車誘導ミラーを見て、パレットの中央にまっすぐゆっくりと前進してください。



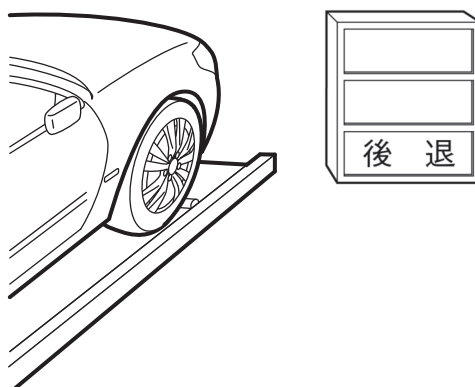
車の種類によっては、車止めまで前進すると、パレットから車のはみ出し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

・右前輪の車止めを目安とし、パレットの中央に停車してください。



注 意

- ・入庫時に、入庫指示灯の「後退」が点滅した際は、「停車」が点灯するまで、ゆっくりと後退してください。



11. パーキングブレーキをかけます。

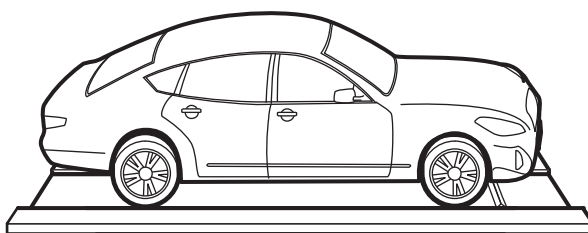
- ・オートマチック車は、シフトレバーをPポジションにして、パーキングブレーキをかけてください。
- ・マニュアル車は、シフトレバーをローまたはバックにして、パーキングブレーキをかけてください。

12. パーキング内に人がいないこと、また以下の内容を確認し、すみやかに退出し、本体操作盤前に移動してください。

注 意

車の形状によってはナンバープレート、エアロパーツなどが接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・停車位置はセンサーで確認していますが、車がパレットの中央に停車していること、パレットからはみ出していないことを目視で確認してください。



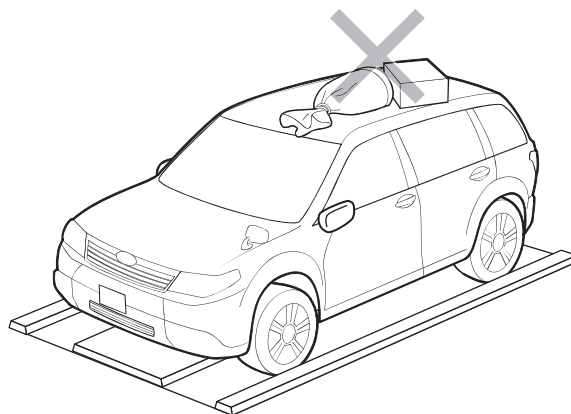
パーキング運転中に車のドアが開くと、ドアが機械と接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・車のドア（すべてのドア、ハッチバック、トランクなど）が閉まっていること、ロックがかかっていることを確認してください。
- ・ドアミラーが折りたたまれている状態になっていることを確認してください。
- ・アンテナは取り外されているか、おさめた状態になっていることを確認してください。

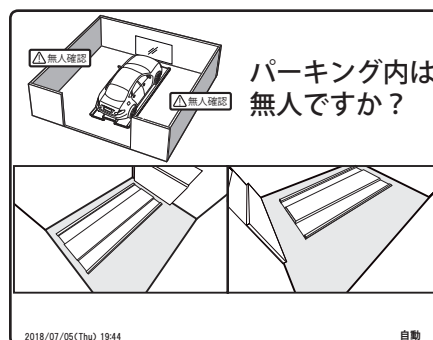
注 意

パーキングの運転の妨げになり、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

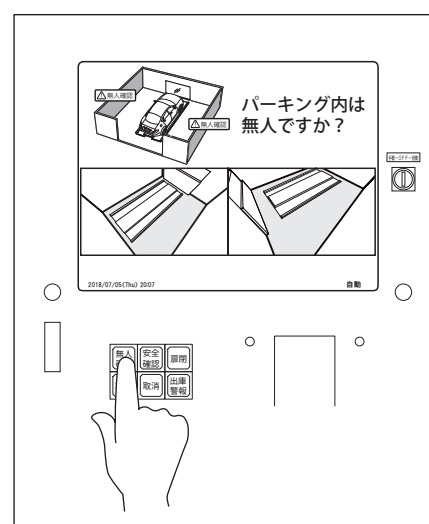
- ・車の屋根に手荷物などが載っていないことを確認してください。また、パーキング内に忘れ物が無いことを確認してください。



13. ドライバーは「パーキング内は無人ですか？」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



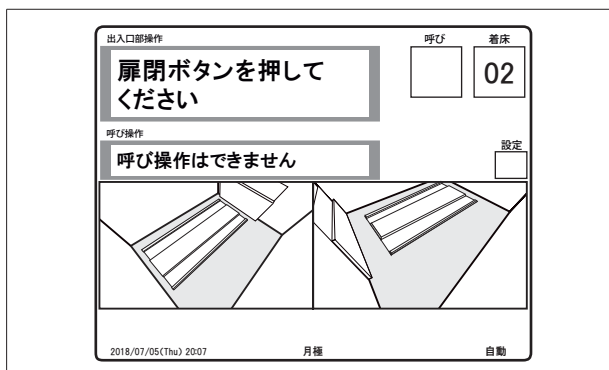
14. ドライバーは、パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、操作盤「無人確認」ボタンを押します。



4. 運転操作方法

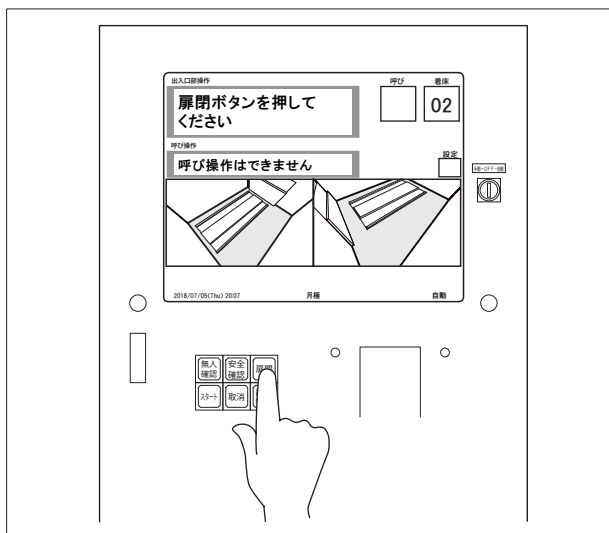
4.3.2 入庫手順（リモコン呼び操作）

15. 「扉閉ボタンを押してください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。

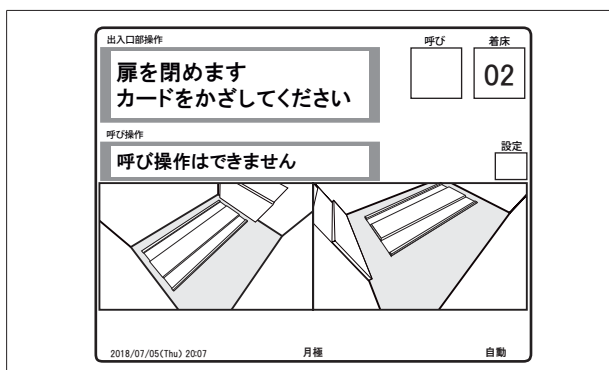


16. 「扉閉」ボタンを押します。

- 無操作状態で一定時間経過すると、13. 無人確認入力画面に戻ります。
手順13. から操作をやり直してください。

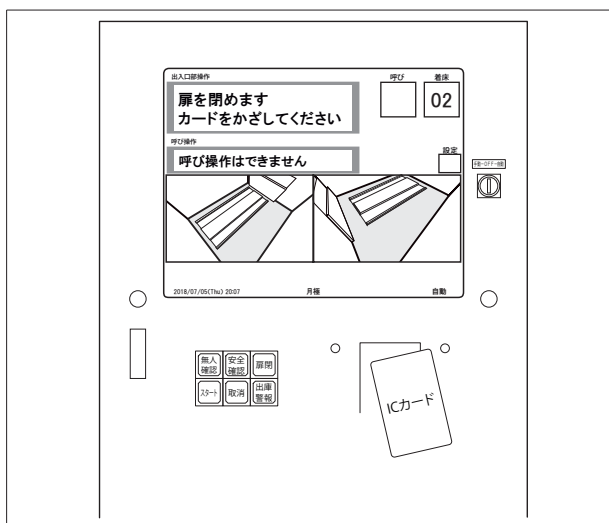


17. 「扉を閉めますカードをかざしてください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



18. ICカードリーダーにカードをかざします。

- 無操作状態で一定時間経過すると、13. 無人確認入力画面に戻ります。
手順13. から操作をやり直してください。



⚠ 危 険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・入庫完了後、出入口扉を閉めるときは、パーキング内に人がいないことを目視および監視モニターにて確認してください。閉じ込めてしまった場合は、非常停止ボタンを押してください。

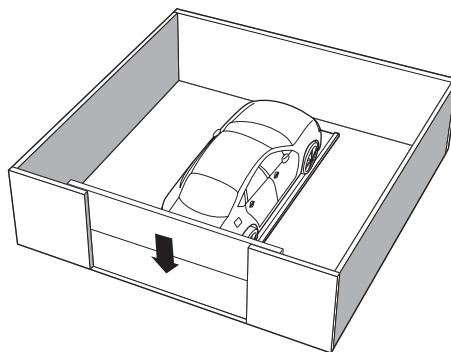
19.

本体操作盤スピーカーより「扉が閉まります、ご注意ください」とアナウンスされた後、出入口扉が閉まります。



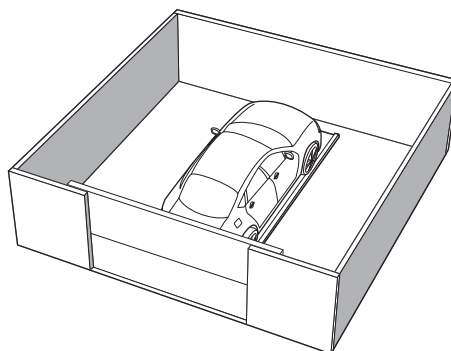
出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないようにしてください。

センサーの検知により、異常発生画面が表示されます。対応については▼「7.1.1異常発生画面に表示されるメッセージ」を参照してください。



20.

出入口扉が完全に閉まっていることを確認します。



注 意

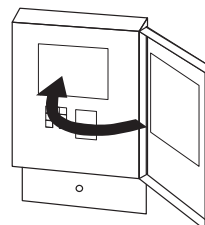


パーキングの入出庫完了後は、必ず出入口扉を閉めて退出してください。

- ・出入口扉を閉めずに退出すると、次の取扱者が入出庫操作をおこなえなくなります。

21.

本体操作盤扉を閉めます。



4.3.3 入庫手順（カード呼び操作）

以下の手順にしたがって入庫作業をおこなってください。

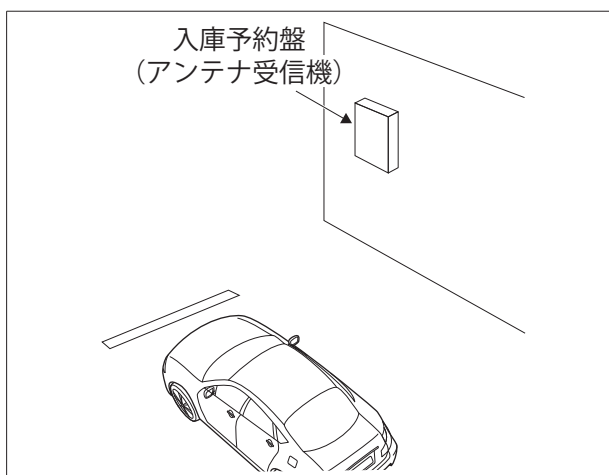
警告



けがや事故につながるおそれがあります。

- ・取扱者は入庫作業における責任者です。お連れの方や、第三者の安全確保・管理および物品の管理を責任もっておこなってください。

1. 車を入庫予約位置で停車し、
利用者は入庫予約盤まで移動します。



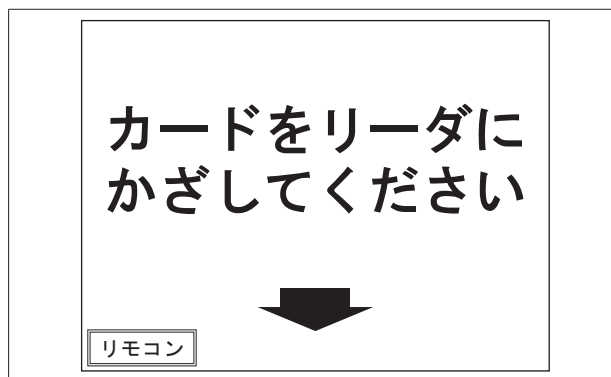
2. 画面の表示が次の初期画面の内容であることを確認します。



3. 入庫予約盤の初期画面の左下にある
[カード] ボタンを押します。



4. 「カードをリーダにかざしてください」のメッセージが表示されたら、ICカードリーダーにカードをかざしてください。



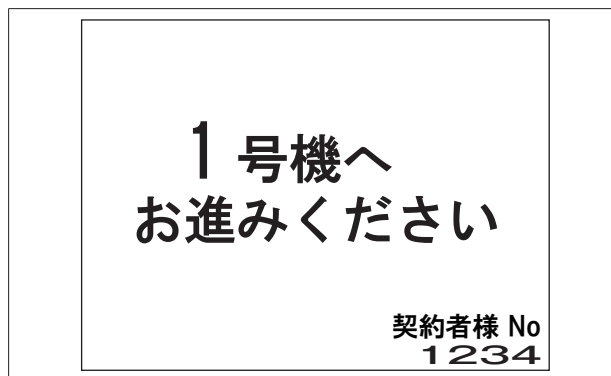
5. 入庫準備ができると入庫予約盤のディスプレイに「〇号機へお進みください」のメッセージが表示されます。



入出庫中の場合、入庫予約盤のディスプレイに「入庫予約を受付けました 次の案内までこの場でお待ちください」のメッセージが表示されます。

号機前へ誘導する表示が出るまでお待ちください。

ディスプレイ右下に受付番号として利用者の管理番号が表示されていることを確認してください。

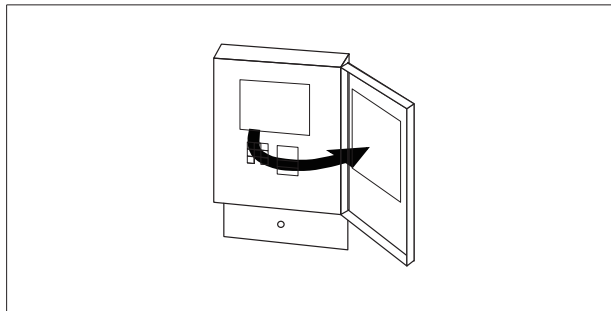


6. 車を入庫可能号機前まで移動します。

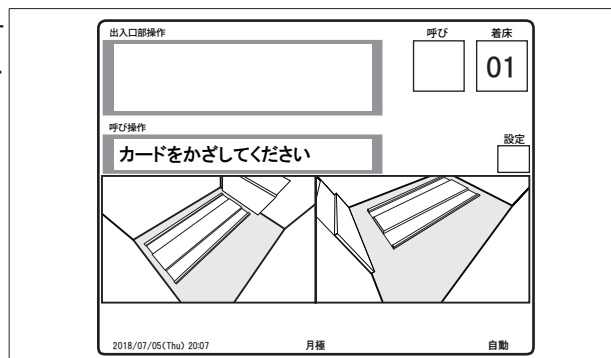
7. 号機前で停車し、本体操作盤まで移動し本体操作盤を開けます。



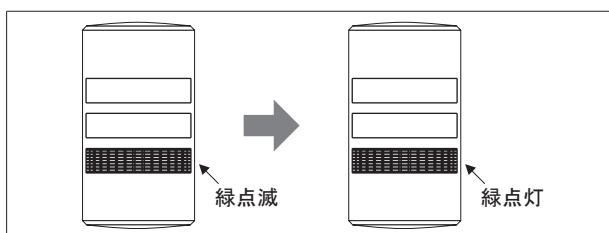
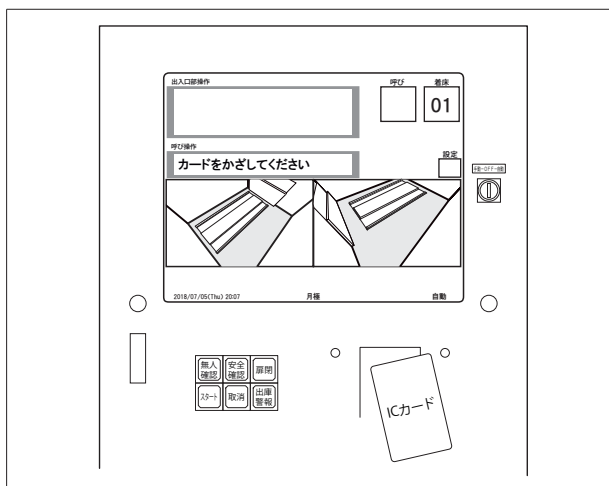
入庫操作前に出入口扉が開いている場合は、入庫をおこなわないでください。出入口扉が開いていた場合は、管理者に連絡してください。



8. 「カードをかざしてください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



9. ICカードリーダーにカードをかざしてください。
カードを読みとると積層信号灯が「緑点滅」→「緑点灯」の順で変わります。



注 意



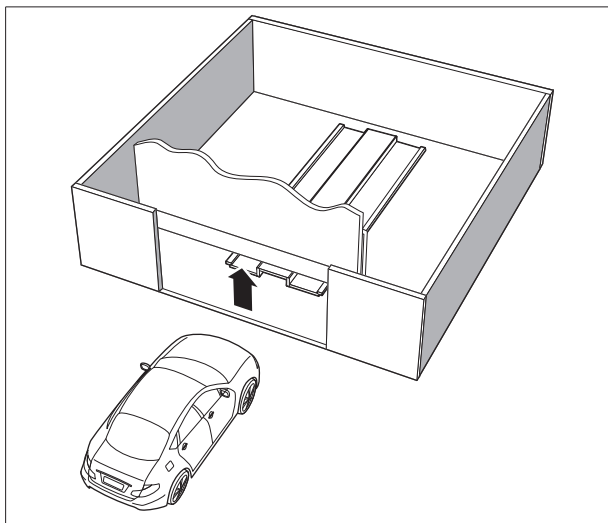
車のキーや、道具などで操作すると、誤操作、本体操作盤の破損による事故につながるおそれがあります。

- ・本体操作盤の操作は、指でおこなってください。

パーキングの運転中に異音などが聞こえた場合は、重大な事故が発生したおそれがあります。

- ・非常停止ボタンを押し、パーキングを停止させるとともに、管理者またはメンテナンス会社に連絡し、指示にしたがってください。

10. 呼び出されたパレットが到着すると、出入口扉が開きます。



⚠ 警 告



・パーキング内にパレットがあることを確認してください。
▼パーキング入庫時の警告は、「4.1 パーキング運転操作時の安全重要項目」を参照してください。

足元の段差、隙間、センサーポールなどによる転倒のリスクがあります。

・パーキング内の照明がついていることを確認してください。消えている場合は、管理者にご連絡ください。

⚠ 危 険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

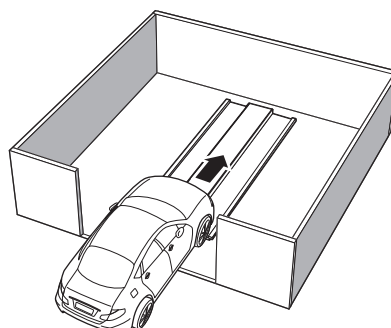
・ドライバー以外は、パーキング内に入らないでください。

小さいお子様などを、パーキング内へ同行させた場合の事故に関しては、当社は責任を負いません。取扱者の責任のもと、安全確保・管理を徹底してください。

11. パーキング内の入庫指示灯の「前進」が点灯していることを確認します。



12. 車を前進させパレットの中央に停車します。



注 意



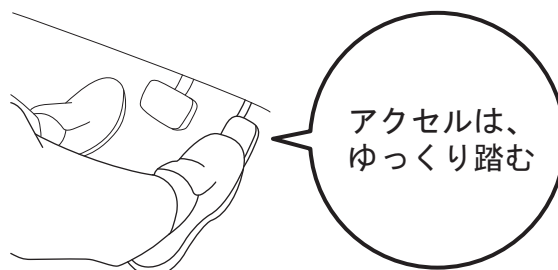
・ドアミラーは折りたたんでください。

・アンテナは取り外されているか、おさめた状態にしてください。

▼付属物の注意は、「3.1.2 車の付属物について」を参照してください。

注 意

アクセルを踏み過ぎると、パーキング内車誘導ミラーや壁に衝突するおそれがあります。
 ・入庫時は、車のアクセルとブレーキをよく確認し、ゆっくりアクセルを踏んでください。

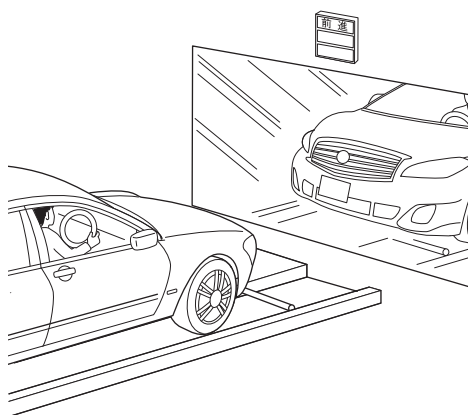


タイヤがパレットの立ち上がりに乗り上げ、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

・入庫中に、タイヤをパレットの立ち上がりに当てないでください。

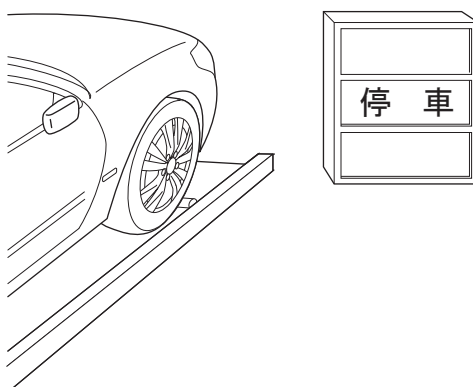
パーキング内車誘導ミラーや壁に衝突するおそれがあります。

・入庫時は、車誘導ミラーを見て、パレットの中央にまっすぐゆっくりと前進してください。



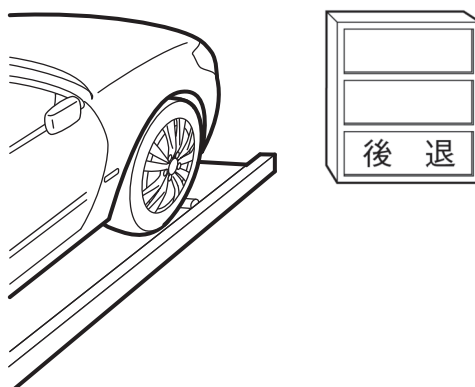
車の種類によっては、車止めまで前進すると、パレットから車のはみ出し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

・右前輪の車止めを目安とし、パレットの中央に停車してください。



注 意

- ・入庫時に、入庫指示灯の「後退」が点滅した際は、「停車」が点灯するまで、ゆっくりと後退してください。



13. パーキングブレーキをかけます。

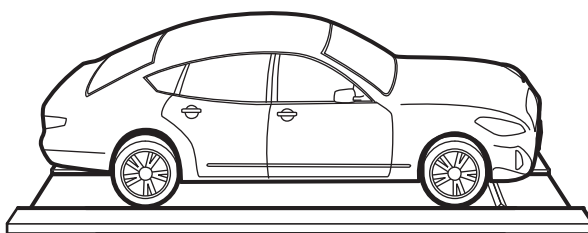
- ・オートマチック車は、シフトレバーをPポジションにして、パーキングブレーキをかけてください。
- ・マニュアル車は、シフトレバーをローまたはバックにして、パーキングブレーキをかけてください。

14. パーキング内に人がいないこと、また以下の内容を確認し、すみやかに退出し、本体操作盤前に移動してください。

注 意

車の形状によってはナンバープレート、エアロパーツなどが接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・停車位置はセンサーで確認していますが、車がパレットの中央に停車していること、パレットからはみ出していないことを目視で確認してください。



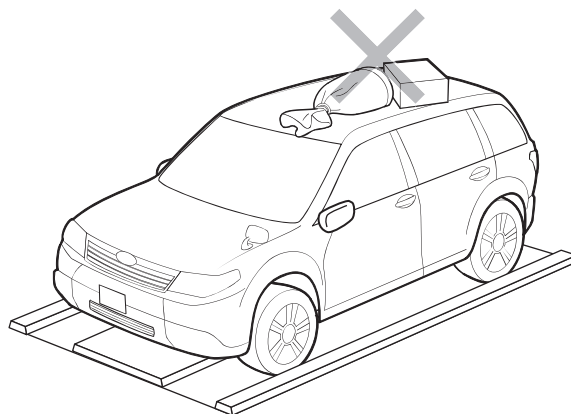
パーキング運転中に車のドアが開くと、ドアが機械と接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・車のドア（すべてのドア、ハッチバック、トランクなど）が閉まっていること、ロックがかかっていることを確認してください。
- ・ドアミラーが折りたたまれている状態になっていることを確認してください。
- ・アンテナは取り外されているか、おさめた状態になっていることを確認してください。

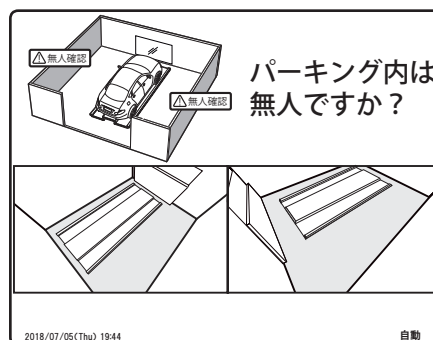
注 意

パーキングの運転の妨げになり、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

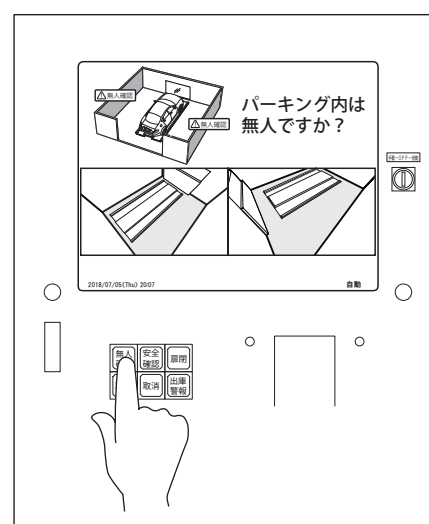
- ・車の屋根に手荷物などが載っていないことを確認してください。また、パーキング内に忘れ物が無いことを確認してください。



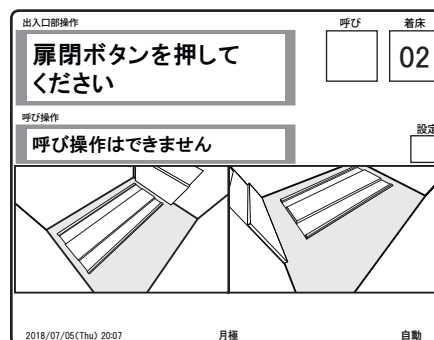
15. ドライバーは「パーキング内は無人ですか？」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



16. ドライバーは、パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、操作盤「無人確認」ボタンを押します。



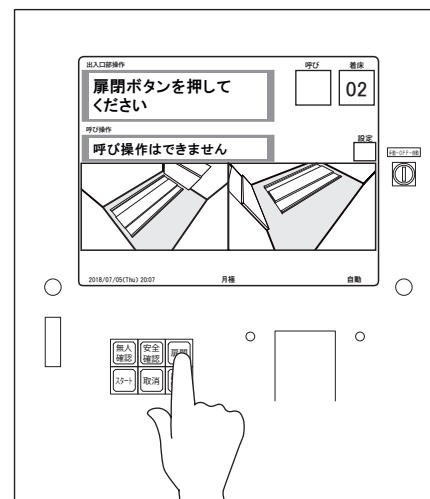
17. 「扉閉ボタンを押してください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



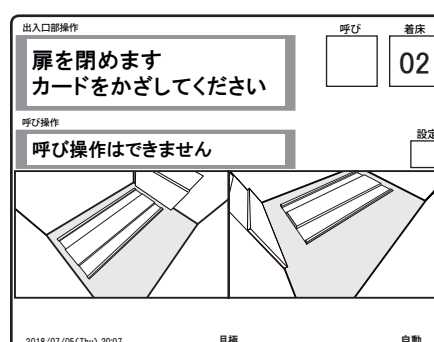
18. [扉閉]ボタンを押します。



無操作状態で一定時間経過すると、自動的に15. 無人確認入力画面に戻ります。手順15. から操作をやり直してください。



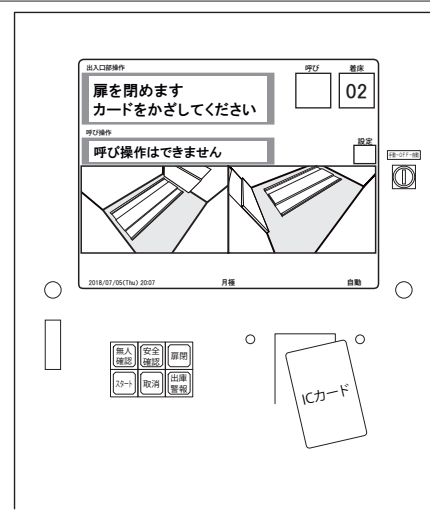
19. 「扉を閉めますのでカードをかざしてください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



20. ICカードリーダーにカードをかざしてください。



無操作状態で一定時間経過すると、自動的に15. 無人確認入力画面に戻ります。手順15. から操作をやり直してください。



⚠ 危 険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

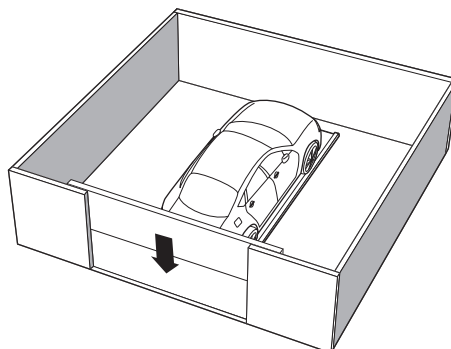
- ・入庫完了後、出入口扉を閉めるときは、パーキング内に人がいないことを確認してください。閉じ込めてしまった場合は、非常停止ボタンを押してください。

21. 本体操作盤スピーカーより「扉が閉まります、ご注意ください」とアナウンスされた後、出入口扉が閉まります。

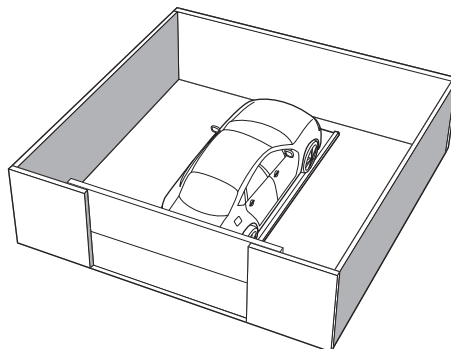


出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないようにしてください。

センサーの検知により、異常発生画面が表示されます。対応については▼「7.1.1異常発生画面に表示されるメッセージ」を参照してください。



22. 出入口扉が完全に閉まっていることを確認します。



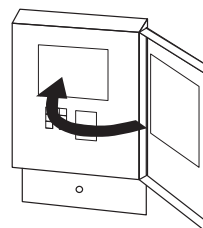
注 意



パーキングの入出庫完了後は、必ず出入口扉を閉めて退出してください。

- ・出入口扉を閉めずに退出すると、次の取扱者が入出庫操作をおこなえなくなります。

23. 本体操作盤扉を閉めます。

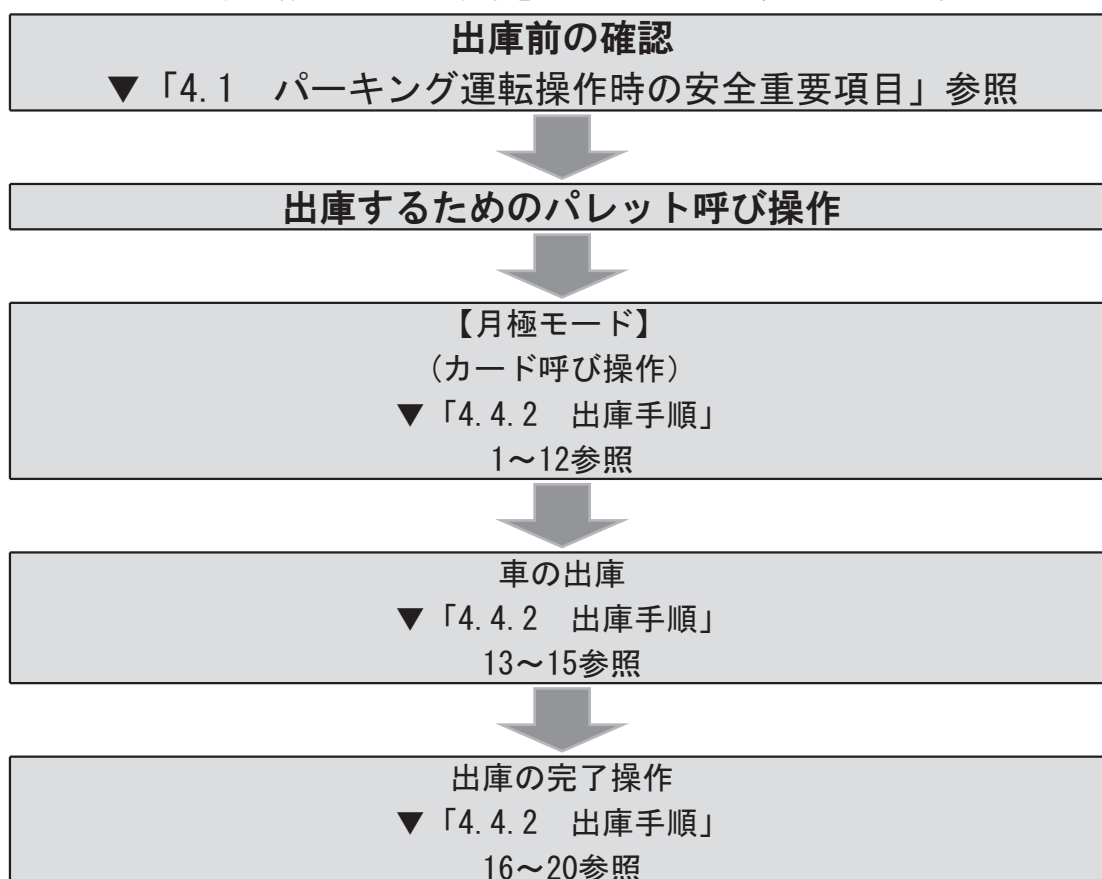


4.4 自動運転の操作（出庫）



4.4.1 出庫の概要

以下に示す手順にしたがって、車をパーキング外へ出庫してください。



4.4.2 出庫手順（カード呼び操作）

以下の手順にしたがって出庫作業をおこなってください。

出庫予約をおこなわないと、出庫できません。

出庫予約盤にて必ず、出庫予約をおこなってください。

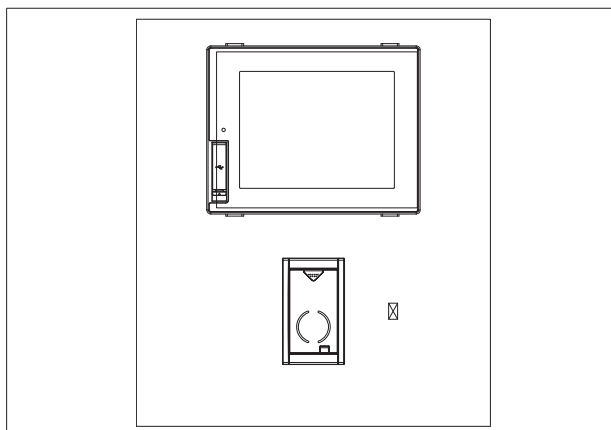
警告



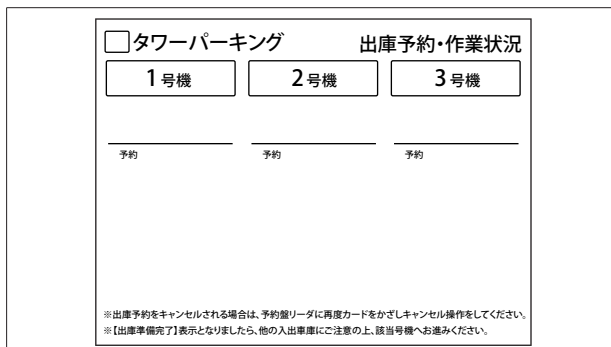
けがや事故につながるおそれがあります。

- ・取扱者は入庫作業における責任者です。お連れの方や、第三者の安全確保・管理および物品の管理を責任もっておこなってください。

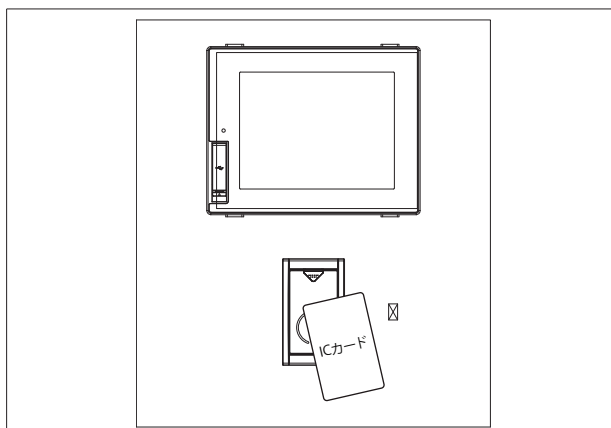
1. 出庫予約盤の正面に立つと人感センサーが感知して画面が起動します。



2. 画面の表示が次の初期画面の内容であることを確認します。



3. 出庫予約盤のICカードリーダーにカードをかざしてください。



4. 運転操作方法

4.4.2 出庫手順（カード呼び操作）

4. 予約が確定すると出庫予約盤ディスプレイの入出庫作業状況の出庫号機下の欄に「出庫準備中〇〇〇〇」と表示されます。順番が来るまで出庫予約盤付近にて待機してください。



出庫予約盤ディスプレイに利用者の管理番号が表示されていることを確認してください。

タワーパーキング			出庫予約・作業状況
1号機	2号機	3号機	
出庫準備中 0001			
予約	予約	予約	

※出庫予約をキャンセルされる場合は、予約盤リーダーに再度カードをかざしキャンセル操作をしてください。
※【出庫準備完了】表示となりましたら、他の入出庫庫にご注意の上、該当号機へお進みください。

5. 利用者の方は入出庫作業状況で「出庫準備完了〇〇〇〇」とディスプレイに表示されたことを確認し、出庫号機前まで移動してください。

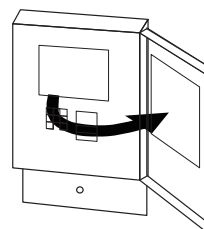
タワーパーキング			出庫予約・作業状況
1号機	2号機	3号機	
出庫準備完了 0001			
予約	予約	予約	

※出庫予約をキャンセルされる場合は、予約盤リーダーに再度カードをかざしキャンセル操作をしてください。
※【出庫準備完了】表示となりましたら、他の入出庫庫にご注意の上、該当号機へお進みください。

6. 本体操作盤を開けます。



出入口扉が開いていても、そのまま出庫をおこなわないでください。出入口扉が開いていた場合は、管理者に連絡してください。



7. 「カードをかざしてください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。

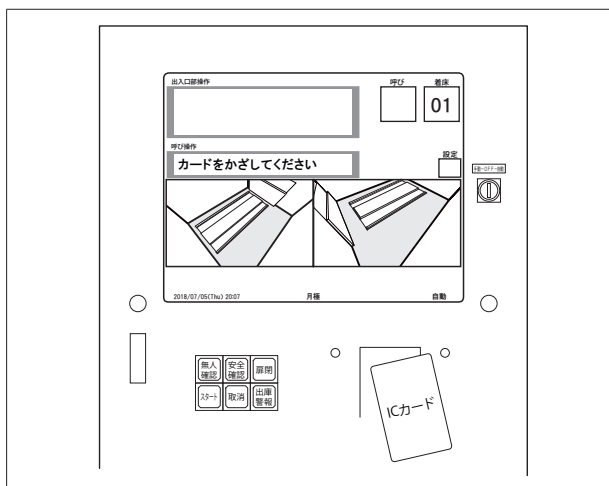
出入口操作	呼び	着床
		01
呼び操作		
カードをかざしてください		
設定		

2018/07/05(Thu) 2007 月曜 自動

4. 運転操作方法

4.4.2 出庫手順（カード呼び操作）

8. ICカードリーダーにカードをかざしてください。



注 意



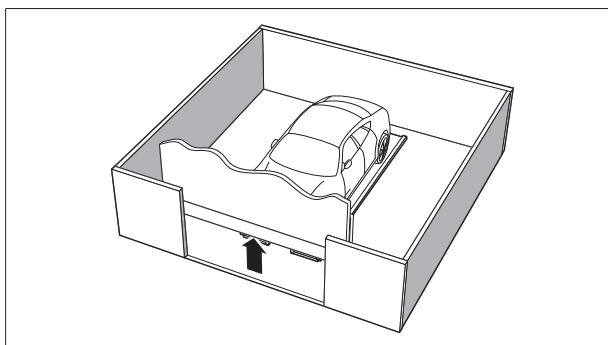
車のキーや、道具などで操作すると、誤操作、本体操作盤の破損による事故につながるおそれがあります。

- ・本体操作盤の操作は、指でおこなってください。

パーキングの運転中に異音などが聞こえた場合は、重大な事故が発生したおそれがあります。

- ・非常停止ボタンを押し、パーキングを停止させるとともに、メンテナンス会社に連絡し、指示にしたがってください。

9. 呼び出されたパレットが到着すると、出入口扉が開きます。



⚠ 危 険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・ドライバー以外は、パーキング内に入らないでください。
- 小さいお子様などを、パーキング内へ同行させた場合の事故に関しては、当社は責任を負いません。取扱者の責任のもと、安全確保・管理を徹底してください。

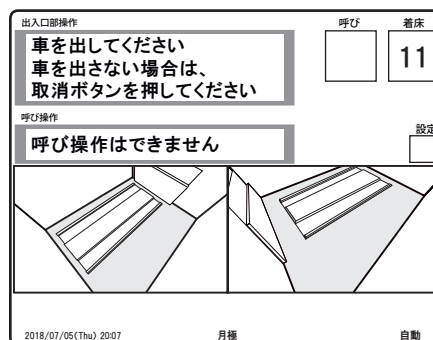
⚠ 警 告



足元の段差、隙間、センサーポールなどによる転倒のリスクがあります。

- ・パーキング内の照明がついていることを確認してください。消えている場合は、管理者にご連絡ください。

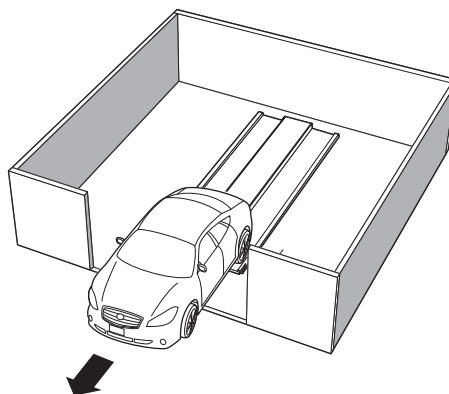
10. 「車を出してください、車を出さない場合は取消ボタンを押してください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



11. 車を出入口扉の外まで移動し、停車します。



車を動かした後で、出庫を中断するときは、車を出入口扉の外まで移動し、パーキング内に人がいないことを確認して、運転操作ボタンの「扉閉」ボタンを押して出入口扉を閉めてから、再度、入庫作業をしてください。



注 意

車の運転操作を間違えると、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

前進出庫の場合

- ・オートマチック車はシフトレバーがDポジションになっていることを確認してください。
- ・マニュアル車はシフトレバーがローになっていることを確認してください。

後進出庫の場合

- ・オートマチック車はシフトレバーがRポジションになっていることを確認してください。
- ・マニュアル車はシフトレバーがバックになっていることを確認してください。

パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・周囲の安全を確認しながらゆっくりと出庫してください。

ドアミラーが機械と接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・ドアミラーは、車を完全に出庫してから開いてください。



アンテナが機械と接触し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・アンテナは、車を完全に出庫してから取り付けまたは伸ばしてください。

アクセルを踏み過ぎると、パーキングや関連機器に衝突するおそれがあります。

- ・出庫時は、車のアクセルとブレーキをよく確認し、ゆっくりアクセルを踏んでください。



タイヤがパレットの立ち上がりに乗り上げ、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。

- ・出庫中に、タイヤをパレットの立ち上がりに当てないでください。



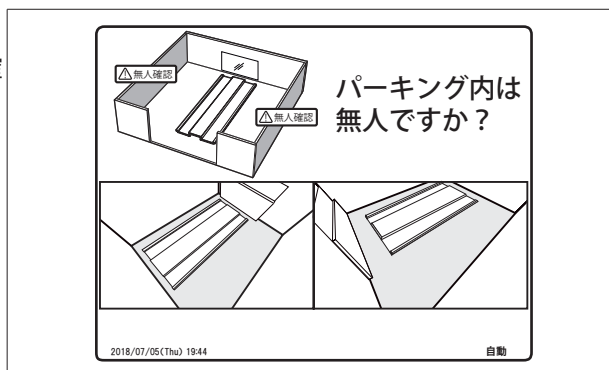
パーキングは安全面の配慮から、入庫作業後3分以内に同じ車を出庫操作すると、ターンテーブルは作動せず、出入口扉が開き後進出庫となります。

12. 車から降りて、本体操作盤前に移動してください。

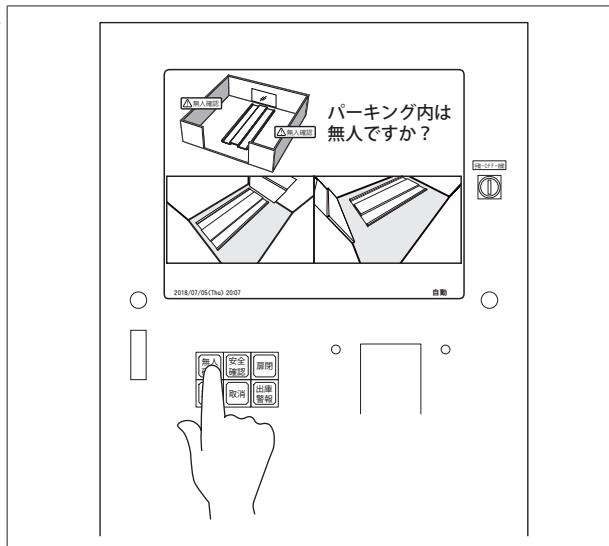
4. 運転操作方法

4.4.2 出庫手順（カード呼び操作）

13. 「パーキング内は無人ですか？」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



14. パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、操作盤「無人確認」ボタンを押します。



危険



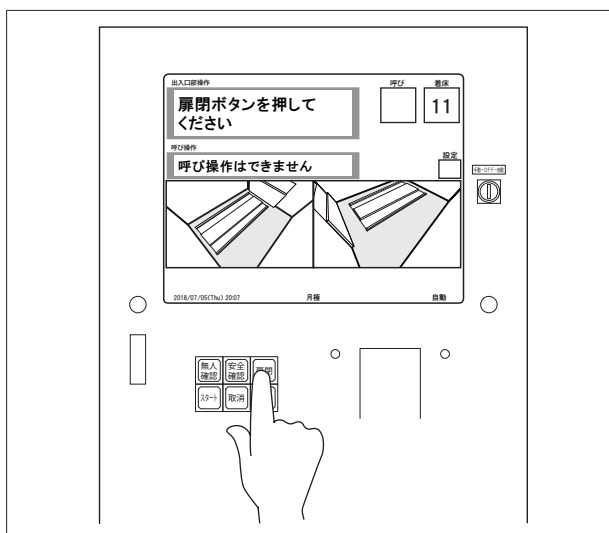
閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

- ・出庫完了後、出入口扉を閉めるときは、パーキング内に人がいないことを確認してください。閉じ込めてしまった場合は、非常停止ボタンを押してください。

15. [扉閉] ボタンを押します。



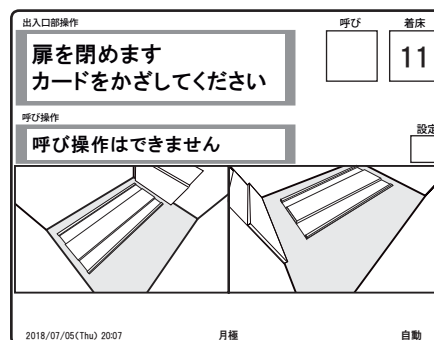
無操作状態で一定時間経過すると、自動的に13. 無人確認入力画面に戻ります。手順13. から操作をやり直してください。



4. 運転操作方法

4.4.2 出庫手順（カード呼び操作）

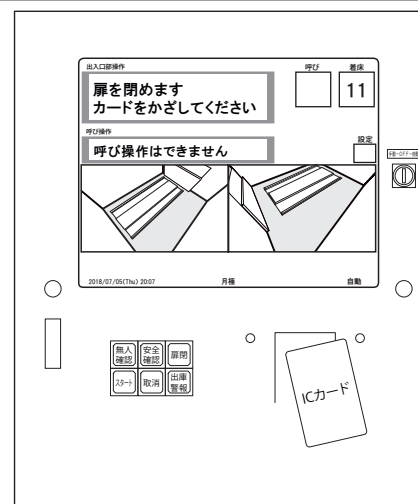
16. 「扉を閉めますのでカードをかざしてください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



17. ICカードリーダーにカードをかざしてください。



無操作状態で一定時間経過すると、自動的に13. 無人確認入力画面に戻ります。手順13. から操作をやり直してください。

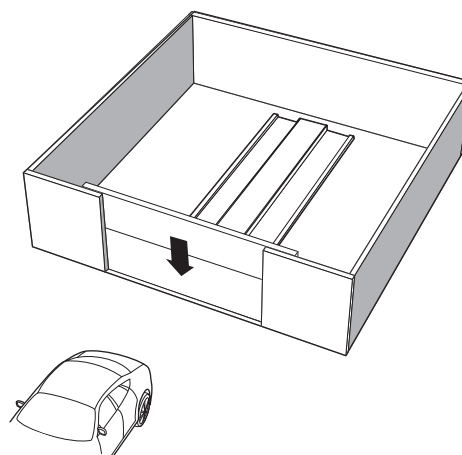


18. 出入口扉が閉まります。

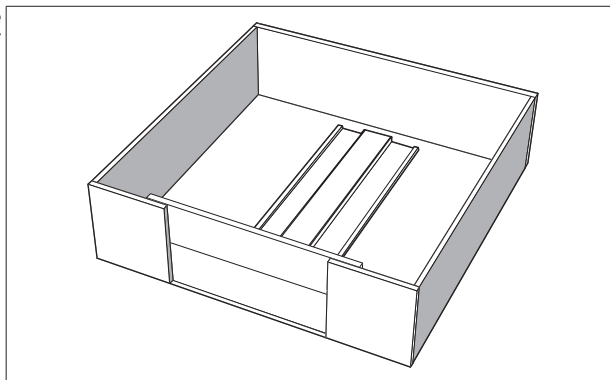


出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないようにしてください。

センサーの検知により、異常発生画面が表示されます。対応については、▼「7.1.1異常発生画面に表示されるメッセージ」を参照してください。



19. 出入口扉が完全に閉まっていることを確認します。



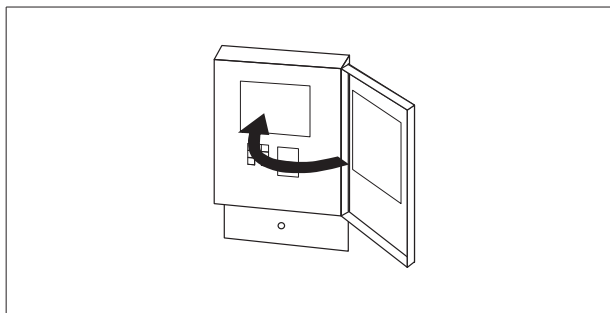
注 意



パーキングの入出庫完了後は、必ず出入口扉を閉めて退出してください。

- ・ 出入口扉を閉めずに退出すると、次の取扱者が入出庫操作をおこなえなくなります。
- ・ 出入口扉を閉めずに出庫すると、車路のリングシャッターを開けないように規制しております。

20. 本体操作盤扉を閉めます。



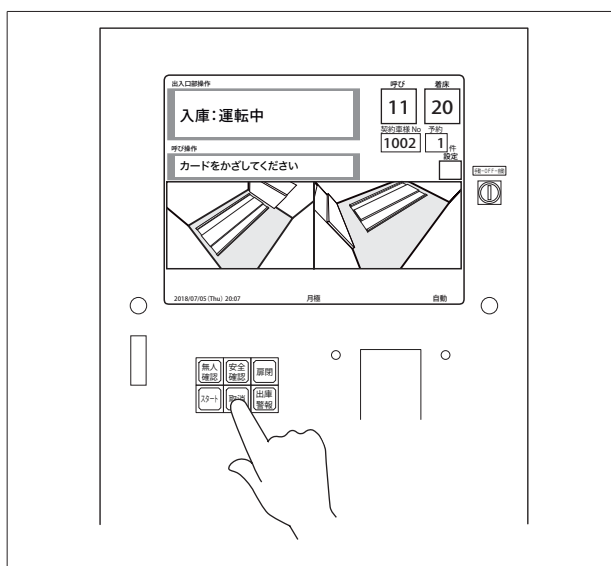
4.5 入出庫予約取消操作



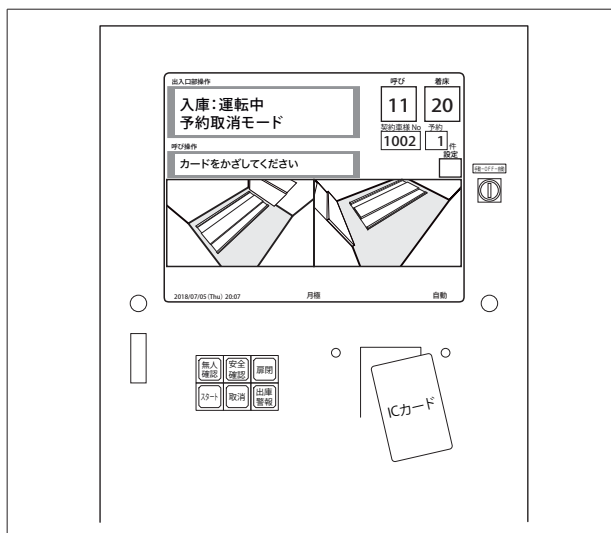
4.5.1 本体操作盤による予約取消操作

本体操作盤による予約取消は入出庫ともに本体操作盤に呼び運転が表示されている間のみ取消可能です。

1. 本体操作盤の「取消」ボタンを押します。



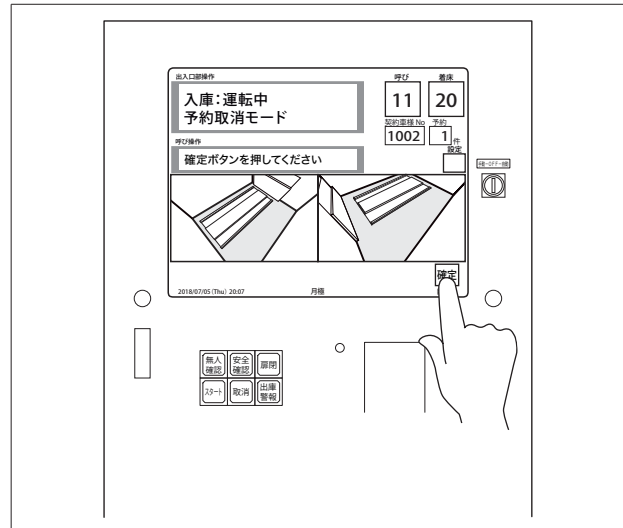
2. ICカードリーダーにカードをかざします。



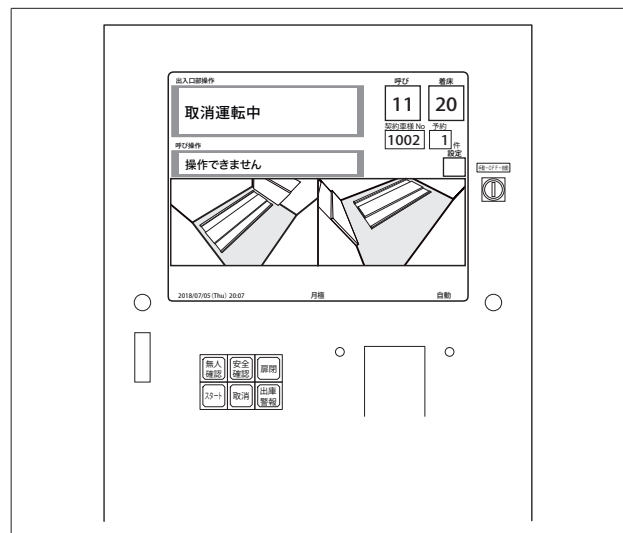
4. 運転操作方法

4.5.1 本体操作盤による予約取消操作

3. 画面に表示された「確定」を押します。



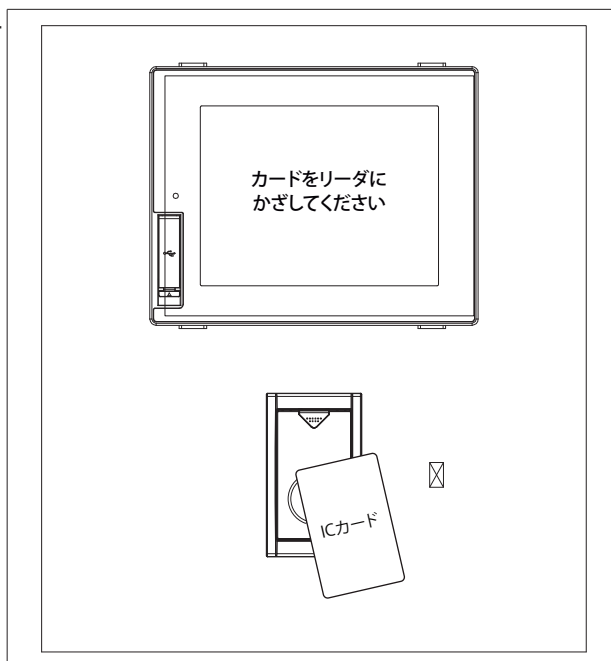
4. 予約取消が確定します。



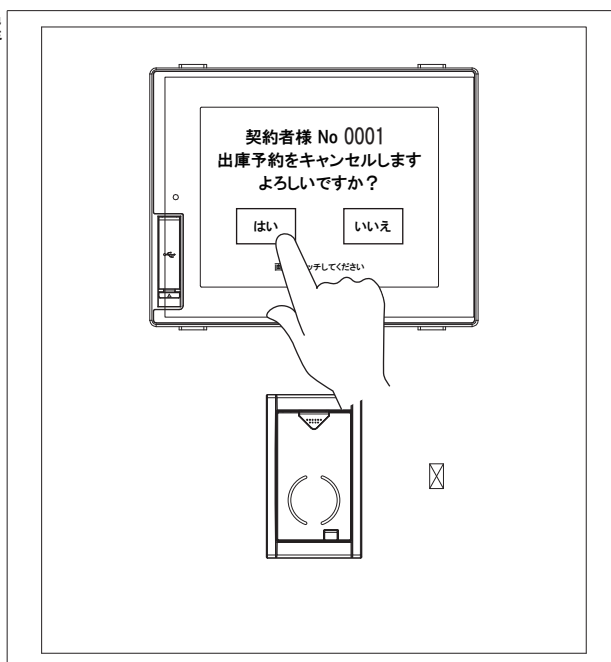
4.5.2 出庫予約盤による予約取消操作

出庫予約盤による予約取消は利用者の管理番号が表示されているときのみ取消可能です。

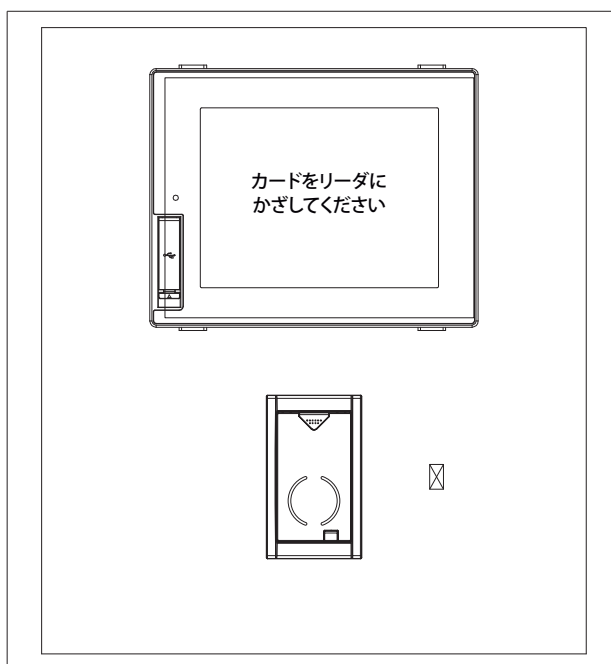
1. 出庫予約済みのカードをICカードリーダーにかざします。



2. 出庫予約盤ディスプレイの「はい」を選択します。



3. 出庫予約取消が確定します。



4.6 ターンテーブルの操作（オプション）

1. 本体操作盤の  または  のボタンを押すと、ターンテーブルが左または右に旋回します。
2. 本体操作盤の  または  のボタンから指を離すとターンテーブルが停止します。

警告



ターンテーブル旋回時に車と接触するおそれがあります。

- ・旋回中はターンテーブルから離れてください。
- ターンテーブル上では転倒するおそれがあります。
- ・ターンテーブル上では、足元に注意してください。

5. 点検・保守

パーキングを故障なく、安全にお使いいただくためには、日々の運転前におこなう日常の点検（清掃を含む）と定期保守が必要です。



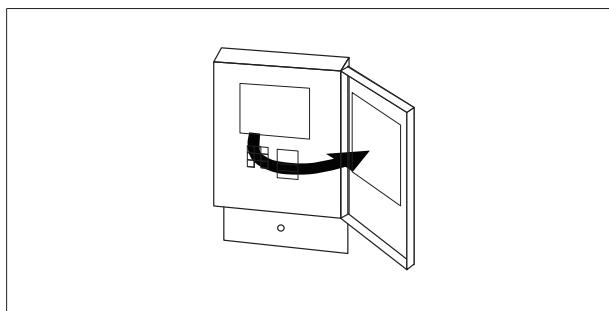
5.1 管理業務に関する設定

パーキングの引渡しの際、あらかじめ管理業務に関する内容が設定されています。状況に応じて、設定された内容を変更することができます。

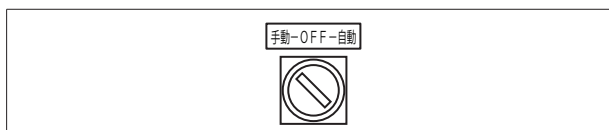
5.1.1 管理メニュー画面への切り替え

設定された内容を変更するときは、次の手順でメニュー画面へ切り替えてください。

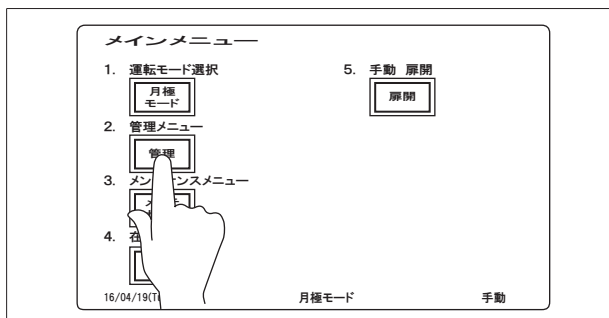
1. 本体操作盤扉を開けます。



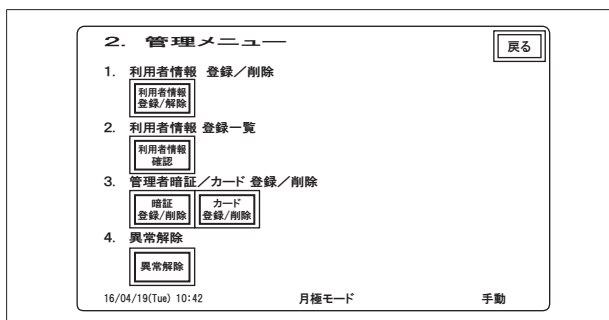
2. 運転方式切り替えキーを〔手動〕に切り替えます。



3. メインメニュー画面の〔管理〕を押します。



4. 管理メニュー画面が表示されます。



5.1.2 運転モード（月極モード／時間貸しモード）の設定

運転モードには、月極モードと時間貸しモードの2種類があります。

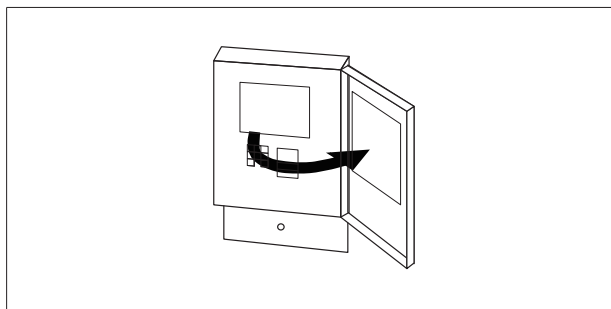
あらかじめ呼び出し方式に合わせて、運転モードを切り替えておく必要があります。

運転モード	呼び出し方式	内 容
月極モード	カード呼び操作	ICカードをかざして、パレットを呼び出します。
時間貸しモード	車室呼び操作	パレット番号を入力するか、[空] キーを押して、空パレットを呼び出します。

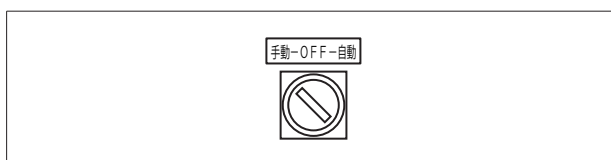
以下の手順で、運転モードを切り替えてください。

運転モードは、画面の下部に表示されます。

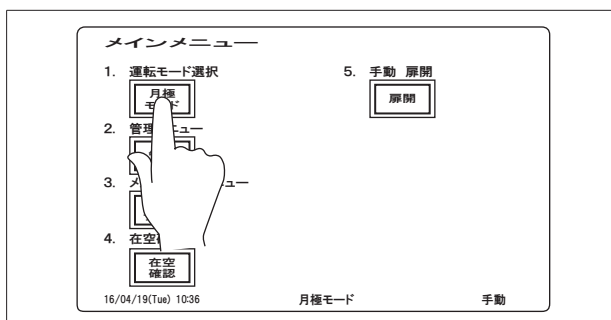
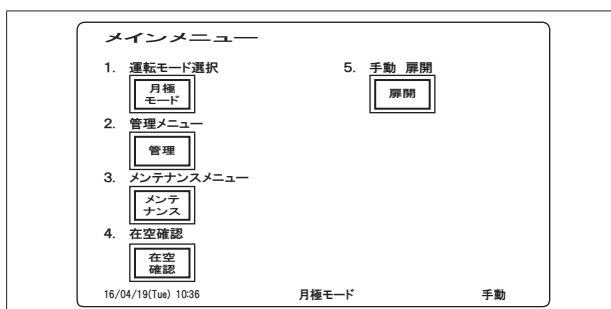
1. 本体操作盤扉を開けます。



2. 運転方式切り替えキーを[手動]に切り替えます。
メインメニュー画面が表示されます。



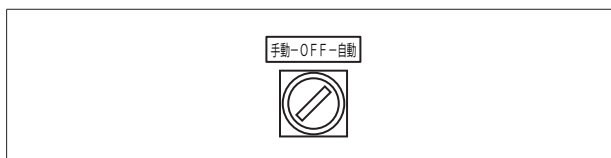
3. 運転モードを設定します。
画面上の月極モード、時間貸しモードを押して運転モードを選択します。



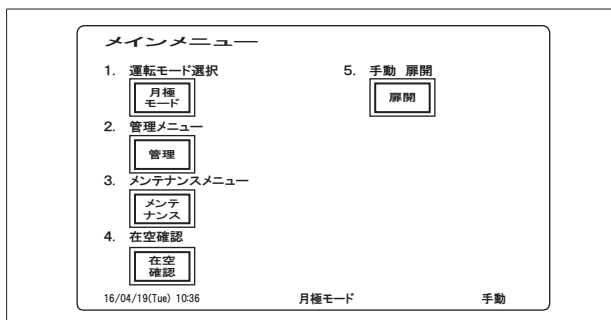
5. 点検・保守

5.1.2 運転モード（月極モード／時間貸しモード）の設定

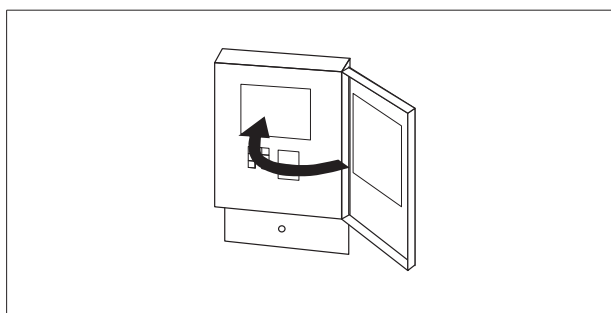
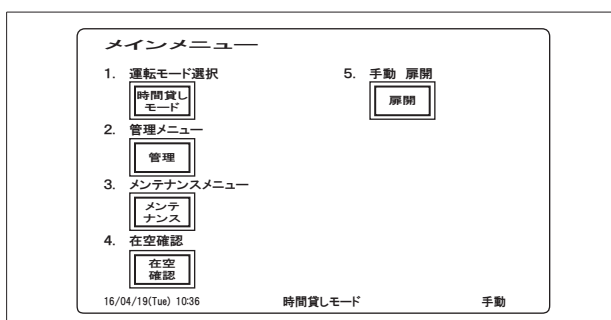
4. 運転方式切り替えキーを〔自動〕に切り替えます。
メインメニュー画面が表示されます。



5. 画面に表示された運転モードを確認します。



6. 本体操作盤扉を閉めます。



5.1.3 音量調整

音量の調整については、メンテナンス会社へご相談ください。

5.1.4 ターンテーブルの作動確認

1. ターンテーブルを巡回させて、正常に作動することを確認してください。
▼「4.6 ターンテーブルの操作」を参照してください。
2. 本体操作盤の または のボタンから指を離して、正常に停止することを確認してください。



警告



ターンテーブル巡回時に車と接触するおそれがあります。

- ・巡回中はターンテーブルから離れてください。
- ・ターンテーブル上では転倒するおそれがあります。
- ・ターンテーブル上では、足元に注意してください。

5.2 日常の点検



* 以下は、オーナー、管理者のみが対象の内容です。

パーキングを安全に使用するためには、パーキングの日常の点検をおこない、正常に作動することを確認する必要があります。

⚠ 危険



作業中であることに気付かずに入出庫操作をおこなってしまうと、人身事故のリスクがあります。

- ・点検作業時は、運転方式を手動に切り替え、本体操作盤と、出入口扉の目立つところに「点検中」の立札などで表示をして、作業中であることをパーキングの外から確認できるようにしてから、作業を実施してください。



⚠ 警告



パーキングが損傷した状態で運転すると、けがや事故につながるおそれがあります。

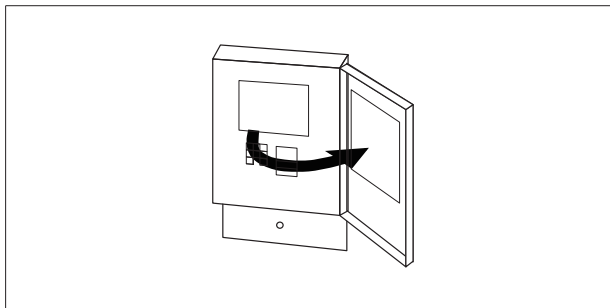
- ・パーキングの損傷が確認された場合は、すみやかにメンテナンス会社までご連絡ください。

5.2.1 運転方式の切り替え（自動 ⇒ 手動）

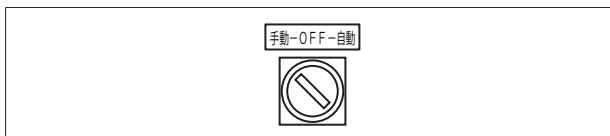
パーキングの日常点検をおこなうには、運転方式を手動に切り替える必要があります。
おこなえる操作は出入口扉の開閉となります。

■ 手動に切り替える

1. 本体操作盤扉を開けます。

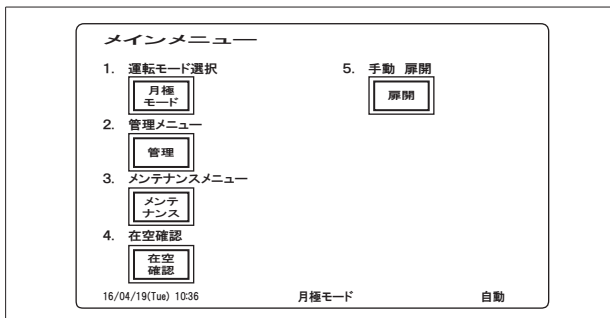


2. 本体操作盤内の運転方式切り替えキーを「手動」に切り替えます。

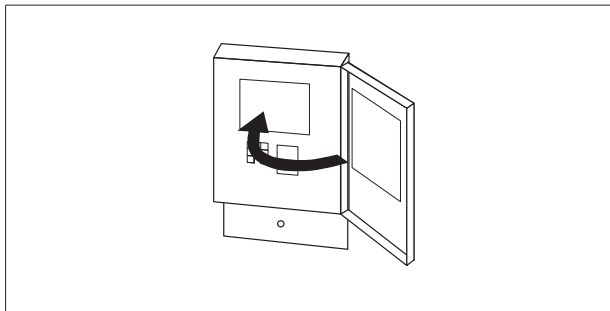


3. 画面の表示がメインメニューであることを確認します。

■ 運転方式：手動



4. 本体操作盤扉を閉めます。



5. 点検・保守

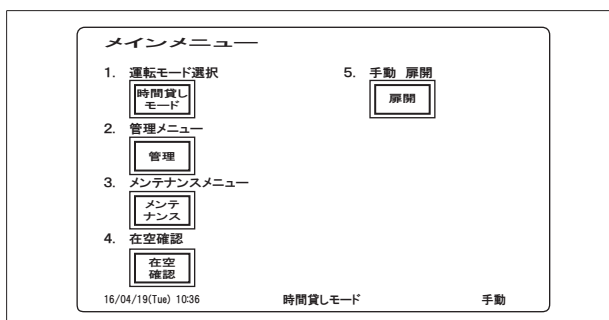
5.2.1 運転方式の切り替え（自動 ⇒ 手動）

■ 出入口扉の開閉操作

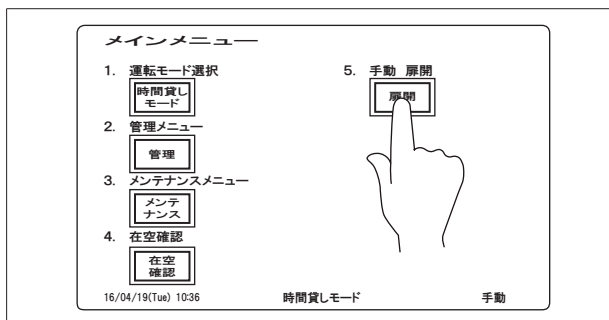
1. 画面の表示が次の内容であることを確認します。

■運転方式：手動

▼「5.2.1運転方式の切り替え」を参照してください。



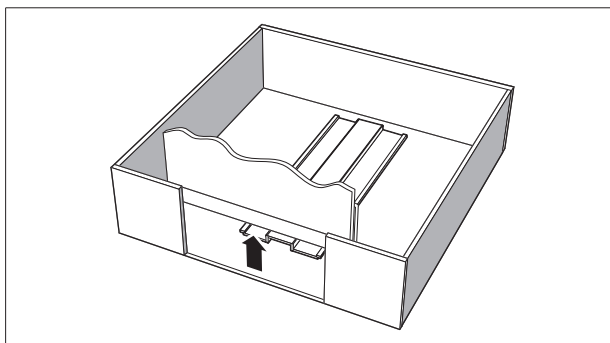
2. 扉開ボタンを押します。



3. 出入口扉が開きます。

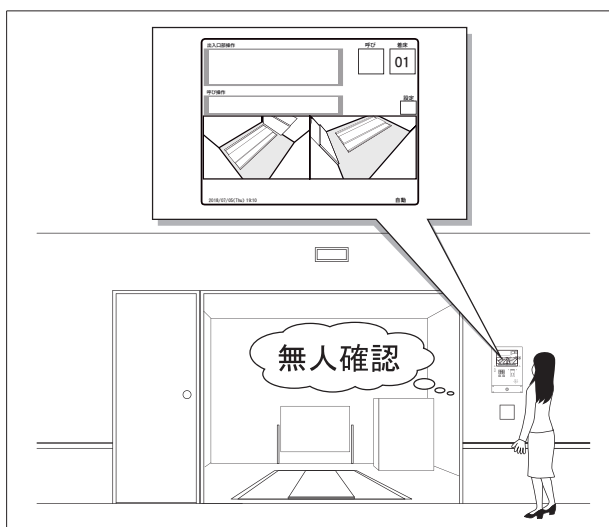


ボタンを押している間だけ扉は、開きます。
離すと扉は、停止します。

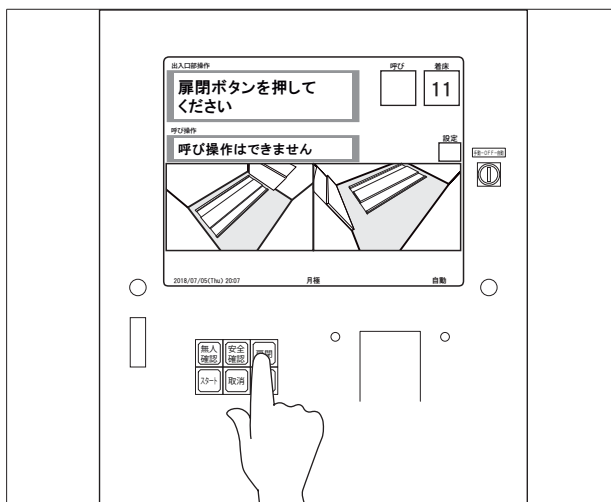


4. パーキングの日常の点検をおこないます。

5. パーキング内での作業完了後、パーキング内に人や障害物が残っていないことを目視および監視モニターにて確認します。



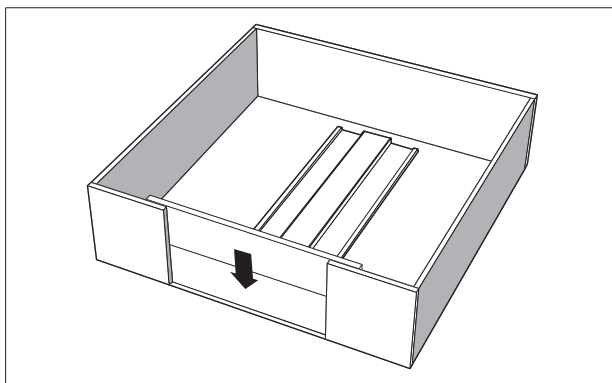
6. 「扉閉」ボタンを押します。



7. 出入口扉が閉まります。



ボタンを押している間だけ扉は、閉まります。
離すと扉は、停止します。



5.2.2 出入口扉の作動確認

1. 運転方式を手動に切り替える。
▼「5.2.1 運転方式の切り替え（自動 ⇒ 手動）」を参照してください。
2. 出入口扉を開閉し、正常に作動することを確認する。
3. 運転方式を自動に切り替える。
▼「5.2.6 運転方式の切り替え（手動 ⇒ 自動）」を参照してください。

5.2.3 日常の点検リスト

運転開始前の日常の点検では以下の項目を確認してください。

点検項目	点検内容	参照箇所
パーキング の運転	出入口扉開閉の作動確認	▼「5.2.2 出入口扉の作動確認」
	監視モニターの 表示確認	▼「2.12 安全確認カメラ/監視モニター」
パーキング の設備	ターンテーブルの作動確認	▼「5.1.4 ターンテーブルの作動確認」
	パーキングの照明の点灯確認 警報音の確認	▼「5.2.4 パーキングの点検」
	清掃箇所の汚れ確認	▼「5.2.5 清掃」
	非常用扉の施錠確認	▼「2.14 非常用扉」

5.2.4 パーキングの点検

以下の設備を点検してください。

球切れのとき、警報音が鳴らないときは、メンテナンス会社へ連絡して、対処方法をご相談ください。

点検箇所	点検内容
照明	正常に点灯すること。
入庫指示灯	正常に点灯すること。
監視モニター	パーキング内の映像が正常に表示されること。
出庫警報灯 (オプション)	正常に点灯すること。 警報音が正常に鳴動すること。 障害物で遮蔽されていないこと。

5.2.5 清掃

パーキング内の汚れの点検および清掃作業を実施します。主に、以下の項目について確認してください。

清掃が必要な場合は、以下の注意項目を確認の上、清掃作業をおこなってください。

 危険	
	機械にまき込まれるリスクがあります。 ・パーキングの自動運転中は、パーキング内の清掃をしないでください。
 警告	
	油、グリース、水などで滑り、けがをするおそれがあります。 ・パレットの清掃は、足元に注意しておこなってください。
	警告銘板、本体操作盤の清掃は、柔らかい布を水に濡らし、固くしぼってから、軽く拭くようにしてください。シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。 ステンレス部分は錆びにくくなっていますが、使い方や清掃をおこなわないと錆びる原因となりますので、定期的な清掃作業をおこなってください。

主な清掃箇所

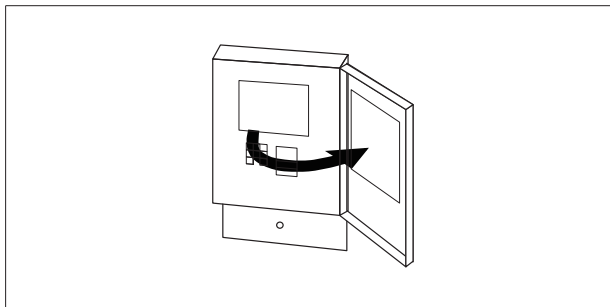
- ・ 警告銘板
- ・ 本体操作盤
- ・ パーキング内（通路、車誘導ミラー、パレット等）
- ・ 前面空地
- ・ 扉

5.2.6 運転方式の切り替え（手動 ⇒ 自動）

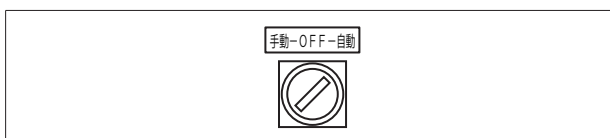
パーキングの日常点検をおこなったあとは、運転方式を自動に切り替える必要があります。

■ 自動に切り替える

1. 本体操作盤扉を開けます。

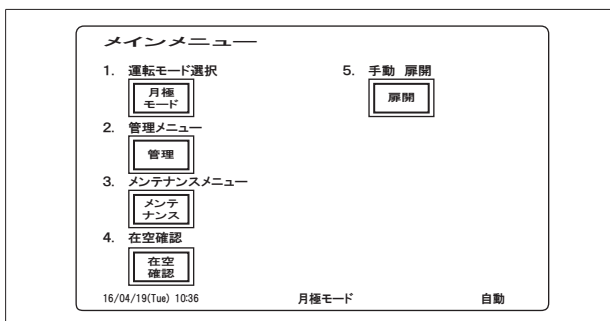


2. 運転方式切り替えキーを「自動」に切り替えます。

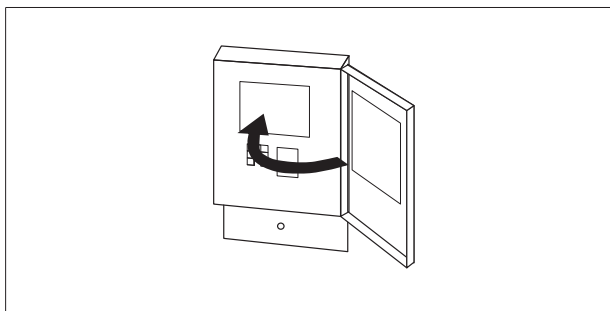


3. 画面の表示が次の内容であることを確認します。
表示パネルに着床番号および在車状況が表示されます。

■ 運転方式：自動



4. 本体操作盤扉を閉めます。



5.3 定期保守



※以下は、オーナー・管理者のみ対象の内容です。

パーキングは、設置後から磨耗・劣化しはじめます。

磨耗・劣化の早さや程度は、パーキングの特性や環境・使用状況によって異なります。

磨耗・劣化を見逃し放置すると、パーキングの寿命が著しく短くなり、故障や事故にもつながります。

磨耗・劣化をはじめとするパーキングの経年変化や、使用状況の変化に対しては、定期的にパーキングを点検し、状態を診断して、設計思想や経験にもとづいて対処することが必要です。

管理者はメンテナンス会社に定期保守を依頼してください。



パーキングを正常な状態に保つためには、メンテナンス会社との保守契約による定期保守が必要です。

当社指定の専門技術者以外の者がおこなった定期点検・修理や、当社指定以外の部品を使用した場合、不具合が発生しても当社は責任を負いません。

5.3.1 当社のメンテナンス体制および保守契約の概要

メンテナンス体制および保守契約の概要は、以下のとおりです。

- ・常時（365日、24時間）、不測の故障・事故に対応できる体制を整えています。
- ・点検・調整をおこない、結果を報告します。（定期保守）
- ・保全工事計画を作成し、部品交換や改修の適切な時期を提示します。

保守契約のご契約にもとづき、定期保守をおこないます。

詳しくは、当社の担当サービスセンターにお問い合わせください。

消火設備の点検・保守は消火設備用取扱説明書にしたがってください。

5.4 部品の交換周期



パーキングを適切に維持管理するためには、重要部品の定期的な交換が必要です。ここでは、重要部品の交換周期を下表に示します。

※下表に示す交換周期は、保証期間ではありませんのでご注意ください。

本表で示す重要部品の交換周期は、一般的な使用環境や使用頻度で利用されるパーキングの交換周期であり、交換工事の目安期間としてご利用ください。なお、パーキングの使用環境及び使用頻度によって重要部品の交換周期は異なりますのでご注意ください。詳しくはメンテナンス会社から提案をしております保全工事計画をご覧ください。

パーキングを適切に維持管理するために必要な部品を定期的に交換しなかった場合は、部品の劣化による故障によって、事故やパーキング装置の損傷及び車の損傷などにつながる恐れがあります。管理者は、メンテナンス会社から保全工事計画を受け取り、計画に従ってパーキングを適切に維持管理してください。

（保全工事計画とは、パーキングを適切に維持管理するために必要なメンテナンス会社によって作成される保全を施す時期を示した計画です。）

管理者は、メンテナンス会社と定期的に協議の場をもち、点検項目別に点検周期を確認し、交換周期の範囲内で適宜見直しをおこなってください。

なお、下表に示す部品は、パーキングの年代や機種・型式の違いなどによって、重要部品の手配に時間がかかる場合がありますので詳しくはメンテナンス会社へご確認ください。

重要部品		交換周期	保全工事により、交換がなされない場合の危険性
駆動部関係	電動機	10年～15年	車・搬器・カウンターウエイトが落下し、パーキングや関連機器、車などに破損や故障を引き起こすおそれがあります。 また、事前の計画がなく事故発生後に交換工事を行うことになると、事前の手配がされていない電動機、減速機などは、手配に時間がかかる場合がありますので、計画的に保全工事を行ってください。
	減速機	15年	
	ブレーキユニット	5年～7年	

5. 点検・保守

5.4 部品の交換周期

重要部品		交換周期	保全工事により、交換がなされない場合の危険性
ワイヤーロープ		5年	パーキングを適切に維持管理するために必要な部品を交換しなかった場合、パーキングが正常に動作しないおそれがあります。車・搬器・出入口扉などの落下、パーキング機器と人の衝突・挟まれ、開口部からの転落、人の閉じ込めなどによる人身事故が発生し、死亡または重傷を負う可能性があります。 パーキングを適切に維持管理するために必要な保守点検及び保全工事計画に従った部品交換をおこなってください。 また、事前の計画がなく事故発生後に交換工事を行うことになると、事前の手配がされていないワイヤーロープやチェーンなどは手配に時間がかかる場合がありますので、計画的に保全工事を行ってください。
チェーン	カップリング用チェーン	10年～15年	
扉		7年～10年	
落下防止装置用バネ		7年～10年	
電気制御関係	電磁開閉器	7年～10年	
	シーケンサ	7年～10年	パーキングを適切に維持管理するために必要な部品を交換しなかった場合、パーキングが正常に動作しないおそれがあります。車・搬器・出入口扉などの落下、パーキング機器と人の衝突・挟まれ、開口部からの転落、人の閉じ込めなどによる人身事故が発生し、死亡または重傷を負う可能性があります。 また、事前の計画がなく事故発生後に交換工事を行うことになると、事前の手配がされていない電気制御機器は手配に時間がかかる場合がありますので、計画的に保全工事を行ってください。
	制御装置	7年～10年	
	インバータ	7年～8年	
	各種安全装置	7年～10年	
	リミットスイッチ	5年～7年	
	各種検知装置	5年～8年	
	操作盤	10年～15年	
外装		台風などの強風時	台風などの強風による外装の落下により、隣家や路上を通行中の人が死亡または重傷を負う可能性や走行中の車などの物損事故につながるおそれがあります。管理者は、台風や強風が発生する際には、事前に外壁の健全性の確認を行ってください。

6. 災害時の対処

6.1 火災時の対処



火災が発生した場合は、以下の手順により対処してください。

⚠ 危険

火災発生時には、人身事故のリスクがあります。

パーキング外にいる場合

- ・可能ならば出入口扉付近の障害物を取りのぞいてください。出入口扉が閉まらなると、消火設備の消火性能が確保できません。

パーキング内にいる場合

- ・パーキング内で火災発生時は、すみやかにパーキング外へ退出しパーキングから離れてください。

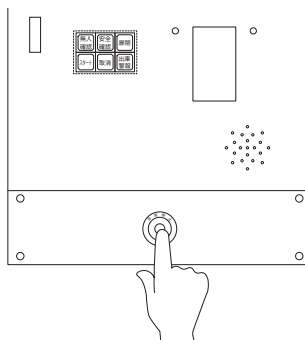
パーキング内で火災発生時は、警報が鳴ってから一定時間経過後に出入口扉が自重で閉まります。パーキング内を密閉後、警告表示、警告音が鳴ってから一定時間経過後に消火設備が消火ガスを放出します。

※消火ガスの放出はパーキングの非常停止ボタンでは停止しませんので、出入口扉が閉まり始めたら、落ち着いて非常用扉からすみやかにパーキング外へ退出してください。消火設備の詳細については、消火設備用取扱説明書(管理者用)または、消火設備手動起動装置に記載の操作方法(取扱説明)を参照してください。



パーキングが運転中であると消火作業時に、二次災害を起こすリスクがあります。

- ・可能ならばすみやかに非常停止ボタンを押して、パーキングを停止させてください。



消火ガスに不活性ガスを使用している消火設備の場合は、酸欠症状を起こし、死にいたるリスクがあります。

- ・すみやかに安全な場所に避難してください。

パーキング内は、高温、気化ガスの充満、低酸素の可能性があり、非常に危険な状態です。

- ・火災後のパーキングに関する技術的な処置は、メンテナンス会社がおこないます。作業が終了するまで、パーキングには近づかないでください。

⚠ 警告



火災発生後の復旧作業は、けがや事故につながるおそれがあります。
・火災の規模および原因に関わらず、詳細な状況をメンテナンス会社にご連絡ください。

1. 火災を発見した人は、即座に大声で周囲の方に状況を知らせてください。
2. パーキング内に人がいる場合は、可能ならば、すみやかに安全な場所に避難させ、適切な処置をおこなってください。
3. 消防署に通報してください。
4. 出入口扉付近に障害物がある場合は、可能ならば、扉が閉まるように障害物を取り除いてください。
5. 管理者の方は、メンテナンス会社にご連絡ください。

6.2 地震時の対処



地震が発生した場合は、以下の手順により対処してください。

地震の震度は、公式に発表されたものをお使いください。

震度5以上の場合

⚠ 危険



地震発生時は、人身事故のリスクがあります。
・震度5以上の地震発生時は、入出庫操作をおこなわないでください。落下物などの危険があり、パーキング内は大変危険です。非常停止ボタンを押して、メンテナンス会社にご連絡してください。

1. すみやかに安全な場所に避難してください。
2. 可能ならば、非常停止ボタンを押してください。非常停止ボタンを押した後は、パーキングから離れてください。

⚠ 危険



地震の被害により、二次災害を起こすリスクがあります。
・可能ならばすみやかに非常停止ボタンを押して、パーキングを停止させてください。

震度4以下の場合

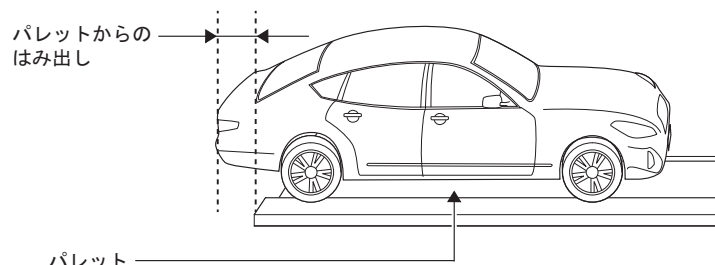
1. 余震などの心配がなくなり、運転を再開できる状態になった場合、管理者は、出入口扉を開けて以下の確認作業をおこなってください。
 - ・パーキング周辺およびパーキング内の落下物確認
 - ・パレットがずれていないことを確認

以上の確認項目でひとつでも異常がある場合は、メンテナンス会社にご連絡ください。

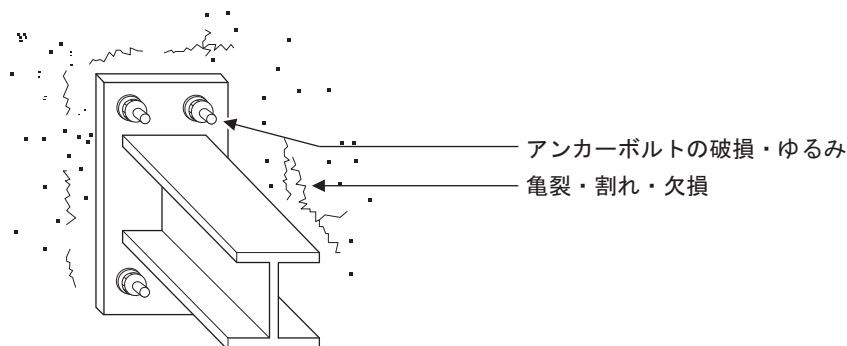
注 意

地震発生後、以下の状態になっているおそれがあります。

■パレットからのはみ出し



■取合部の亀裂や破損



- ・パレットからののはみ出し、取合部の亀裂や破損を確認した場合は、メンテナンス会社にご連絡ください。

6.3 台風時の対処



台風が接近し、大雨などでパーキング内に浸水が発生した場合は、管理者またはメンテナンス会社に連絡してください。

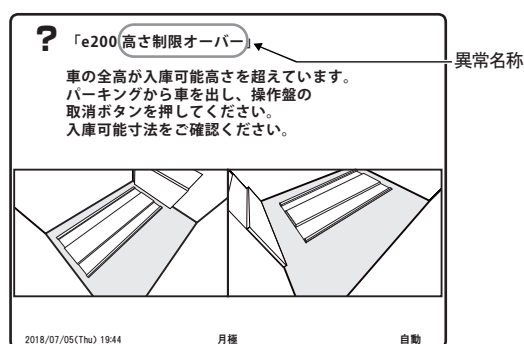
7. こんなときは

7.1 異常発生時の対処



異常を検知すると、異常内容に応じて異常発生画面が表示され、パーキングの運転は自動的に停止します。

■異常発生画面の例



異常が発生した場合は、以下の手順により対処してください。

「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」に記載されている異常以外が発生した場合は、取扱者は管理者に連絡してください。管理者はメンテナンス会社に連絡し、指示にしたがってください。

7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ

異常名称	発生要因	対処者	本体操作盤画面表示	対処方法
			状態	
高さ制限オーバー	入庫車の全高が入庫可能寸法を超えている。	取扱者	高さ制限オーバー 車の全高が入庫可能高さを超えています。 パーキングから車を出し、操作盤の取消ボタンを押してください。 入庫可能寸法をご確認ください。 ・音声 (庫内) 高さがオーバーしているため入場できません (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。高さがオーバーしているため入場できません ・アラーム音 ・入庫指示灯〔後退〕表示	①パーキングの外へ車を出してください。 ② [取消] ボタンを押してください。 ③入庫可能寸法及び入庫車寸法を確認してください。 (雪などが付着している場合は、取り除いてください。)

7. こんなときは

7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ

異常名称	発生要因	対処者	本体操作盤画面表示	対処方法
			状態	
飛び込み検知	出入口扉が閉まる途中に、人の立入りによりパーキング内のセンサーが検知状態となった。	取扱者	飛び込み検知 パーキング内に人が、侵入したおそれがあります。 再度、パーキング内の無人を確認し、取消ボタンを押してください。 操作手順にしたがって、扉を閉めてください。 ・音声 (庫内) パーキングから出てください。 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音 ・出入口扉反転→出入口扉開	① [取消] ボタンを押してください。 ② パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認してください。 ③ [扉閉] ボタンを押し、出入口扉を閉めてください。
扉閉め忘れ	出入口扉が開いた状態で一定時間が経過した。	管理者	扉閉め忘れ 出入口扉が開いたままです。 操作手順にしたがって、出入口扉を閉めてください。 ・音声 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音	① 管理者に連絡してください。 ② 管理者はパーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認してください。 ③ 管理者は出入口扉を閉めてください。 詳しくは▼「7.1.2 扉閉め忘れ時の対処方法(月極モード)」、▼「7.1.3 扉閉め忘れ時の対処方法(時間貸しモード)」参照
認証・カードリトライエラー	出入口扉が開いた状態で一定時間が経過した。	取扱者	認証・カードリトライエラー 暗証番号・カードが間違っています。 取消ボタンを押し、暗証番号・カードをご確認ください。 ・アラーム音	① [取消] ボタンを押してください。 ② 暗証番号またはICカードが正しいか確認してください。 ③ 再度、暗証番号を入力するか、ICカードをかざしてください。
ドアミラー検知	前の取扱者がドアミラーをたたみ忘れ、パレットからはみ出している。	取扱者	ドアミラー検知 前に入庫した車のドアミラーのはみ出しを検知しました。 ドアミラーを格納できた場合は、出入口扉を閉めてください。 ドアミラーを格納できない場合は、管理者にご連絡ください。 ・音声 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音	① パーキング内に入り、パレット上の車のドアミラーをたたんでください。(たためない場合は、管理者に連絡してください。) ② [取消] ボタンを押してください。 ③ パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認してください。 ④ 出入口扉を閉めてください。 ⑤ 再度入庫操作を開始してください。

7. こんなときは

7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ

異常名称	発生要因	対処者	本体操作盤画面表示	対処方法
			状態	
無操作入庫	出入口扉が開いていたので、そのまま入庫操作をせずに車を入庫させた。	管理者 取扱者	無操作入庫 前の取扱者の出庫操作が完了していないため、入庫できません。 前の取扱者に出入口扉を閉めてもらうか、管理者にご連絡ください。 ・音声 (庫内) 前の取扱者の出庫操作が完了していないため、入庫できません。操作盤の表示内容をご確認ください。 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音 ・入庫指示灯 [後退] 表示	①取扱者はパーキングの外へ車を出してください。 ②取扱者は前の取扱者か管理者に連絡してください。 ③取扱者はパーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認してください。 ④管理者、もしくは前の取扱者は出入口扉を閉めてください。 ⑤取扱者は入庫操作を開始してください。
アンテナ検知	アンテナ検知センサーが入庫車のアンテナを検知した。	取扱者	アンテナ検知 車のアンテナのはみ出しを検知しました。 アンテナを取り外すか格納し、取消ボタンを押してください。 ・音声 (庫内) 車のアンテナのはみ出しを検知しました。 アンテナを取り外すか、格納してください。 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音	①アンテナを格納してください。 ② [取消] ボタンを押してください。
右ドアミラー検知	右ドアミラー検知用のセンサーが入庫車のドアミラーを検知した。	取扱者	右ドアミラー検知 車のドアミラーのはみ出しを検知しました。 パーキングから車を出し、取消ボタンを押してください。 その後、ドアミラーを格納のうえ、再度入庫をしてください。 ・音声 (庫内) 車のドアミラーのはみ出しを検知しました。 パーキングから車を出してください。 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音 ・入庫指示灯 [後退] 表示	①パーキングの外へ車を出してください。 ② [取消] ボタンを押してください。 ③ ドアミラーをたたみ、再度入庫してください。
左ドアミラー検知	左ドアミラー検知用のセンサーが入庫車のドアミラーを検知した。	取扱者	左ドアミラー検知 車のドアミラーのはみ出しを検知しました。 パーキングから車を出し、取消ボタンを押してください。 その後、ドアミラーを格納のうえ、再度入庫をしてください。 ・音声 (庫内) 車のドアミラーのはみ出しを検知しました。 パーキングから車を出してください。 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音 ・入庫指示灯 [後退] 表示	①パーキングの外へ車を出してください。 ② [取消] ボタンを押してください。 ③ ドアミラーをたたみ、再度入庫してください。

7. こんなときは

7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ

異常名称	発生要因	対処者	本体操作盤画面表示 状態	対処方法
右はみ出し検知	車右側面が入庫可能範囲からはみ出している。	取扱者	右はみ出し検知 車のドアミラーのはみ出しを検知しました。 ドアミラーを格納してください。 ドアミラーを格納後、取消ボタンを押してください。 ・音声 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音	①はみ出しの箇所を確認し、原因を取り除いてください。(必要に応じて、車を入れ直してください。) ② [取消] ボタンを押してください。 ③パーキング内の無人を目視および監視モニターにて再度確認してください。 ④出入口扉を閉めてください。
左はみ出し検知	左側面が入庫可能範囲からはみ出している。	取扱者	左はみ出し検知 車のドアミラーのはみ出しを検知しました。 ドアミラーを格納してください。 ドアミラーを格納後、取消ボタンを押してください。 ・音声 (操作盤) 異常を検知しました。表示内容をご確認ください。 ・アラーム音	①はみ出しの箇所を確認し、原因を取り除いてください。(必要に応じて、車を入れ直してください。) ② [取消] ボタンを押してください。 ③パーキング内の無人を目視および監視モニターにて再度確認してください。 ④出入口扉を閉めてください。

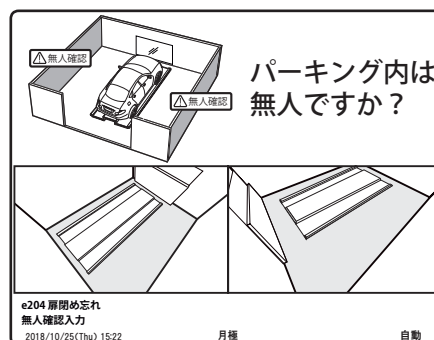
7.1.2 扉閉め忘れ時の対処方法(月極モード)

扉閉め忘れのメッセージが表示されたときは、管理者は以下の手順にしたがって対処してください。

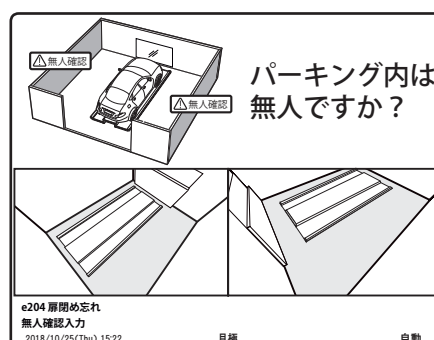


前の取扱者の入庫扉閉め忘れを例に、対処方法を記載しています。

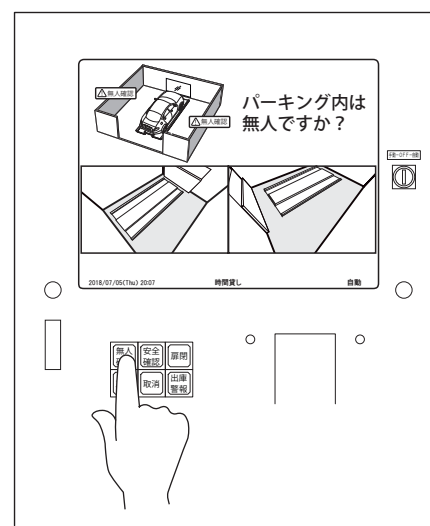
1. 「扉閉め忘れ」のメッセージが画面左下に表示されます。



2. 「パーキング内は無人ですか?」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



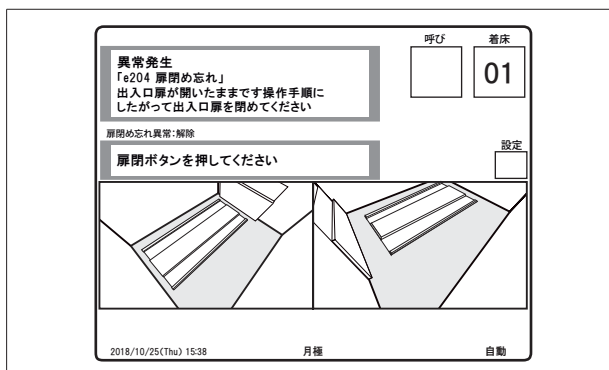
3. パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、[無人確認] ボタンを押します。



7. こんなときは

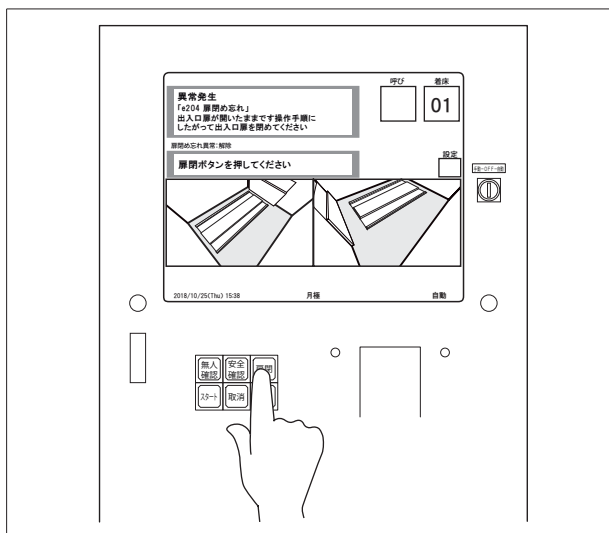
7.1.2 扉閉め忘れ時の対処方法(月極モード)

4. 「扉閉ボタンを押してください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。

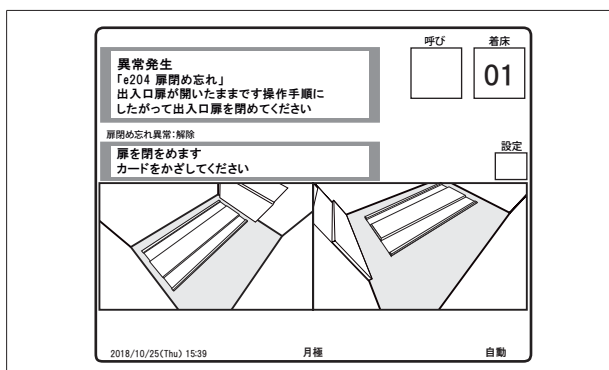


5. [扉閉] ボタンを押します。

- 無操作状態で一定時間経過すると、2. 無人確認入力画面に戻ります。手順2. から操作をやり直してください。



6. 「扉を閉めます、カードをかざしてください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



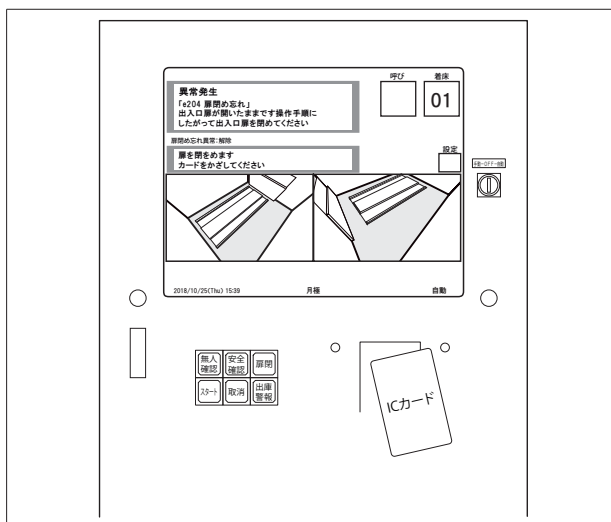
7. こんなときは

7.1.2 扉閉め忘れ時の対処方法(月極モード)

7. ICカードリーダーにカードをかざします。



無操作状態で一定時間経過すると、2. 無人確認入力画面に戻ります。
手順2. から操作をやり直してください。



危険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

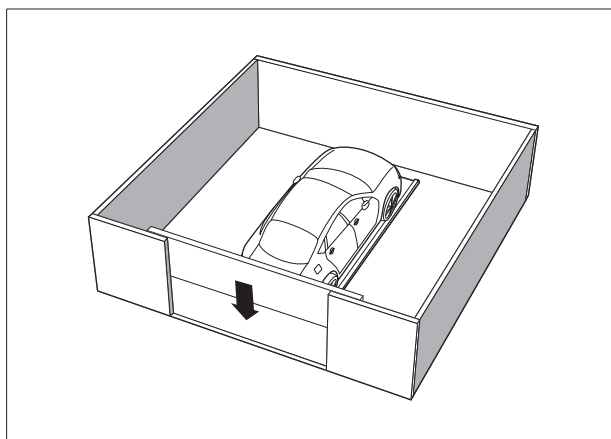
- ・ 出入口扉を閉めるときは、パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認してください。閉じ込めてしまった場合は、非常停止ボタンを押してください。

8. 本体操作盤スピーカーより「扉が閉まります、注意してください」とアナウンスされた後、出入口扉が閉まります。出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないようにしてください。

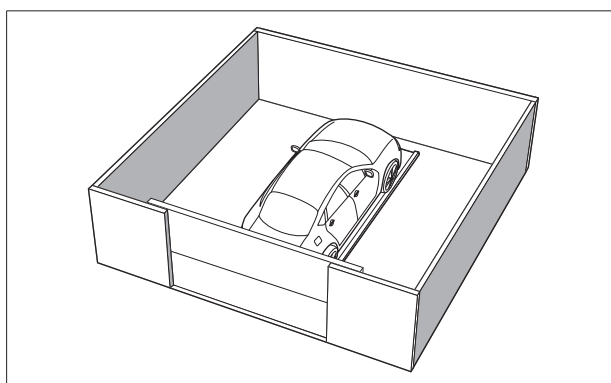


出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないようにしてください。

センサーの検知により、異常発生画面が表示されます。対応については▼「7.1.1異常発生画面に表示されるメッセージ」を参照してください。



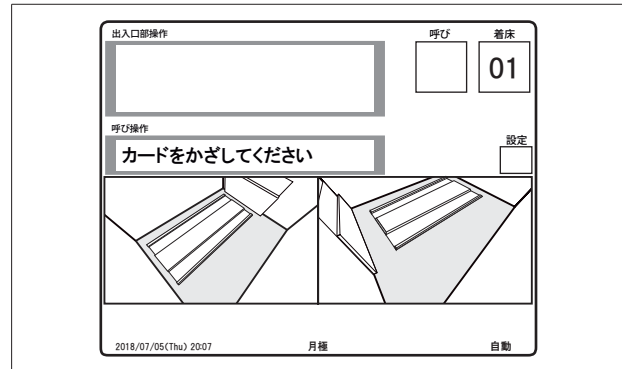
9. 出入口扉が完全に閉まっていることを確認します。



7. こんなときは

7.1.2 扉閉め忘れ時の対処方法(月極モード)

10. 出入口扉が閉まると、異常が解除されます。
初期画面が表示され、次の取扱者が操作可能となります。



7.1.3 扉閉め忘れ時の対処方法(時間貸しモード)

扉閉め忘れのメッセージが表示されたときは、管理者は以下の手順にしたがって対処してください。

	前の取扱者の入庫扉閉め忘れを例に、対処方法を記載しています。
1. 	「扉閉め忘れ」のメッセージが画面左下に表示されます。 出庫時の「扉閉め忘れ」の対処方法は4. からとなります。
2. 	「パーキング内は無人ですか？」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。 入庫時のみ、2. 3. 無人確認入力画面が表示されます。
3.	パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、[無人確認] ボタンを押します。

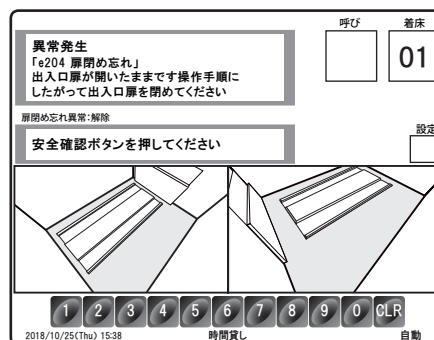
7. こんなときは

7.1.3 扉閉め忘れ時の対処方法(時間貸しモード)

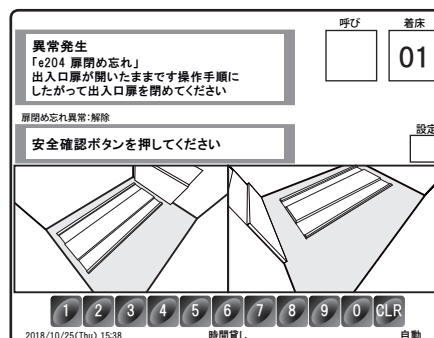
4. 「扉閉め忘れ」のメッセージが画面中段に表示されます。



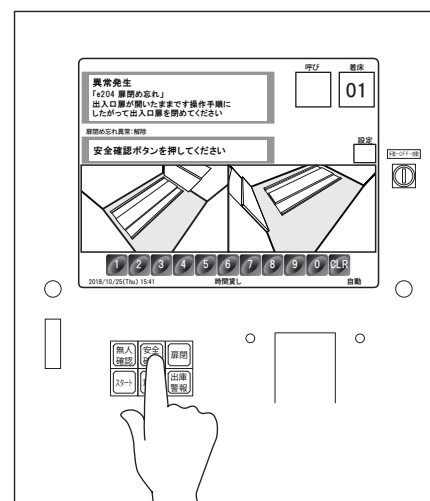
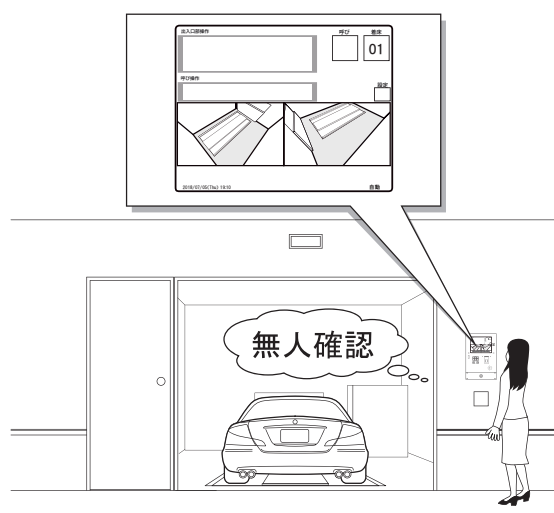
出庫時は、この画面からとなります。



5. 「安全確認ボタンを押してください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



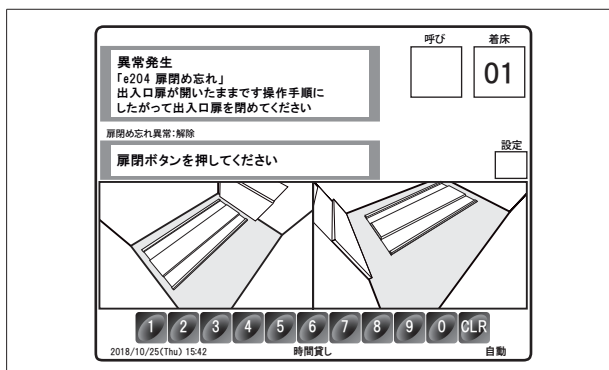
6. パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、[安全確認] ボタンを押します。



7. こんなときは

7.1.3 扉閉め忘れ時の対処方法(時間貸しモード)

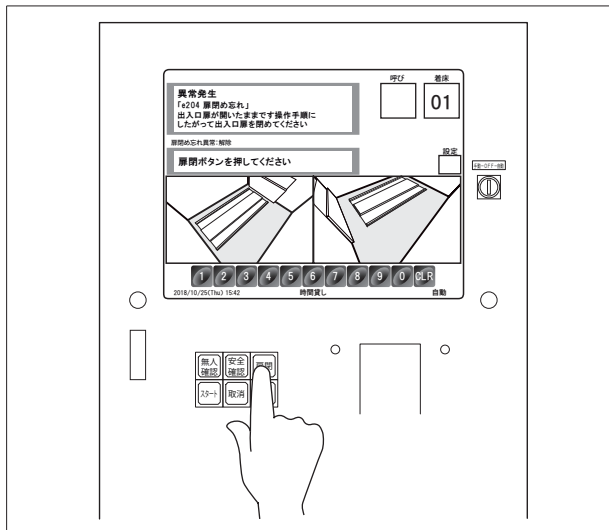
7. 「扉閉ボタンを押してください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



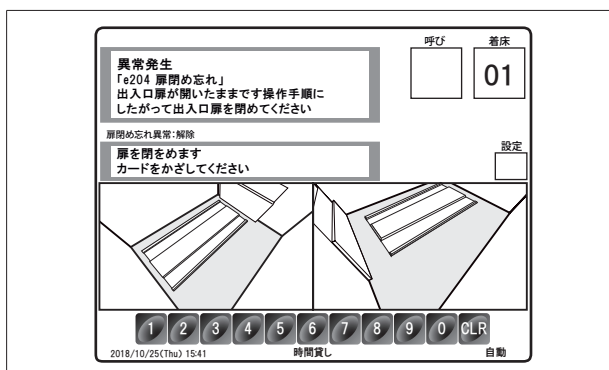
8. [扉閉]ボタンを押します。



無操作状態で一定時間経過すると、2. 無人確認入力画面に戻ります。
手順2. から操作をやり直してください。



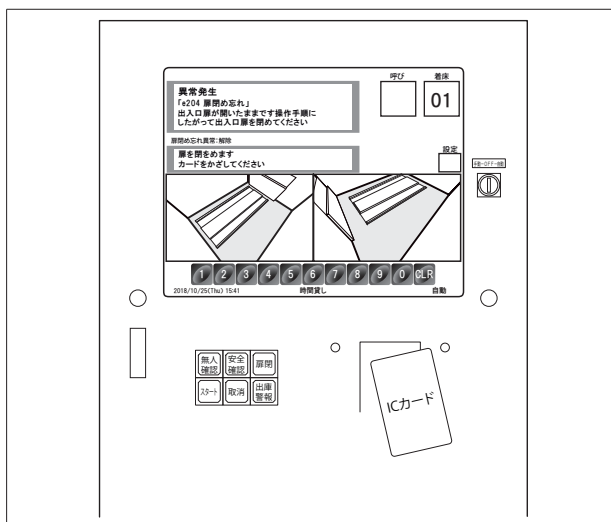
9. 「扉を閉めます、カードをかざしてください」のメッセージが画面に表示されていることを確認します。



10. ICカードリーダーにカードをかざします。



無操作状態で一定時間経過すると、2. 無人確認入力画面に戻ります。
手順2. から操作をやり直してください。



危険



閉じ込めによる人身事故のリスクがあります。

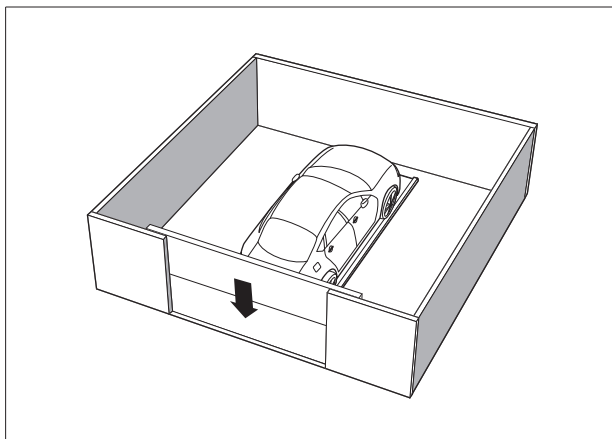
- ・ 出入口扉を閉めるときは、パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認してください。閉じ込めてしまった場合は、非常停止ボタンを押してください。

11. 本体操作盤スピーカーより「扉が閉まります、注意してください」とアナウンスされた後、出入口扉が閉まります。出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないようにしてください。

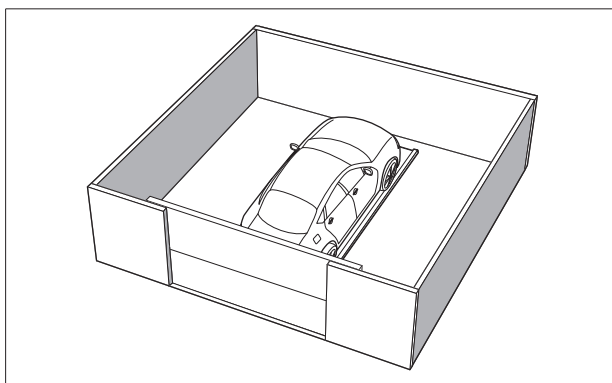


出入口扉が閉まる途中に、パーキング内へ入らないようにしてください。

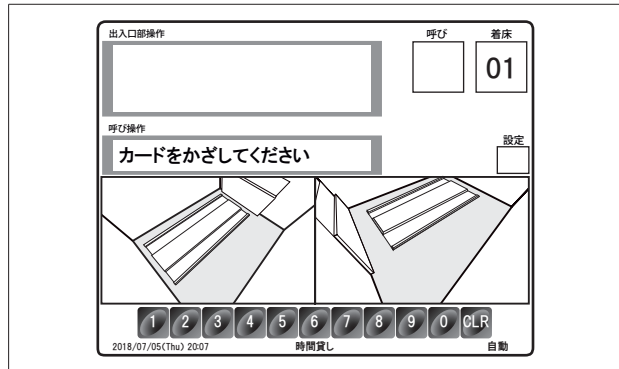
センサーの検知により、異常発生画面が表示されます。対応については▼「7.1.1異常発生画面に表示されるメッセージ」を参照してください。



12. 出入口扉が完全に閉まっていることを確認します。



13. 出入口扉が閉まると、異常が解除されます。
初期画面が表示され、次の取扱者が操作可能となります。



7.2 よくある質問



よくある質問の状況と原因、対処方法を以下に示します。

状 況	原因	対処方法
操作盤扉を開けたとき、操作盤の安全確認ボタンが点滅している。	パーキング内の光電センサーが障害物を検知しました。	パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、安全確認ボタンを押してください。 安全確認ボタンを押しても点滅が消えない場合は、管理者に連絡してください。
操作盤扉を開けたとき、操作盤のディスプレイに何も表示されていない。	操作盤がスリープモードに移行しています。	操作盤のディスプレイをタッチするか、いずれかの運転操作ボタンを押してください。
入庫時に、パーキングの出入口扉が開いている。	前に利用された方が出入口扉を閉め忘れた。	そのまま入庫しないでください。 前に利用された方に出入口扉を閉めてもらうか、管理者に連絡してください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
パーキングの入出庫操作ができない。	本体操作盤画面の運転方式は自動になっていますか？	運転方式を確認し、管理者に連絡してください。 ▼「2.5 本体操作盤(運転操作ボタン・テンキー)」①画面参照
	非常停止ボタンが押され、本体操作盤画面に「非常停止」が表示されていませんか？	管理者に連絡してください。
入庫時に、パーキング内の入庫指示灯の「後退」が表示されたまま、消えない。	出入口扉が開いていたため、通常の入庫操作をせず、入庫しませんでしたか？	パーキングの外に車を出し、入庫作業をしてください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
	ドアミラーは、たたみましたか？	ドアミラーをたたんでください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
	入庫を許可された車ですか？	管理者に許可をもらってから、入庫してください。 ▼「3.1.1 入庫可能な車の寸法・重量」参照
ICカード（取扱者用）をかざすと「そのカードは使用できません」と表示される。	駐車場用のICカードですか？	駐車場用のカードをかざしてください。
	ICカードに傷がついていませんか？	ICカードが傷や汚れで読み取れない可能性があります。管理者に連絡してください。

状 況		原因	対処方法
入庫時、本体操作盤画面にエラーメッセージが表示された。	アンテナ検知	アンテナは、格納しましたか？	アンテナを格納してください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
	ドアミラー検知	ドアミラーは、たたみましたか？	ドアミラーをたたんでください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
	高さ制限オーバー	入庫を許可された車ですか？	管理者に許可をもらってから、入庫してください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
	無操作入庫	出入口扉が開いていたため、通常の入庫操作をせず、入庫しませんでしたか	パーキングの外に車を出し、管理者に連絡してください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
「扉閉め忘れ」のエラーメッセージが表示された。		出入口扉が開いた状態で一定時間が経過しました。	パーキング内の無人を目視および監視モニターにて確認し、出入口扉を閉めてください。 出入口扉を閉められない場合は、管理者に連絡してください。 ▼「7.1.1 異常発生画面に表示されるメッセージ」参照
パーキング内のスキマに物を落とした。		—	管理者に連絡してください。管理者は状況をメンテナンス会社に連絡し、指示にしてください。
代車を使用することになった。		—	取扱者は管理者に連絡してください。管理者は入庫可能車であるか、実車にて確認してください。
車を買替えた。		—	▼「3.1.1 入庫可能な車の寸法・重量」参照

8. 管理者の役割

8.1 管理者の役割



※以下は、オーナー・管理者のみ対象の内容です。

管理者は、パーキングの安全管理に関する最高責任者として、入庫する車の確認、取扱者に対する取扱説明など、パーキングを安全に使用するために必要なすべてのことをおこなってください。また、管理者には、パーキングの保全、パーキング内における人および車の安全確保に必要な管理義務があります。「機械式駐車場の管理基準」パンフレットをあわせてご確認ください。なお、専任の取扱者を任命し、管理者としての役割を代行させる場合は、その責任範囲を明確にし、十分な教育訓練をおこなってください。

■車の確認と入庫の許可

入庫可能な寸法・重量であることを確認した車に対して、入庫許可を与えてください。

▼「3.1 入庫車に関する安全重要項目」を参照してください。

パーキングを時間貸しなどに使用する場合には、専任の取扱者を指定してください。専任の取扱者に、入庫可能な寸法・重量であることを確認させてから、入庫を許可するように指示してください。

■取扱者の指定と操作の許可

管理者が取扱者として指定した人以外にはパーキングの操作をさせないでください。取扱者の指定は、取扱説明書を渡し、取扱方法のすべてを説明するとともに、実際のパーキングにおいて操作などの指導をおこない、取扱説明書の内容を十分に理解し、これを遵守し、安全が守れると判断した人のみに操作許可を与えてください。パーキングを時間貸しなどに使用する場合は、指定した専任の取扱者には「パーキングの利用者に対して安全な利用を指示し、パーキングの安全を確保する」重要な役目があることを認識させてください。

■パーキングの異音などが聞こえた場合

パーキングの運転中に異音などが聞こえた場合は、重大な事故が発生したおそれがあります。ただちに非常停止ボタンを押し、パーキングを停止させるとともに、メンテナンス会社に連絡し、指示にしたがってください。

■非常時の避難誘導と迅速な対処

非常事態が発生した場合は、パーキング付近の人を安全な場所に避難させるなど、適宜状況を判断し、適切な処置をおこなってください。

■出入口扉閉め忘れ、出入口扉を閉める場合

取扱者の出入口扉の閉め忘れにより、管理者が出入口扉を閉める場合は、必ずパーキング内および車内の無人を目視および監視モニターにて確認し、扉閉操作をおこなってください。

8.2 ICカード（管理者用、取扱者用）の管理



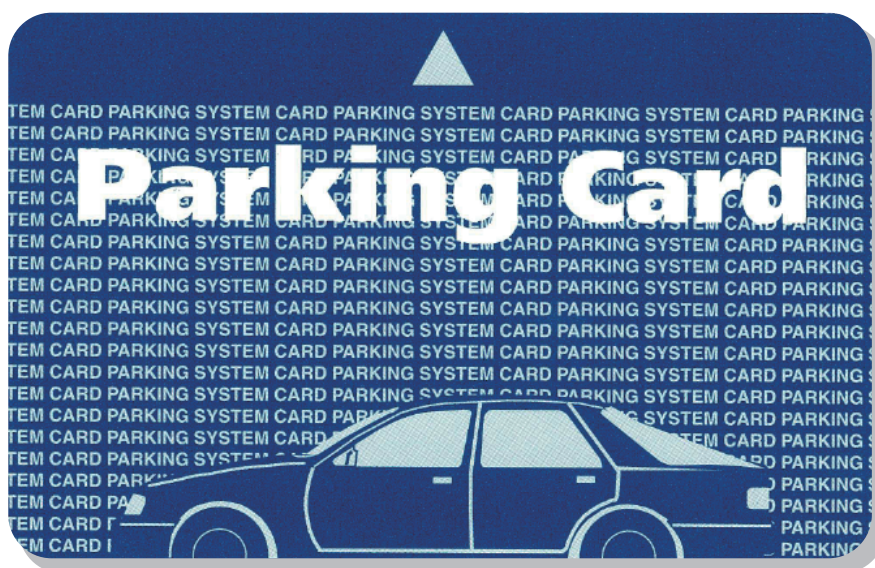
※以下は、オーナー・管理者のみ対象の内容です。

■ICカード（管理者用、取扱者用）の管理に関して

ICカード裏面に8桁のコードが刻印されています。（カード裏面左下）

カード再発行時に必要となりますので、取扱者と8桁のコードの管理をお願いします。

〈カード表面〉



〈カード裏面〉

- ★駐車場の操作は登録者本人が行い、カードは丁寧に扱ってください。
- ★このカードはICチップが搭載されている電子精密機器です。
取扱状況により短期間で使えなくなることがあります。
- ★強い衝撃を与えたり、折り曲げないでください。
- ★金属などの硬いもので表面をこすらないでください。
- ★強い電磁界や光に近づけないでください。
- ★シンナーやベンジンなど薬品で拭いたりしないでください。
- ★破損した際は、使用を中止し、速やかに管理者へご連絡ください。
また破片で手を切らないよう十分ご注意ください。
- ★盗難・紛失の際は速やかに管理者へご連絡ください。
- ★高温になる場所で保管・放置しないでください。
また多湿になる場所も避けてください。

※カードの内容は、予告なく変更されることがございます。

8.3 操作用リモコンの管理



※以下は、オーナー・管理者のみ対象の内容です。

■操作用リモコンシリアルナンバー

リモコン操作盤裏面にシリアルナンバーが記載されています。

管理者は取扱者とシリアルナンバーの管理をお願いします。

9. サービスネットワーク

9.1 サービスネットワーク

		
オーナー	管理者	取扱者

No.	サービス センター (SC)	〒	住所	TEL	FAX
1	札幌第1SC	064-0807	北海道札幌市中央区南7条西1-13-73 (第二弘安ビル1階)	(011) 512-5311	(011) 512-2060
2	札幌第2SC	060-0001	北海道札幌市中央区北1条西10-1-21 (ユーネットビル4階)	(011) 272-5311	(011) 271-2060
3	青森SC	030-0802	青森県青森市本町4-9-1	(017) 723-3321	(017) 723-3348
4	盛岡SC	020-0762	岩手県滝沢市大釜外館116番1	(019) 687-1433	(022) 215-0036
5	仙台SC	980-0871	宮城県仙台市青葉区八幡5-2-17	(022) 215-0033	(022) 215-0036
6	秋田SC	010-0001	秋田県秋田市中通2-3-8 (秋田アトリオンビル8階)	(018) 835-7297	(018) 835-8816
7	宇都宮SC	320-0816	栃木県宇都宮市天神1-5-4	(028) 638-2277	(028) 638-2201
8	千葉SC	263-0051	千葉県千葉市稲毛区園生町1015-1 (山中ビル)	(043) 256-5177	(043) 255-9537
9	埼玉第1SC	338-0013	埼玉県さいたま市中央区鈴谷6-3-26	(048) 853-9911	(048) 853-9925
10	埼玉第2SC	359-0024	埼玉県所沢市下安松925-14	(04) 2946-0831	(04) 2946-0833
11	横浜第1SC	220-0003	神奈川県横浜市西区楠町14-5 (タイムズビル5階)	(045) 314-4567	(045) 314-4578
12	横浜第2SC	231-0023	神奈川県横浜市中区山下町23番地 (日土地山下町ビル4階)	(045) 212-0871	(045) 212-0874
13	横須賀SC	238-0006	神奈川県横須賀市日の出町3-12-1 (安浦Terrace)	(046) 827-1671	(046) 827-1675
14	藤沢SC	251-0052	神奈川県藤沢市藤沢520-6 (カーニープレイス藤沢5階)	(0466) 50-6215	(0466) 50-6217
15	新潟SC	950-0962	新潟県新潟市中央区出来島2-5-1	(025) 283-6010	(025) 283-9595
16	東京第1SC	111-0056	東京都台東区小島2-18-10 (ハマビル)	(03) 5833-8831	(03) 5833-8832
17	東京第2SC	106-0031	東京都港区西麻布3-24-20 (KASUMICHO TERRACE7階)	(03) 5414-2581	(03) 3479-7373
18	東京第3SC	102-0072	東京都千代田区飯田橋3-11-13 (飯田橋i-MARK ANNEX4階)	(03) 3264-2511	(03) 3222-0760
19	東京第5SC	104-0061	東京都中央区銀座7-16-14 (銀座イーストビル9階)	(03) 3248-5391	(03) 3248-5398
20	東京第6SC	171-0014	東京都豊島区池袋2-53-5 (KDX池袋ウエストビル4階)	(03) 3980-6360	(03) 3980-6368

9. サービスネットワーク

9.1 サービスネットワーク

No.	サービス センター (SC)	〒	住所	TEL	FAX
21	東京第7SC	191-0024	東京都日野市万願寺5-6-9	(042) 582-6221	(042) 582-6224
22	東京第8SC	108-0023	東京都港区芝浦2-13-9 (前川芝浦ビル2 2階)	(03) 5440-7751	(03) 5440-6706
23	東京第9SC	104-0052	東京都中央区月島4-6-1 (プロスパ長野ビル5階)	(03) 5144-0017	(03) 5144-0018
24	静岡SC	420-0043	静岡県静岡市葵区川辺町2-1-1	(054) 272-6410	(054) 272-6430
25	熱海SC	413-0015	静岡県熱海市中央町3-10 (松美ビル1階)	(0557) 83-3878	(0557) 86-5026
26	浜松SC	430-0926	静岡県浜松市中央区砂山町339-24	(053) 459-3211	(053) 459-3213
27	富山SC	930-0008	富山県富山市神通本町2-3-14 (本町ビル 1 階)	(076) 444-0707	(076) 441-3366
28	金沢SC	920-0025	石川県金沢市駅西本町2-6-5	(076) 223-3527	(076) 221-0218
29	福井SC	910-0005	福井県福井市大手3-4-1 (福井放送会館2階)	(0776) 23-0107	(0776) 23-0604
30	岡崎SC	444-0044	愛知県岡崎市康生通南3-3 (マルワビル5階)	(0564) 28-4918	(0564) 28-4917
31	名古屋SC	461-0005	愛知県名古屋市東区東桜2-6-11 (LUXESビル2階)	(052) 935-0511	(052) 935-0513
32	岐阜SC	500-8385	岐阜県岐阜市下奈良2-5-1	(058) 268-3380	(058) 268-3382
33	京都SC	604-8111	京都府京都市中京区三条通り高倉東入ル榊 屋町59-1 (フェリーチェおかむら1階)	(075) 256-9150	(075) 256-9152
34	大阪第1SC	531-0072	大阪府大阪市北区豊崎5-6-2 (北梅田大宮ビル3階)	(06) 6373-3091	(06) 6373-3357
35	大阪第2SC	556-0015	大阪府大阪市浪速区敷津西1-1-31 (ドゥーエなんば南1階)	(06) 6630-1600	(06) 6630-0037
36	大阪第3SC	541-0051	大阪府大阪市中央区備後町1-7-10 (ニッセイ備後町ビル8階)	(06) 6261-3711	(06) 6261-3755
37	大阪第4SC	590-0957	大阪府堺市堺区中之町西1-1-3 (堺第一生命ビル7階)	(0722) 24-0086	(0722) 24-3136
38	大阪第5SC	541-0054	大阪府大阪市中央区南本町4-1-8 (アルテビル南本町5階)	(06) 6245-0925	(06) 6245-0947
39	大阪第6SC	571-0030	大阪府門真市真市末広町31-8 (サンコオア第三ビル6階)	(06) 6780-2870	(06) 6780-2877
40	大阪第7SC	564-0053	大阪府吹田市江の木町20-13	(06) 6337-0333	(06) 6337-0335
41	神戸SC	651-0095	兵庫県神戸市中央区旭通1-2-7 (栄ビル)	(078) 251-2709	(078) 261-3073
42	西宮SC	662-0914	兵庫県西宮市本町8-12 (マルシンビル2階)	(0798) 36-5797	(0798) 22-1429
43	奈良SC	630-8012	奈良県奈良市二条大路南1-2-33 (レナ新大宮ビル4階)	(0742) 35-9520	(0742) 35-9522
44	広島SC	730-0854	広島県広島市中区土橋町4-17 (IUK広島ビル3階)	(082) 532-6071	(082) 234-1805
45	呉SC	737-0822	広島県呉市築地町2-60 (旭ビル2号)	(0823) 32-4291	(082) 233-0039

9. サービスネットワーク

9.1 サービスネットワーク

No.	サービス センター (SC)	〒	住所	TEL	FAX
46	高松SC	760-0036	香川県高松市城東町2-4-15	(087) 822-5239	(087) 821-6067
47	高知SC	781-8010	高知県高知市棧橋通1-8-1	(088) 837-7101	(088) 832-3711
48	松山SC	790-0964	愛媛県松山市中村5-10-5	(089) 932-9556	(089) 946-2497
49	北九州SC	803-0818	福岡県北九州市小倉北区豎町1-4-17	(093) 581-2730	(093) 581-4277
50	大分SC	870-0024	大分県大分市錦町3丁目1番11号	(097) 533-7437	(097) 533-7438
51	福岡第1SC	812-0043	福岡県福岡市博多区豎粕2-4-14	(092) 632-1351	(092) 632-1361
52	福岡第2SC	810-0072	福岡県福岡市中央区長浜2-4-1 (東芝福岡ビル6階)	(092) 762-3131	(092) 762-3500
53	久留米SC	839-0862	福岡県久留米市野中町1208-3 (寿ビル2階)	(0942) 46-3470	(0942) 46-3475
54	長崎SC	850-0874	長崎県長崎市魚の町3-10 (今村ビル)	(095) 818-7188	(095) 823-6003
55	熊本SC	860-0811	熊本県熊本市中央区本荘2-7-15	(096) 364-1177	(096) 364-1160
56	鹿児島SC	890-0061	鹿児島県鹿児島市天保山町4-6 (秀英社ビル1階)	(099) 251-1188	(099) 251-5355
57	沖縄SC	900-0015	沖縄県那覇市久茂地1-7-1 (琉球リース総合ビル)	(098) 869-7536	(098) 869-7538

▲以上のSC（サービスセンター）以外にも以下のとおり全国各地に特約サービス店を設けております。

札幌市 釧路市 帯広市 旭川市 小樽市 岩見沢市 北見市 千歳市 函館市 室蘭市 八戸市
 弘前市 仙台市 秋田市 岩手郡 大館市 山形市 郡山市 いわき市 会津若松市 ひたちなか市
 河内郡 高崎市 熊谷市 さいたま市 妙高市 秩父市 船橋市 柏市 江戸川区 大田区 練馬区
 横浜市 川崎市 厚木市 甲府市 松本市 八王子市 岡谷市 十日町市 三条市 佐渡市 静岡市
 浜松市 沼津市 豊橋市 一宮市 四日市市 名古屋市 福井市 大阪市 和歌山市 大飯郡
 草津市 神戸市 姫路市 洲本市 和歌山市 周南市 山口市 鳥取市 米子市 松江市 浜田市
 岡山市 尾道市 福山市 呉市 徳島市 高松市 久留米市 福岡市 長崎市 佐世保市 宮崎市

(2024年4月現在)



エレベータパーキング 機械式駐車装置 取扱説明書

2025年3月 ver. 2.1

発行人 IHI運搬機械株式会社

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部または全部についてIHI運搬機械株式会社から文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。